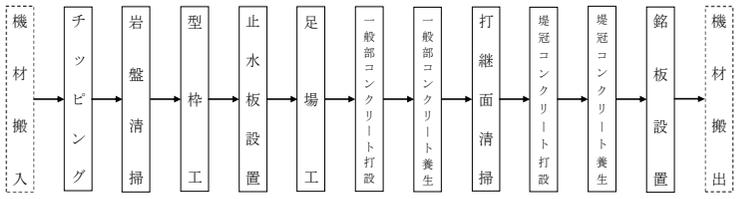
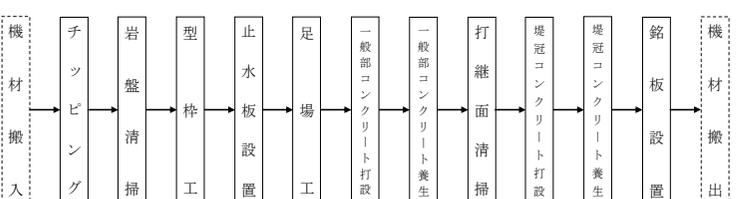


土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																
コンクリート工	<p style="text-align: center;">9章. 砂 防</p> <p>③ コンクリート工</p> <p>③-1 コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工（本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸）における打設量140m³/日未満及び平均打設高30m以下のコンクリート打設の施工に適用する。ただし、ケーブルクレーンで施工する場合を除く。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> </div> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型枠工 コンクリート打設</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 材料使用数量 コンクリートの使用数量は、次式による。 なお、コンクリートの使用数量には、打継面・岩着面のモルタル敷均しの使用量を含む（ロスに含む）。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1 + K) ……式4. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	型枠工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	台	1		材 料 名	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.04	<p style="text-align: center;">9章. 砂 防</p> <p>③ コンクリート工</p> <p>③-1 コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工（本堰堤、副堰堤、床固め、帯工、水叩き、側壁、護岸）における打設量140m³/日未満及び平均打設高30m以下のコンクリート打設の施工に適用する。ただし、ケーブルクレーンで施工する場合を除く。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> </div> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型枠工 コンクリート打設</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 材料使用数量 コンクリートの使用数量は、次式による。 なお、コンクリートの使用数量には、打継面・岩着面のモルタル敷均しの使用量を含む（ロスに含む）。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1 + K) ……式4. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	型枠工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力25t吊	台	1		材 料 名	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.04	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																														
型枠工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	台	1																															
材 料 名	ロ ス 率																																		
コ ン ク リ ー ト	+0.04																																		
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																														
型枠工 コンクリート打設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力25t吊	台	1																															
材 料 名	ロ ス 率																																		
コ ン ク リ ー ト	+0.04																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																														
コンクリート工	<p>5. 型 枠 工</p> <p>5-1 適用範囲 外部型枠, 内部型枠に適用する。</p> <p>5-2 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 木製型枠100m²当り施工歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>14.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は, 型枠用合板, 型枠用金物, 組立支持材, ケレンはく離剤及び電動ドリル, 電動ノコギリ損料, 電力に関する経費, 溶接機に要する費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. ラフテレンクレーンは, 賃料とする。 3. 水抜きパイプの有無にかかわらず適用できる。ただし, 水抜きパイプ材料費は, 必要量を別途計上する。</p> <p>6. 足 場 工</p> <p>6-1 適用範囲 高さ2m以上で, 外部型枠, 内部型枠の設置・撤去用足場(キャットウォーク)を設置する場合に適用する。</p> <p>6-2 設置及び撤去歩掛 足場設置及び撤去歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は, 斜面用足場ブラケット, 足場板, 丸パイプ, 直交クランプ, 幅木等の費用として, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は, 1.8mとする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	3.9		型 わ く 工		〃	14.9		特 殊 作 業 員		〃	0.85		普 通 作 業 員		〃	8.5		ラフテレンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料	諸 雑 費 率		%	25		名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	と び 工		〃	0.4	普 通 作 業 員		〃	0.4	諸 雑 費 率		%	21	<p>5. 型 枠 工</p> <p>5-1 適用範囲 外部型枠, 内部型枠に適用する。</p> <p>5-2 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 木製型枠100m²当り施工歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>14.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は, 型枠用合板, 型枠用金物, 組立支持材, ケレンはく離剤及び電動ドリル, 電動ノコギリ損料, 電力に関する経費, 溶接機に要する費用であり, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. ラフテレンクレーンは, 賃料とする。 3. 水抜きパイプの有無にかかわらず適用できる。ただし, 水抜きパイプ材料費は, 必要量を別途計上する。</p> <p>6. 足 場 工</p> <p>6-1 適用範囲 高さ2m以上で, 外部型枠, 内部型枠の設置・撤去用足場(キャットウォーク)を設置の場合に適用する。</p> <p>6-2 設置及び撤去歩掛 足場設置及び撤去歩掛は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は, 斜面用足場ブラケット, 足場板, 丸パイプ, 直交クランプ, 幅木等の費用として, 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は, 1.8mとする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	3.9		型 わ く 工		〃	14.9		特 殊 作 業 員		〃	0.85		普 通 作 業 員		〃	8.5		ラフテレンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力 25t吊	日	2.3	機械賃料	諸 雑 費 率		%	25		名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	と び 工		〃	0.4	普 通 作 業 員		〃	0.4	諸 雑 費 率		%	21	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人	3.9																																																																																																														
型 わ く 工		〃	14.9																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	0.85																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	8.5																																																																																																														
ラフテレンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費 率		%	25																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																														
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																														
と び 工		〃	0.4																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	0.4																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	21																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																													
土木一般世話役		人	3.9																																																																																																														
型 わ く 工		〃	14.9																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	0.85																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	8.5																																																																																																														
ラフテレンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力 25t吊	日	2.3	機械賃料																																																																																																													
諸 雑 費 率		%	25																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																														
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																														
と び 工		〃	0.4																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	0.4																																																																																																														
諸 雑 費 率		%	21																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
コンクリート工	<p>7. 砂防コンクリート打設歩掛 7-1 一般部コンクリート打設歩掛 一般部コンクリート打設にかかる施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 一般部コンクリート打設歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">1日当り打設量 (m³/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 30未満</th> <th>30以上 80未満</th> <th>80以上 140未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2 (3.0)</td> <td>2.8 (2.6)</td> <td>1.8 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.4 (7.1)</td> <td>5.3 (5.0)</td> <td>4.0 (3.7)</td> <td>2.9 (2.6)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.7 (7.2)</td> <td>6.1 (5.6)</td> <td>4.8 (4.3)</td> <td>3.8 (3.3)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.8 (2.8)</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10 (6)</td> <td>12 (7)</td> <td>16 (9)</td> <td>20 (11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生、打継面・岩着面のモルタル敷均し、打継面清掃等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケツ賃料、コンクリートパイプレンダ賃料、工事中水モーターポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケツ容量は、1.0m³を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)				10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満	土 木 一 般 世 話 役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)	特 殊 作 業 員		〃	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)	普 通 作 業 員		〃	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)	<p>7. 砂防コンクリート打設歩掛 7-1 一般部コンクリート打設歩掛 一般部コンクリート打設にかかる施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 一般部コンクリート打設歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">1日当り打設量 (m³/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 30未満</th> <th>30以上 80未満</th> <th>80以上 140未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2 (3.0)</td> <td>2.8 (2.6)</td> <td>1.8 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.4 (7.1)</td> <td>5.3 (5.0)</td> <td>4.0 (3.7)</td> <td>2.9 (2.6)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.7 (7.2)</td> <td>6.1 (5.6)</td> <td>4.8 (4.3)</td> <td>3.8 (3.3)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>2.8 (2.8)</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10 (6)</td> <td>12 (7)</td> <td>16 (9)</td> <td>20 (11)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生、打継面・岩着面のモルタル敷均し、打継面清掃等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケツ賃料、コンクリートパイプレンダ賃料、工事中水モーターポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケツ容量は、1.0m³を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)				10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満	土 木 一 般 世 話 役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)	特 殊 作 業 員		〃	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)	普 通 作 業 員		〃	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・最大吊上能力25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)	
名 称	規 格				単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)																																																																																									
		10未満	10以上 30未満	30以上 80未満		80以上 140未満																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)																																																																																									
普 通 作 業 員		〃	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)																																																																																									
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)																																																																																									
名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)																																																																																												
			10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)																																																																																									
特 殊 作 業 員		〃	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)																																																																																									
普 通 作 業 員		〃	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)																																																																																									
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・最大吊上能力25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	10 (6)	12 (7)	16 (9)	20 (11)																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																
コンクリート工	<p>7-2 チッピング歩掛</p> <p>7-2-1 適用範囲 岩盤面や打継面及び既設堰堤腹付け面へのチッピングを行う場合に適用する。また、現場条件によりこれにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>7-2-2 チッピング歩掛 (1) 岩盤面・打継面 岩盤面や打継面へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 チッピング(岩盤面・打継面)歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、空気圧縮機賃料、さく岩機損料及びビット、ビット等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 既設堰堤腹付け面 既設堰堤腹付け面(天端部を除く)へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。また、作業高さは、機械走行面から8.0m以下とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 チッピング(既設堰堤腹付け面)歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td>0.96</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 岩盤清掃歩掛 岩盤清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 岩盤清掃歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、高圧洗浄機賃料、工事中水中モータポンプ損料及び電力に関する経費等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.4	普通作業員		〃	0.3	諸 雑 費 率		%	26	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.11	普通作業員		〃	0.35	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日	0.96	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.1	普通作業員		〃	0.2	諸 雑 費 率		%	17	<p>7-2 チッピング歩掛</p> <p>7-2-1 適用範囲 岩盤面や打継面及び既設堰堤腹付け面へのチッピングを行う場合に適用する。また、現場条件によりこれにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>7-2-2 チッピング歩掛 (1) 岩盤面・打継面 岩盤面や打継面へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.2 チッピング(岩盤面・打継面)歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、空気圧縮機賃料、さく岩機損料及びビット、ビット等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(2) 既設堰堤腹付け面 既設堰堤腹付け面(天端部を除く)へのチッピング歩掛は、次表を標準とする。また、作業高さは、機械走行面から8.0m以下とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.3 チッピング(既設堰堤腹付け面)歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転</td> <td>通称2,000kg級</td> <td>日</td> <td>0.96</td> </tr> </tbody> </table> <p>7-3 岩盤清掃歩掛 岩盤清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.4 岩盤清掃歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、高圧洗浄機賃料、工事中水中モータポンプ損料及び電力に関する経費等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.4	普通作業員		〃	0.3	諸 雑 費 率		%	26	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.11	普通作業員		〃	0.35	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	通称2,000kg級	日	0.96	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	0.1	特殊作業員		〃	0.1	普通作業員		〃	0.2	諸 雑 費 率		%	17	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.4																																																																																																																
普通作業員		〃	0.3																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	26																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.11																																																																																																																
普通作業員		〃	0.35																																																																																																																
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	2,000kg級	日	0.96																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.1																																																																																																																
普通作業員		〃	0.2																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	17																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.4																																																																																																																
普通作業員		〃	0.3																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	26																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.11																																																																																																																
普通作業員		〃	0.35																																																																																																																
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チッピング用) 運 転	通称2,000kg級	日	0.96																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																
土木一般世話役		人	0.1																																																																																																																
特殊作業員		〃	0.1																																																																																																																
普通作業員		〃	0.2																																																																																																																
諸 雑 費 率		%	17																																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
コンクリート工	<p>7-4 堤冠コンクリート打設歩掛 堤冠コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.5 堤冠コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">1ブロック当り打設量 (m³/ブロック)</th> </tr> <tr> <th>グラノリシック 20未満</th> <th>富 配 合 30未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7 (0.60)</td> <td>0.4 (0.30)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9 (2.7)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3 (1.1)</td> <td>0.7 (0.50)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>0.24 (0.24)</td> <td>0.24 (0.24)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>9 (4)</td> <td>17 (8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット賃料、コンクリートバイブレータ賃料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m³を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>8. 止水板設置 8-1 止水板(塩化ビニル製止水板・ゴム製止水板)設置歩掛 10m当りの止水板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 止水板設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>8-2 止水板使用数量 止水板の使用数量は、次式による。 使用数量(m) = 設計数量(m) × (1 + K) ……式8.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表8.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>止 水 板</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m ³ /ブロック)		グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満	土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)	特殊作業員		〃	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)	普通作業員		〃	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)	諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	〃	0.80	材 料 名	ロ ス 率	止 水 板	+0.09	<p>7-4 堤冠コンクリート打設歩掛 堤冠コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.5 堤冠コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">1ブロック当り打設量 (m³/ブロック)</th> </tr> <tr> <th>グラノリシック 20未満</th> <th>富 配 合 30未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7 (0.60)</td> <td>0.4 (0.30)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9 (2.7)</td> <td>1.5 (1.3)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3 (1.1)</td> <td>0.7 (0.50)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>0.24 (0.24)</td> <td>0.24 (0.24)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>9 (4)</td> <td>17 (8)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケット賃料、コンクリートバイブレータ賃料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケット容量は、1.0m³を標準とし、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>8. 止水板設置 8-1 止水板(塩化ビニル製止水板・ゴム製止水板)設置歩掛 10m当りの止水板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 止水板設置歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.80</td> </tr> </tbody> </table> <p>8-2 止水板使用数量 止水板の使用数量は、次式による。 使用数量(m) = 設計数量(m) × (1 + K) ……式8.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表8.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>止 水 板</td> <td>+0.09</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m ³ /ブロック)		グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満	土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)	特殊作業員		〃	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)	普通作業員		〃	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)	ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・ 最大吊上能力 25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)	諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	〃	0.80	材 料 名	ロ ス 率	止 水 板	+0.09	
名 称	規 格				単 位	1ブロック当り打設量 (m ³ /ブロック)																																																																																							
		グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満																																																																																										
土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)																																																																																									
特殊作業員		〃	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)																																																																																									
普通作業員		〃	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																											
土木一般世話役	人	0.30																																																																																											
普通作業員	〃	0.80																																																																																											
材 料 名	ロ ス 率																																																																																												
止 水 板	+0.09																																																																																												
名 称	規 格	単 位	1ブロック当り打設量 (m ³ /ブロック)																																																																																										
			グラノリシック 20未満	富 配 合 30未満																																																																																									
土木一般世話役		人	0.7 (0.60)	0.4 (0.30)																																																																																									
特殊作業員		〃	2.9 (2.7)	1.5 (1.3)																																																																																									
普通作業員		〃	1.3 (1.1)	0.7 (0.50)																																																																																									
ラフテレーンクレーン 運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) ・低騒音型・ 最大吊上能力 25t吊	日	0.24 (0.24)	0.24 (0.24)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	9 (4)	17 (8)																																																																																									
名 称	単 位	数 量																																																																																											
土木一般世話役	人	0.30																																																																																											
普通作業員	〃	0.80																																																																																											
材 料 名	ロ ス 率																																																																																												
止 水 板	+0.09																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																								
コンクリート工	<p>9. 銘板設置</p> <p>9-1 適用範囲 重量60kg/枚未満の銘板を設置する場合に適用する。</p> <p>9-2 銘板設置歩掛 1枚当りの銘板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 銘板設置歩掛 (1枚当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">土木一般世話役</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">0.30</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">普通作業員</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">0.80</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、銘板設置、現場内小運搬等を含む。 2. 諸雑費は、銘板固定用ボルト孔の削孔に関する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 材料費は別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	"	0.80	諸 雑 費 率	%	10	<p>9. 銘板設置</p> <p>9-1 適用範囲 重量60kg/枚未満の銘板を設置する場合に適用する。</p> <p>9-2 銘板設置歩掛 1枚当りの銘板設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 銘板設置歩掛 (1枚当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">名 称</th> <th style="text-align: center;">単 位</th> <th style="text-align: center;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">土木一般世話役</td> <td style="text-align: center;">人</td> <td style="text-align: center;">0.30</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">普通作業員</td> <td style="text-align: center;">"</td> <td style="text-align: center;">0.80</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、銘板設置、現場内小運搬等を含む。 2. 諸雑費は、銘板固定用ボルト孔の削孔に関する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 材料費は別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.30	普通作業員	"	0.80	諸 雑 費 率	%	10	
名 称	単 位	数 量																									
土木一般世話役	人	0.30																									
普通作業員	"	0.80																									
諸 雑 費 率	%	10																									
名 称	単 位	数 量																									
土木一般世話役	人	0.30																									
普通作業員	"	0.80																									
諸 雑 費 率	%	10																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
コンクリート工	<p>10. 単 価 表</p> <p>(1) 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布作業100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去 設置延長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 一般部コンクリート打設100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	型 枠 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					<p>10. 単 価 表</p> <p>(1) 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布作業100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去 設置延長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 一般部コンクリート打設100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	型 枠 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力25t吊	日		表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																										
	型 枠 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																										
	諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																																																																										
	計																																																																																																																																																																																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																											
型 枠 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力25t吊	日		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																												
コンクリート 工	(4) チッピング（岩盤面・打継面） 10m ² 当り単価表	(4) チッピング（岩盤面・打継面） 10m ² 当り単価表																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2																																																										
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																										
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																										
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.2																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
	(5) チッピング（既設堰堤腹付け面） 100m ² 当り単価表	(5) チッピング（既設堰堤腹付け面） 100m ² 当り単価表																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用） 運 転</td> <td>2,000kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.3	普 通 作 業 員		〃		〃	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用） 運 転	2,000kg級	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用） 運 転</td> <td>通称2,000kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.3	普 通 作 業 員		〃		〃	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用） 運 転	通称2,000kg級	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.3																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																											
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用） 運 転	2,000kg級	日		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.3																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																											
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 （チッピング用） 運 転	通称2,000kg級	日		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
	(6) 岩盤清掃 10m ² 当り単価表	(6) 岩盤清掃 10m ² 当り単価表																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.4																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.4																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																											
計																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																	
コンクリート工	<p>(7) 堤冠コンクリート打設10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.5	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.5	計					<p>(7) 堤冠コンクリート打設10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.5	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力25t吊	日		表7.5 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.5	計						
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.5																																																																															
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																															
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																															
	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																															
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.5 機械賃料																																																																															
	諸 雑 費		式	1	表7.5																																																																															
	計																																																																																			
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.5																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリート プラント使用は除く																																																																																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力25t吊	日		表7.5 機械賃料																																																																																
諸 雑 費		式	1	表7.5																																																																																
計																																																																																				
	<p>(8) 止水板設置10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td>塩化ビニル製・ゴム製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式8.1, 表8.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	普 通 作 業 員		〃		〃	止 水 板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2	諸 雑 費		式	1		計					<p>(8) 止水板設置10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>止 水 板</td> <td>塩化ビニル製・ゴム製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式8.1, 表8.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1	普 通 作 業 員		〃		〃	止 水 板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2	諸 雑 費		式	1		計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
止 水 板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表8.1																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
止 水 板	塩化ビニル製・ゴム製	m		式8.1, 表8.2																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																	
計																																																																																				
	<p>(9) 銘板設置1枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>銘 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	普 通 作 業 員		〃		〃	銘 板		枚			諸 雑 費		式	1	表9.1	計					<p>(9) 銘板設置1枚当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>銘 板</td> <td></td> <td>枚</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1	普 通 作 業 員		〃		〃	銘 板		枚			諸 雑 費		式	1	表9.1	計																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
銘 板		枚																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																																
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人		表9.1																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																
銘 板		枚																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表9.1																																																																																
計																																																																																				
	<p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)</td> <td>2,000kg級</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超低 騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³) 機械損料数量1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超低 騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58	<p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)</td> <td>通称2,000kg級</td> <td>機-20</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超 低騒音型・排出ガス対策型(2014年規 制) バケット容量0.8m³ 機械損料数量1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 通称2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	通称2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超 低騒音型・排出ガス対策型(2014年規 制) バケット容量0.8m³ 機械損料数量1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 通称2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58																																																																		
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																	
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超低 騒音型・排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 機械損料数量1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58																																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																	
油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用)	通称2,000kg級	機-20	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→104 機械損料 1→バックホウ(クローラ型)標準型・超 低騒音型・排出ガス対策型(2014年規 制) バケット容量0.8m³ 機械損料数量1→ 1.58 機械損料 2→油圧式トンネル切削機 既設砂防堰堤 (チップング用) 通称2,000kg級 機械損料数量2→ 1.58																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																
残存型枠工	<p>④ 残存型枠工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工事(本堰堤, 副堰堤, 床固め, 帯工, 水叩き, 側壁, 護岸)における平均設置高30m以下の残存型枠(質量85kg/枚以下, 面積0.8m²/枚以下)及び残存化粧型枠(質量135kg/枚以下, 面積0.8m²/枚以下)の施工, 天端の手摺及び足場(キャットウォーク)の設置・撤去に適用する。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 本工法は, 薄肉プレキャスト・セメントコンクリート製の型枠製品と組立部材及び支持材を使用し, コンクリート打設後の脱型作業を必要としない型枠工のことである。 また, 組立・設置は, 組立部材を使用して型枠を組み立て, 型枠背面と支持材を溶接で固定して行う施工を標準とする。</p> <p>2-2 残存型枠 残存型枠工に用いる型枠は, 下記のとおりとする。 (1) 残存型枠とは, 意匠性を目的としない型枠材をいう。 (2) 残存化粧型枠とは, 残存型枠のうち化粧面が一体となった意匠性を目的とした型枠材をいう。</p> <p>2-3 施工フロー 施工フローは, 下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは, 実線部分である。 2. () 内は必要な場合に計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種の選定 機械・規格は, 次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25 t 吊</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは, 賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25 t 吊	台	1	<p>④ 残存型枠工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工事(本堰堤, 副堰堤, 床固め, 帯工, 水叩き, 側壁, 護岸)における平均設置高30m以下の残存型枠(質量85kg/枚以下, 面積0.8m²/枚以下)及び残存化粧型枠(質量135kg/枚以下, 面積0.8m²/枚以下)の施工, 天端の手摺及び足場(キャットウォーク)の設置・撤去に適用する。</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 本工法は, 薄肉プレキャスト・セメントコンクリート製の型枠製品と組立部材及び支持材を使用し, コンクリート打設後の脱型作業を必要としない型枠工のことである。 また, 組立・設置は, 組立部材を使用して型枠を組み立て, 型枠背面と支持材を溶接で固定して行う施工を標準とする。</p> <p>2-2 残存型枠 残存型枠工に用いる型枠は, 下記のとおりとする。 (1) 残存型枠とは, 意匠性を目的としない型枠材をいう。 (2) 残存化粧型枠とは, 残存型枠のうち化粧面が一体となった意匠性を目的とした型枠材をいう。</p> <p>2-3 施工フロー 施工フローは, 下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは, 実線部分である。 2. () 内は必要な場合に計上する。</p> <p>図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種の選定 機械・規格は, 次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種の選定</caption> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25 t 吊</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により上表により難しい場合は, 別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは, 賃料とする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25 t 吊	台	1	
機 械 名	規 格	単 位	数 量																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25 t 吊	台	1																
機 械 名	規 格	単 位	数 量																
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25 t 吊	台	1																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																		
残存型枠工	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 残存型枠及び残存化粧型枠の施工歩掛 残存型枠及び残存化粧型枠の加工、組立・設置における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 残存型枠及び残存化粧型枠の施工歩掛 (100m2当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">型枠材1枚当りの質量及び面積</th> </tr> <tr> <th>残存型枠</th> <th>残存化粧型枠</th> </tr> <tr> <td>85kg/枚以下 0.8m2/枚以下</td> <td>135kg/枚以下 0.8m2/枚以下</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 組 立 工</td> <td>〃</td> <td>5.0</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.2</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td>〃</td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>19</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、水抜きパイプの設置を含むものであるが、水抜きパイプの有無にかかわらず適用出来る。なお、水抜きパイプ材料は、必要数量を別途計上する。 2. 上記歩掛は、半径10m以下の円形部分には適用しない。 3. 諸雑費は、組立支持材（鉄筋）、溶接棒、電気溶接機、コンクリートカッタ、インパクトレンチ、電気ドリル、ディスクグラインダ、鉄筋カッタ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 型枠材は、残存型枠・残存化粧型枠及び組立部材を計上する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 6. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2 残存型枠及び残存化粧型枠の使用数量 残存型枠、残存化粧型枠の使用数量は、次式による。 使用数量 (m2) = 設計数量 (m2) × (1 + K) ……式4.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">材 料 名</th> <th>残存型枠</th> <th>残存化粧型枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>85kg/枚以下 0.8m2/枚以下</td> <td>135kg/枚以下 0.8m2/枚以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td colspan="2">+0.06</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	型枠材1枚当りの質量及び面積		残存型枠	残存化粧型枠	85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	135kg/枚以下 0.8m2/枚以下	土 木 一 般 世 話 役	人	1.6	2.1	型 枠 組 立 工	〃	5.0	5.1	普 通 作 業 員	〃	3.2	3.5	溶 接 工	〃	2.7	2.7	ラフテレーンクレーン運転	日	1.7	1.9	諸 雑 費 率	%	19	18	材 料 名	残存型枠	残存化粧型枠	85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	135kg/枚以下 0.8m2/枚以下		ロ ス 率	+0.06		<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 残存型枠及び残存化粧型枠の施工歩掛 残存型枠及び残存化粧型枠の加工、組立・設置における施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 残存型枠及び残存化粧型枠の施工歩掛 (100m2当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">型枠材1枚当りの質量及び面積</th> </tr> <tr> <th>残存型枠</th> <th>残存化粧型枠</th> </tr> <tr> <td>85kg/枚以下 0.8m2/枚以下</td> <td>135kg/枚以下 0.8m2/枚以下</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.6</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 組 立 工</td> <td>〃</td> <td>5.0</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.2</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td>〃</td> <td>2.7</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>1.7</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>19</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記歩掛は、水抜きパイプの設置を含むものであるが、水抜きパイプの有無にかかわらず適用出来る。なお、水抜きパイプ材料は、必要数量を別途計上する。 2. 上記歩掛は、半径10m以下の円形部分には適用しない。 3. 諸雑費は、組立支持材（鉄筋）、溶接棒、電気溶接機、コンクリートカッタ、インパクトレンチ、電気ドリル、ディスクグラインダ、鉄筋カッタ及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 型枠材は、残存型枠・残存化粧型枠及び組立部材を計上する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 6. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4-2 残存型枠及び残存化粧型枠の使用数量 残存型枠、残存化粧型枠の使用数量は、次式による。 使用数量 (m2) = 設計数量 (m2) × (1 + K) ……式4.1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">材 料 名</th> <th>残存型枠</th> <th>残存化粧型枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>85kg/枚以下 0.8m2/枚以下</td> <td>135kg/枚以下 0.8m2/枚以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td colspan="2">+0.06</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	型枠材1枚当りの質量及び面積		残存型枠	残存化粧型枠	85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	135kg/枚以下 0.8m2/枚以下	土 木 一 般 世 話 役	人	1.6	2.1	型 枠 組 立 工	〃	5.0	5.1	普 通 作 業 員	〃	3.2	3.5	溶 接 工	〃	2.7	2.7	ラフテレーンクレーン運転	日	1.7	1.9	諸 雑 費 率	%	19	18	材 料 名	残存型枠	残存化粧型枠	85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	135kg/枚以下 0.8m2/枚以下		ロ ス 率	+0.06		
名 称	単 位			型枠材1枚当りの質量及び面積																																																																																	
				残存型枠	残存化粧型枠																																																																																
		85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	135kg/枚以下 0.8m2/枚以下																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役	人	1.6	2.1																																																																																		
型 枠 組 立 工	〃	5.0	5.1																																																																																		
普 通 作 業 員	〃	3.2	3.5																																																																																		
溶 接 工	〃	2.7	2.7																																																																																		
ラフテレーンクレーン運転	日	1.7	1.9																																																																																		
諸 雑 費 率	%	19	18																																																																																		
材 料 名	残存型枠	残存化粧型枠																																																																																			
	85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	135kg/枚以下 0.8m2/枚以下																																																																																			
ロ ス 率	+0.06																																																																																				
名 称	単 位	型枠材1枚当りの質量及び面積																																																																																			
		残存型枠	残存化粧型枠																																																																																		
		85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	135kg/枚以下 0.8m2/枚以下																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役	人	1.6	2.1																																																																																		
型 枠 組 立 工	〃	5.0	5.1																																																																																		
普 通 作 業 員	〃	3.2	3.5																																																																																		
溶 接 工	〃	2.7	2.7																																																																																		
ラフテレーンクレーン運転	日	1.7	1.9																																																																																		
諸 雑 費 率	%	19	18																																																																																		
材 料 名	残存型枠	残存化粧型枠																																																																																			
	85kg/枚以下 0.8m2/枚以下	135kg/枚以下 0.8m2/枚以下																																																																																			
ロ ス 率	+0.06																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
残存型枠工	<p>4-3 天端の手摺及び足場（キャットウォーク）の設置・撤去</p> <p>(1) 適用範囲 基地地盤より高さ2m以上に手摺や足場（キャットウォーク）を設置する場合に適用する。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 足場を複数段設置する場合は、各段の合計延長を計上する。 図4-1 手摺、足場(キャットウォーク)の設置延長及び高さ</p>	<p>4-3 天端の手摺及び足場（キャットウォーク）の設置・撤去</p> <p>(1) 適用範囲 基地地盤より高さ2m以上に手摺や足場（キャットウォーク）を設置する場合に適用する。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 足場を複数段設置する場合は、各段の合計延長を計上する。 図4-1 手摺、足場(キャットウォーク)の設置延長及び高さ</p>	

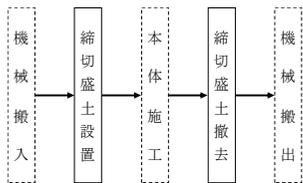
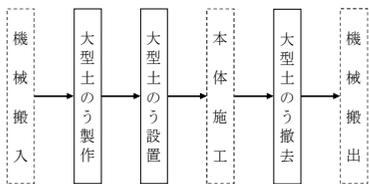
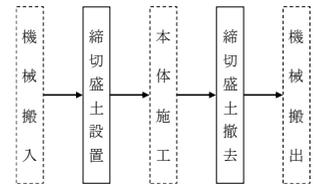
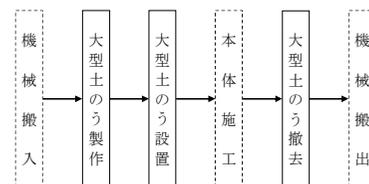
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																												
残存型枠工	<p>(2) 施工歩掛 天端の手摺及び足場（キャットウォーク）の設置・撤去にかかる施工歩掛は、表4.3、表4.4を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 天端手摺設置・撤去歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、インパクトレンチ、手摺仮設材（単管パイプ（手摺部含む）、クランプ）等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、諸雑費には、供用中の手摺仮設材の損料を含むものとする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 足場(キャットウォーク)設置・撤去歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、インパクトレンチ、足場仮設材（単管パイプ（手摺部含む）、クランプ、斜面用足場ブラケット、足場板）、取付ボルト、取付ボルト穴の埋戻し用モルタル等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、諸雑費には、供用中の足場仮設材の損料を含むものとする。</p>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.9	と び 工	〃	3.2	普 通 作 業 員	〃	1.0	諸 雑 費 率	%	9	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	2.7	と び 工	〃	6.2	普 通 作 業 員	〃	5.5	諸 雑 費 率	%	20	<p>(2) 施工歩掛 天端の手摺及び足場（キャットウォーク）の設置・撤去にかかる施工歩掛は、表4.3、表4.4を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 天端手摺設置・撤去歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、インパクトレンチ、手摺仮設材（単管パイプ（手摺部含む）、クランプ）等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、諸雑費には、供用中の手摺仮設材の損料を含むものとする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 足場(キャットウォーク)設置・撤去歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td>〃</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、インパクトレンチ、足場仮設材（単管パイプ（手摺部含む）、クランプ、斜面用足場ブラケット、足場板）、取付ボルト、取付ボルト穴の埋戻し用モルタル等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、諸雑費には、供用中の足場仮設材の損料を含むものとする。</p>	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	0.9	と び 工	〃	3.2	普 通 作 業 員	〃	1.0	諸 雑 費 率	%	9	名 称	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役	人	2.7	と び 工	〃	6.2	普 通 作 業 員	〃	5.5	諸 雑 費 率	%	20	
名 称	単 位	数 量																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	0.9																																																													
と び 工	〃	3.2																																																													
普 通 作 業 員	〃	1.0																																																													
諸 雑 費 率	%	9																																																													
名 称	単 位	数 量																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	2.7																																																													
と び 工	〃	6.2																																																													
普 通 作 業 員	〃	5.5																																																													
諸 雑 費 率	%	20																																																													
名 称	単 位	数 量																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	0.9																																																													
と び 工	〃	3.2																																																													
普 通 作 業 員	〃	1.0																																																													
諸 雑 費 率	%	9																																																													
名 称	単 位	数 量																																																													
土 木 一 般 世 話 役	人	2.7																																																													
と び 工	〃	6.2																																																													
普 通 作 業 員	〃	5.5																																																													
諸 雑 費 率	%	20																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
残存型枠工	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 残存型枠及び残存化粧型枠100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>型 枠 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.2 組立部材含む</td> </tr> <tr> <td>水 抜 き パ イ プ</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 天端手摺設置・撤去100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 足場(キャットウォーク)設置・撤去100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1	型 枠 工		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	溶 接 工		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25 t 吊	日		表4.1 機械賃料	型 枠 材		m ²		式4.1, 表4.2 組立部材含む	水 抜 き パ イ プ		m		必要に応じ計上	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3	と び 工		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.4	と び 工		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 残存型枠及び残存化粧型枠100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>型 枠 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.2 組立部材含む</td> </tr> <tr> <td>水 抜 き パ イ プ</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 天端手摺設置・撤去100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 足場(キャットウォーク)設置・撤去100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1	型 枠 工		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	溶 接 工		人		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25 t 吊	日		表4.1 機械賃料	型 枠 材		m ²		式4.1, 表4.2 組立部材含む	水 抜 き パ イ プ		m		必要に応じ計上	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3	と び 工		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.4	と び 工		人		〃	普 通 作 業 員		人		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																										
	型 枠 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																										
	普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																										
	溶 接 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																										
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 25 t 吊	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																										
	型 枠 材		m ²		式4.1, 表4.2 組立部材含む																																																																																																																																																																																																																										
	水 抜 き パ イ プ		m		必要に応じ計上																																																																																																																																																																																																																										
	諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																										
	計																																																																																																																																																																																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.4																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																											
型 枠 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
溶 接 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 最大吊上能力25 t 吊	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
型 枠 材		m ²		式4.1, 表4.2 組立部材含む																																																																																																																																																																																																																											
水 抜 き パ イ プ		m		必要に応じ計上																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.3																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.4																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		人		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切	<p>⑤ 仮締切工</p> <p>⑤-1 砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工(本堰堤, 副堰堤, 床固め, 帯工, 水叩き, 側壁, 護岸)の施工に伴う現地土砂を用いた土砂及び大型土のうによる仮締切工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 砂防土砂仮締切</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>(2) 砂防大型土のう仮締切</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー</p>	<p>⑤ 仮締切工</p> <p>⑤-1 砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、砂防工(本堰堤, 副堰堤, 床固め, 帯工, 水叩き, 側壁, 護岸)の施工に伴う現地土砂を用いた土砂及び大型土のうによる仮締切工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 砂防土砂仮締切</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>(2) 砂防大型土のう仮締切</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-2 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																										
砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂防土砂仮締切</td> <td>設置 または 撤去</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m²)</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">砂防 大型土のう仮締切</td> <td>製作 ・設置</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m²) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>製作</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m²) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設置</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m²) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>撤去</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³ (平積0.6m²) 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 大型土のうの設置、撤去はバックホウによる施工で、作業半径6m以下とする。 3. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 砂防土砂仮締切歩掛 4-1 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>土の状態</th> <th>土 質 名</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">設置 または 撤去</td> <td rowspan="2">地山</td> <td>レキ質土・砂・砂質土・粘性土</td> <td>m³</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>岩塊玉石</td> <td>〃</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ルーズ</td> <td>レキ質土・砂・砂質土・粘性土</td> <td>〃</td> <td>216</td> </tr> <tr> <td>岩塊玉石</td> <td>〃</td> <td>180</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業範囲は、機械走行面より上下に5m以内を標準とする。 2. 施工数量は、3,000m³未満 (砂防土砂仮締切の1工事あたりのバックホウによる取扱い土量) を標準とする。現場条件により、これにより難しい場合は、別途考慮する。 3. 地山の現場条件は障害なし (作業現場が広い、作業範囲が標準内及び転石の混入等の影響による作業妨害が少なく、連続した掘削作業が出来る場合) を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	砂防土砂仮締切	設置 または 撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²)	台	1	砂防 大型土のう仮締切	製作 ・設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²) 吊能力2.9t	〃	1	製作	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²) 吊能力2.9t	〃	1	設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²) 吊能力2.9t	〃	1	撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²) 吊能力2.9t	〃	1	作業種別	土の状態	土 質 名	単 位	数 量	設置 または 撤去	地山	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	m ³	99	岩塊玉石	〃	84	ルーズ	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	〃	216	岩塊玉石	〃	180	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>砂防土砂仮締切</td> <td>設置 または 撤去</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m³</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">砂防 大型土のう仮締切</td> <td>製作 ・設置</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m³ 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>製作</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m³ 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設置</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m³ 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>撤去</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m³ 吊能力2.9t</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 大型土のうの設置、撤去はバックホウによる施工で、作業半径6m以下とする。 3. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>4. 砂防土砂仮締切歩掛 4-1 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>土の状態</th> <th>土 質 名</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">設置 または 撤去</td> <td rowspan="2">地山</td> <td>レキ質土・砂・砂質土・粘性土</td> <td>m³</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>岩塊玉石</td> <td>〃</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ルーズ</td> <td>レキ質土・砂・砂質土・粘性土</td> <td>〃</td> <td>216</td> </tr> <tr> <td>岩塊玉石</td> <td>〃</td> <td>180</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業範囲は、機械走行面より上下に5m以内を標準とする。 2. 施工数量は、3,000m³未満 (砂防土砂仮締切の1工事あたりのバックホウによる取扱い土量) を標準とする。現場条件により、これにより難しい場合は、別途考慮する。 3. 地山の現場条件は障害なし (作業現場が広い、作業範囲が標準内及び転石の混入等の影響による作業妨害が少なく、連続した掘削作業が出来る場合) を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	砂防土砂仮締切	設置 または 撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³	台	1	砂防 大型土のう仮締切	製作 ・設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	〃	1	製作	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	〃	1	設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	〃	1	撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	〃	1	作業種別	土の状態	土 質 名	単 位	数 量	設置 または 撤去	地山	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	m ³	99	岩塊玉石	〃	84	ルーズ	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	〃	216	岩塊玉石	〃	180	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																								
砂防土砂仮締切	設置 または 撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²)	台	1																																																																																																								
砂防 大型土のう仮締切	製作 ・設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²) 吊能力2.9t	〃	1																																																																																																								
	製作	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²) 吊能力2.9t	〃	1																																																																																																								
	設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²) 吊能力2.9t	〃	1																																																																																																								
	撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ²) 吊能力2.9t	〃	1																																																																																																								
作業種別	土の状態	土 質 名	単 位	数 量																																																																																																									
設置 または 撤去	地山	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	m ³	99																																																																																																									
		岩塊玉石	〃	84																																																																																																									
	ルーズ	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	〃	216																																																																																																									
		岩塊玉石	〃	180																																																																																																									
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																								
砂防土砂仮締切	設置 または 撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³	台	1																																																																																																								
砂防 大型土のう仮締切	製作 ・設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	〃	1																																																																																																								
	製作	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	〃	1																																																																																																								
	設置	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	〃	1																																																																																																								
	撤去	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケット容量0.8m ³ 吊能力2.9t	〃	1																																																																																																								
作業種別	土の状態	土 質 名	単 位	数 量																																																																																																									
設置 または 撤去	地山	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	m ³	99																																																																																																									
		岩塊玉石	〃	84																																																																																																									
	ルーズ	レキ質土・砂・砂質土・粘性土	〃	216																																																																																																									
		岩塊玉石	〃	180																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																		
砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切	<p>5. 砂防大型土のう仮締切 施工歩掛</p> <p>5-1 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作・設置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 製作・設置、製作には、横取り作業（12mまで：製作現場～仮置場）を含む。 2. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。 3. 撤去には、中詰材排出を含む。なお、袋材の処分費及び残土処理費が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-2 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作・設置</td> <td>袋</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td>〃</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td>〃</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>〃</td> <td>135</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、製作枠等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作・設置</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	製作・設置	1	1	1	製 作	1	1	1	設 置	1	1	1	撤 去	1	1	—	作業種別	単 位	数量	製作・設置	袋	36	製 作	〃	59	設 置	〃	83	撤 去	〃	135	作業種別	諸雑費率	製作・設置	4	製 作	7	<p>5. 砂防大型土のう仮締切 施工歩掛</p> <p>5-1 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作・設置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 製作・設置、製作には、横取り作業（12mまで：製作現場～仮置場）を含む。 2. 製作現場と設置現場が異なる場合は、積込・荷卸・運搬等必要な費用を別途計上する。 3. 撤去には、中詰材排出を含む。なお、袋材の処分費及び残土処理費が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-2 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単 位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作・設置</td> <td>袋</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td>〃</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>設 置</td> <td>〃</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>撤 去</td> <td>〃</td> <td>135</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-3 諸雑費 諸雑費は、製作枠等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製作・設置</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>製 作</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	製作・設置	1	1	1	製 作	1	1	1	設 置	1	1	1	撤 去	1	1	—	作業種別	単 位	数量	製作・設置	袋	36	製 作	〃	59	設 置	〃	83	撤 去	〃	135	作業種別	諸雑費率	製作・設置	4	製 作	7	
作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																		
製作・設置	1	1	1																																																																																		
製 作	1	1	1																																																																																		
設 置	1	1	1																																																																																		
撤 去	1	1	—																																																																																		
作業種別	単 位	数量																																																																																			
製作・設置	袋	36																																																																																			
製 作	〃	59																																																																																			
設 置	〃	83																																																																																			
撤 去	〃	135																																																																																			
作業種別	諸雑費率																																																																																				
製作・設置	4																																																																																				
製 作	7																																																																																				
作業種別	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																		
製作・設置	1	1	1																																																																																		
製 作	1	1	1																																																																																		
設 置	1	1	1																																																																																		
撤 去	1	1	—																																																																																		
作業種別	単 位	数量																																																																																			
製作・設置	袋	36																																																																																			
製 作	〃	59																																																																																			
設 置	〃	83																																																																																			
撤 去	〃	135																																																																																			
作業種別	諸雑費率																																																																																				
製作・設置	4																																																																																				
製 作	7																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 砂防土砂仮締切 (設置または撤去) 100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表3.1, 表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(2) 砂防大型土のう仮締切 (製作・設置) 10袋当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型土のう</td> <td>容量1m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td>袋材</td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>ほぐした土量</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(3) 砂防大型土のう仮締切 (製作) 10袋当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型土のう</td> <td>容量1m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td>袋材</td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>ほぐした土量</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	100/D	表3.1, 表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	大型土のう	容量1m ³	袋	10	袋材	土 砂		m ³	10	ほぐした土量	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	大型土のう	容量1m ³	袋	10	袋材	土 砂		m ³	10	ほぐした土量	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.3	計					<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 砂防土砂仮締切 (設置または撤去) 100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m³</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表3.1, 表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(2) 砂防大型土のう仮締切 (製作・設置) 10袋当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型土のう</td> <td>容量1m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td>袋材</td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>ほぐした土量</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m³・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(3) 砂防大型土のう仮締切 (製作) 10袋当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大型土のう</td> <td>容量1m³</td> <td>袋</td> <td>10</td> <td>袋材</td> </tr> <tr> <td>土 砂</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td>ほぐした土量</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m³・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m ³	日	100/D	表3.1, 表4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	大型土のう	容量1m ³	袋	10	袋材	土 砂		m ³	10	ほぐした土量	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	大型土のう	容量1m ³	袋	10	袋材	土 砂		m ³	10	ほぐした土量	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.3	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	100/D	表3.1, 表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
大型土のう	容量1m ³	袋	10	袋材																																																																																																																																																																																																																											
土 砂		m ³	10	ほぐした土量																																																																																																																																																																																																																											
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
大型土のう	容量1m ³	袋	10	袋材																																																																																																																																																																																																																											
土 砂		m ³	10	ほぐした土量																																																																																																																																																																																																																											
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m ³	日	100/D	表3.1, 表4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																												
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
大型土のう	容量1m ³	袋	10	袋材																																																																																																																																																																																																																											
土 砂		m ³	10	ほぐした土量																																																																																																																																																																																																																											
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																																																																																																																																																																											
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
大型土のう	容量1m ³	袋	10	袋材																																																																																																																																																																																																																											
土 砂		m ³	10	ほぐした土量																																																																																																																																																																																																																											
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型(2014年規制) バケツ容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.3																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切	(4) 砂防大型土のう仮締切（設置） 10袋当り単価表	(4) 砂防大型土のう仮締切（設置） 10袋当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2014年規制) バック容量0.8m³・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2014年規制) バック容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																				
	特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																				
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																					
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																					
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																					
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																					
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2014年規制) バック容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(注) D : 日当り施工量	(注) D : 日当り施工量																																																																							
	(5) 砂防大型土のう仮締切（撤去） 10袋当り単価表	(5) 砂防大型土のう仮締切（撤去） 10袋当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表5.1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2014年規制) バック容量0.8m³・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>10/D</td> <td>表3.1, 表5.2 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2014年規制) バック容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																					
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																					
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土木一般世話役		人	1×10/D	表5.1, 表5.2																																																																					
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																					
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2014年規制) バック容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	日	10/D	表3.1, 表5.2 機械賃料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(注) D : 日当り施工量	(注) D : 日当り施工量																																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																					
砂防土砂仮締切・砂防大型土のう仮締切	(6) 機械運転単価表																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 40%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">バックホウ (クローラ型)</td> <td style="text-align: center;">標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td style="text-align: center;">機-28</td> <td> 【砂防土砂仮締切】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→114 機械賃料数量→1.61 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m³(平積0.6m³)・吊能力2.9t</td> <td style="text-align: center;">機-28</td> <td> 【砂防大型土のう仮締切】 (製作・設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→100 機械賃料数量→1.45 (製作) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→97 機械賃料数量→1.45 (設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→73 機械賃料数量→1.45 (撤去) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→75 機械賃料数量→1.45 </td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-28	【砂防土砂仮締切】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→114 機械賃料数量→1.61	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	機-28	【砂防大型土のう仮締切】 (製作・設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→100 機械賃料数量→1.45 (製作) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→97 機械賃料数量→1.45 (設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→73 機械賃料数量→1.45 (撤去) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→75 機械賃料数量→1.45	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 35%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 40%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">バックホウ (クローラ型)</td> <td style="text-align: center;">標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケツ容量0.8m³</td> <td style="text-align: center;">機-28</td> <td> 【砂防土砂仮締切】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→107 機械賃料数量→1.61 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2014年規制) バケツ容量0.8m³・吊能力2.9t</td> <td style="text-align: center;">機-28</td> <td> 【砂防大型土のう仮締切】 (製作・設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→106 機械賃料数量→1.45 (製作) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→103 機械賃料数量→1.45 (設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→77 機械賃料数量→1.45 (撤去) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械賃料数量→1.45 </td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケツ容量0.8m ³	機-28	【砂防土砂仮締切】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→107 機械賃料数量→1.61	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2014年規制) バケツ容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	機-28	【砂防大型土のう仮締切】 (製作・設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→106 機械賃料数量→1.45 (製作) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→103 機械賃料数量→1.45 (設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→77 機械賃料数量→1.45 (撤去) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械賃料数量→1.45
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																					
バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-28	【砂防土砂仮締切】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→114 機械賃料数量→1.61																					
	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2011年規制) 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)・吊能力2.9t	機-28	【砂防大型土のう仮締切】 (製作・設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→100 機械賃料数量→1.45 (製作) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→97 機械賃料数量→1.45 (設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→73 機械賃料数量→1.45 (撤去) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→75 機械賃料数量→1.45																					
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																					
バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型 (2014年規制) バケツ容量0.8m ³	機-28	【砂防土砂仮締切】 運転労務数量→1.00 燃料消費量→107 機械賃料数量→1.61																					
	標準型・超低騒音型・ クレーン機能付き 排出ガス対策型 (2014年規制) バケツ容量0.8m ³ ・吊能力2.9t	機-28	【砂防大型土のう仮締切】 (製作・設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→106 機械賃料数量→1.45 (製作) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→103 機械賃料数量→1.45 (設置) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→77 機械賃料数量→1.45 (撤去) 運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械賃料数量→1.45																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																						
砂防コンクリート仮締切	<p>4. 材料使用数量 コンクリートの使用数量は、次式による。 なお、コンクリートの使用数量には、打継面・岩着面のモルタル敷均しの使用量を含む（ロスを含む）。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) ……式4. 1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.04</td> </tr> </table> <p>5. 型 枠 工 5-1 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布施工歩掛 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 1 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>14.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、型枠用合板、型枠用金物、組立支持材、ケレンはく離剤及び電動ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、溶接機に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 水抜きパイプの有無にかかわらず適用できる。ただし、水抜きパイプ材料費は、必要量を別途計上する。</p> <p>6. 足 場 工 6-1 足場設置及び撤去歩掛 足場設置及び撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6. 1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、斜面用足場ブラケット、足場板、丸パイプ、直交クランプ、幅木等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は、1.8mとする。</p>	材 料 名	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.04	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	3.9		型 わ く 工		〃	14.9		特 殊 作 業 員		〃	0.85		普 通 作 業 員		〃	8.5		ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料	諸 雑 費 率		%	25		名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.1	と び 工		〃	0.4	普 通 作 業 員		〃	0.4	諸 雑 費 率		%	23	<p>4. 材料使用数量 コンクリートの使用数量は、次式による。 なお、コンクリートの使用数量には、打継面・岩着面のモルタル敷均しの使用量を含む（ロスを含む）。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) ……式4. 1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表4. 1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.04</td> </tr> </table> <p>5. 型 枠 工 5-1 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布施工歩掛 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5. 1 木製型枠設置・撤去、ケレンはく離剤塗布施工歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>14.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.85</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>8.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>2.3</td> <td>機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、型枠用合板、型枠用金物、組立支持材、ケレンはく離剤及び電動ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、溶接機に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 水抜きパイプの有無にかかわらず適用できる。ただし、水抜きパイプ材料費は、必要量を別途計上する。</p> <p>6. 足 場 工 6-1 足場設置及び撤去歩掛 足場設置及び撤去歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6. 1 足場設置及び撤去歩掛 (設置延長10m当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>23</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、斜面用足場ブラケット、足場板、丸パイプ、直交クランプ、幅木等の費用として、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高さ方向の標準設置間隔は、1.8mとする。</p>	材 料 名	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.04	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	3.9		型 わ く 工		〃	14.9		特 殊 作 業 員		〃	0.85		普 通 作 業 員		〃	8.5		ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・低騒音型・最大吊上能力25t吊	日	2.3	機械賃料	諸 雑 費 率		%	25		名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.1	と び 工		〃	0.4	普 通 作 業 員		〃	0.4	諸 雑 費 率		%	23	
材 料 名	ロ ス 率																																																																																																																								
コ ン ク リ ー ト	+0.04																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	3.9																																																																																																																						
型 わ く 工		〃	14.9																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	0.85																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	8.5																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・低騒音型・25t吊	日	2.3	機械賃料																																																																																																																					
諸 雑 費 率		%	25																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	0.1																																																																																																																						
と び 工		〃	0.4																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	0.4																																																																																																																						
諸 雑 費 率		%	23																																																																																																																						
材 料 名	ロ ス 率																																																																																																																								
コ ン ク リ ー ト	+0.04																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	3.9																																																																																																																						
型 わ く 工		〃	14.9																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃	0.85																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	8.5																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(2011年規制)・低騒音型・最大吊上能力25t吊	日	2.3	機械賃料																																																																																																																					
諸 雑 費 率		%	25																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	0.1																																																																																																																						
と び 工		〃	0.4																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃	0.4																																																																																																																						
諸 雑 費 率		%	23																																																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																												
砂防コンクリート仮締切	<p>7. コンクリート打設歩掛 7-1 コンクリート打設歩掛 コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 コンクリート打設歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">1日当り打設量 (m³/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 30未満</th> <th>30以上 80未満</th> <th>80以上 140未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2 (3.0)</td> <td>2.8 (2.6)</td> <td>1.8 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.4 (7.1)</td> <td>5.3 (5.0)</td> <td>4.0 (3.7)</td> <td>2.9 (2.6)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.7 (7.2)</td> <td>6.1 (5.6)</td> <td>4.8 (4.3)</td> <td>3.8 (3.3)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td>2.8 (2.8)</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>11 (5)</td> <td>14 (6)</td> <td>18 (8)</td> <td>23 (10)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生、打継面・岩着面のモルタル敷均し、打継面清掃等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケツ賃料、コンクリートパイプレータ賃料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケツ容量は、1.0m³を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>8. コンクリート仮締切撤去 8-1 構造物とりこわし工 コンクリート仮締切の撤去については、「土木工事標準単価 構造物とりこわし工」により別途計上する。 8-2 運搬処分工 コンクリート仮締切撤去後における運搬については、「第5編3章共通工④殻運搬」により別途計上する。また、コンクリート仮締切撤去において、コンクリート殻処理費が生じる場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)				10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満	土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)	特殊作業員		#	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)	普通作業員		#	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	諸 雑 費 率		%	11 (5)	14 (6)	18 (8)	23 (10)	<p>7. コンクリート打設歩掛 7-1 コンクリート打設歩掛 コンクリート打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 コンクリート打設歩掛 (100m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="4">1日当り打設量 (m³/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 30未満</th> <th>30以上 80未満</th> <th>80以上 140未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.2 (3.0)</td> <td>2.8 (2.6)</td> <td>1.8 (1.6)</td> <td>1.4 (1.2)</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.4 (7.1)</td> <td>5.3 (5.0)</td> <td>4.0 (3.7)</td> <td>2.9 (2.6)</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>7.7 (7.2)</td> <td>6.1 (5.6)</td> <td>4.8 (4.3)</td> <td>3.8 (3.3)</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td>2.8 (2.8)</td> <td>2.2 (2.2)</td> <td>1.6 (1.6)</td> <td>1.1 (1.1)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>11 (5)</td> <td>14 (6)</td> <td>18 (8)</td> <td>23 (10)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、コンクリート打設・養生、打継面・岩着面のモルタル敷均し、打継面清掃等を含むものである。 2. ()の数値は、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生を必要とする場合に計上すること。なお、特殊養生(練炭)やジェットヒータ養生に要する費用は、別途計上する。 3. 諸雑費は、スコップ、養生マット、コンクリートバケツ賃料、コンクリートパイプレータ賃料、工事用水中モータポンプ損料、高圧洗浄機賃料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. コンクリートバケツ容量は、1.0m³を標準とし、これにより難しい場合は、別途考慮する。 5. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>8. コンクリート仮締切撤去 8-1 構造物とりこわし工 コンクリート仮締切の撤去については、「土木工事標準単価 構造物とりこわし工」により別途計上する。 8-2 運搬処分工 コンクリート仮締切撤去後における運搬については、「第5編3章共通工④殻運搬」により別途計上する。また、コンクリート仮締切撤去において、コンクリート殻処理費が生じる場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)				10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満	土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)	特殊作業員		#	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)	普通作業員		#	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)	ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・最大吊上能力25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)	諸 雑 費 率		%	11 (5)	14 (6)	18 (8)	23 (10)	
名 称	規 格				単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)																																																																																									
		10未満	10以上 30未満	30以上 80未満		80以上 140未満																																																																																									
土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)																																																																																									
特殊作業員		#	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)																																																																																									
普通作業員		#	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)																																																																																									
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	11 (5)	14 (6)	18 (8)	23 (10)																																																																																									
名 称	規 格	単 位	1日当り打設量 (m ³ /日)																																																																																												
			10未満	10以上 30未満	30以上 80未満	80以上 140未満																																																																																									
土木一般世話役		人	3.2 (3.0)	2.8 (2.6)	1.8 (1.6)	1.4 (1.2)																																																																																									
特殊作業員		#	7.4 (7.1)	5.3 (5.0)	4.0 (3.7)	2.9 (2.6)																																																																																									
普通作業員		#	7.7 (7.2)	6.1 (5.6)	4.8 (4.3)	3.8 (3.3)																																																																																									
ラフテレーンクレーン運	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・最大吊上能力25t吊	日	2.8 (2.8)	2.2 (2.2)	1.6 (1.6)	1.1 (1.1)																																																																																									
諸 雑 費 率		%	11 (5)	14 (6)	18 (8)	23 (10)																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
砂防コンクリート仮締切	<p>9. 単 価 表</p> <p>(1) 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布作業100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去 設置延長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) コンクリート打設100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリートプラント 使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	型 わ く 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリートプラント 使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					<p>9. 単 価 表</p> <p>(1) 木製型枠設置・撤去, ケレンはく離剤塗布作業100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 足場設置及び撤去 設置延長10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) コンクリート打設100m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式4.1, 表4.1 現場コンクリートプラント 使用は除く</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	型 わ く 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊	日		表5.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリートプラント 使用は除く	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊	日		表7.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																										
	型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																										
	諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																																																																										
	計																																																																																																																																																																																																																														
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリートプラント 使用は除く																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																											
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊	日		表5.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表6.1																																																																																																																																																																																																																											
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人		表7.1																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m ³		式4.1, 表4.1 現場コンクリートプラント 使用は除く																																																																																																																																																																																																																											
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力25t吊	日		表7.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用												
鋼製砂防工	<p>⑥ 鋼製砂防工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼製砂防工の透過型砂防堰堤のうち、鋼管フレーム型砂防堰堤及びバットレス型砂防堰堤を施工する場合に適用し、適用条件は次表のとおりとする。なお、鋼管フレーム型流木捕捉工には適用しない。</p> <table border="1" data-bbox="392 502 1034 582"> <caption>表1.1 適用条件</caption> <thead> <tr> <th>透過型砂防堰堤型式</th> <th>適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼管フレーム型砂防堰堤</td> <td>組立・据付質量 130t 以下かつ透過部の幅 20m 以下</td> </tr> <tr> <td>バットレス型砂防堰堤</td> <td>組立・据付質量 50t 以下かつ透過部の幅 10m 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>透過部の幅は水通し部の幅を標準とし、分割施工を行う場合は施工対象範囲における鋼製部材の外幅とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="324 742 683 1308"> <p>鋼管フレーム型砂防堰堤</p> <pre> graph TD A[機材搬入] --> B[作業土工] B --> C[コンクリート工(本体部)] C --> D[工場製作] D --> E[足場設置] E --> F[アンカー設置] F --> G[鋼製部材組立・据付け] G --> H[本締め] H --> I[無収縮モルタル] I --> J[現場塗装] J --> K[足場撤去] K --> L[コンクリート工(基礎部)] L --> M[機材搬出] </pre> </div> <div data-bbox="705 742 1064 1308"> <p>バットレス型砂防堰堤</p> <pre> graph TD A[機材搬入] --> B[作業土工] B --> C[コンクリート工(本体部)] C --> D[工場製作] D --> E[足場設置] E --> F[バットレス部鋼殻材組立] F --> G[水平タイ材設置] G --> H[バットレス内中詰め] H --> I[機能部材組立・据付け] I --> J[ジョイントスペーサー内中詰め] J --> K[足場撤去] K --> L[コンクリート工(基礎部)] L --> M[機材搬出] </pre> </div> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 鋼管フレーム型砂防堰堤の鋼製部材組立・据付けは、仮締めを含む。また、地組の有無にかかわらず適用できる。 3. バットレス型砂防堰堤は、バットレス内への中詰め材がコンクリート、ジョイントスペーサー内への中詰め材が砕石の場合に適用できる。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	透過型砂防堰堤型式	適用条件	鋼管フレーム型砂防堰堤	組立・据付質量 130t 以下かつ透過部の幅 20m 以下	バットレス型砂防堰堤	組立・据付質量 50t 以下かつ透過部の幅 10m 以下	<p>⑥ 鋼製砂防工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、鋼製砂防工の透過型砂防堰堤のうち、鋼管フレーム型砂防堰堤及びバットレス型砂防堰堤を施工する場合に適用し、適用条件は次表のとおりとする。なお、鋼管フレーム型流木捕捉工には適用しない。</p> <table border="1" data-bbox="1236 502 1879 582"> <caption>表1.1 適用条件</caption> <thead> <tr> <th>透過型砂防堰堤型式</th> <th>適用条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼管フレーム型砂防堰堤</td> <td>組立・据付質量 130t 以下かつ透過部の幅 20m 以下</td> </tr> <tr> <td>バットレス型砂防堰堤</td> <td>組立・据付質量 50t 以下かつ透過部の幅 10m 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>透過部の幅は水通し部の幅を標準とし、分割施工を行う場合は施工対象範囲における鋼製部材の外幅とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1169 742 1527 1308"> <p>鋼管フレーム型砂防堰堤</p> <pre> graph TD A[機材搬入] --> B[作業土工] B --> C[コンクリート工(本体部)] C --> D[工場製作] D --> E[足場設置] E --> F[アンカー設置] F --> G[鋼製部材組立・据付け] G --> H[本締め] H --> I[無収縮モルタル] I --> J[現場塗装] J --> K[足場撤去] K --> L[コンクリート工(基礎部)] L --> M[機材搬出] </pre> </div> <div data-bbox="1550 742 1908 1308"> <p>バットレス型砂防堰堤</p> <pre> graph TD A[機材搬入] --> B[作業土工] B --> C[コンクリート工(本体部)] C --> D[工場製作] D --> E[足場設置] E --> F[バットレス部鋼殻材組立] F --> G[水平タイ材設置] G --> H[バットレス内中詰め] H --> I[機能部材組立・据付け] I --> J[ジョイントスペーサー内中詰め] J --> K[足場撤去] K --> L[コンクリート工(基礎部)] L --> M[機材搬出] </pre> </div> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 鋼管フレーム型砂防堰堤の鋼製部材組立・据付けは、仮締めを含む。また、地組の有無にかかわらず適用できる。 3. バットレス型砂防堰堤は、バットレス内への中詰め材がコンクリート、ジョイントスペーサー内への中詰め材が砕石の場合に適用できる。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	透過型砂防堰堤型式	適用条件	鋼管フレーム型砂防堰堤	組立・据付質量 130t 以下かつ透過部の幅 20m 以下	バットレス型砂防堰堤	組立・据付質量 50t 以下かつ透過部の幅 10m 以下	
透過型砂防堰堤型式	適用条件														
鋼管フレーム型砂防堰堤	組立・据付質量 130t 以下かつ透過部の幅 20m 以下														
バットレス型砂防堰堤	組立・据付質量 50t 以下かつ透過部の幅 10m 以下														
透過型砂防堰堤型式	適用条件														
鋼管フレーム型砂防堰堤	組立・据付質量 130t 以下かつ透過部の幅 20m 以下														
バットレス型砂防堰堤	組立・据付質量 50t 以下かつ透過部の幅 10m 以下														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																
鋼製砂防工	<p>3. 機種の選定 鋼製部材の組立・据付作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 施 工 歩 掛 4-1 鋼管フレーム型砂防堰堤 (1) 鋼製部材組立・据付け工 鋼製部材の組立・据付け工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 組立・据付歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>1日当り組立・ 据付質量 Dw (t/日)</th> <th>1日当り編成人員 (人/日)</th> <th>使用機種</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$Dw = \frac{W}{0.04W+1.48}$</td> <td>土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 25t吊 1台</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：組立・据付総質量 単位（t） (注) 1. 本歩掛は、組立・据付けに伴う仮締めを含み地組の有無にかかわらず適用できる。 なお、足場工及び本締め工は含まない。 2. 組立・据付質量は、アンカーボルト、ボルト・ナット、ワッシャを除く鋼製部材の総質量とする。 3. 諸雑費は、ドリフトピン、仮締めボルト、組立工具の損料及び電力に関する経費等の費用であり、 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 足場工は、「第2編6章仮設工⑤足場工」により別途計上する。 5. 日当り施工量Dwは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>(2) 鋼管フレーム型砂防堰堤材料費（鋼材） 鋼管フレーム型砂防堰堤の材料費（鋼材）は、一般管理費等のみ対象とする。 なお、現場取卸及び現場内小運搬に要する費用が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(3) 本締め工 本締め工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 本締め工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>1日当り施工量 Dq (本/日)</th> <th>1日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$Dq = \frac{Q}{1.9Q/1,000+0.02}$</td> <td>土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>Q：本締めボルト総本数（本）（高力ボルト+トルシア型ボルト） (注) 1. 本歩掛は、組立・据付けの際の本締め工に適用する。 2. 諸雑費は、インパクトレンチ損料、トルクシャーレンチ損料及び電力に関する経費等 の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当り施工量Dqは、小数第1位を四捨五入し、整数止めとする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・25t吊	台	1		1日当り組立・ 据付質量 Dw (t/日)	1日当り編成人員 (人/日)	使用機種	諸雑費率 (%)	$Dw = \frac{W}{0.04W+1.48}$	土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 25t吊 1台	7	1日当り施工量 Dq (本/日)	1日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	$Dq = \frac{Q}{1.9Q/1,000+0.02}$	土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び	6	<p>3. 機種の選定 鋼製部材の組立・据付作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・最大吊上能力 25t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により、上表により難しい場合は、別途考慮する。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 施 工 歩 掛 4-1 鋼管フレーム型砂防堰堤 (1) 鋼製部材組立・据付け工 鋼製部材の組立・据付け工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 組立・据付歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>1日当り組立・ 据付質量 Dw (t/日)</th> <th>1日当り編成人員 (人/日)</th> <th>使用機種</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$Dw = \frac{W}{0.04W+1.48}$</td> <td>土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 最大吊上能力 25t吊 1台</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：組立・据付総質量 単位（t） (注) 1. 本歩掛は、組立・据付けに伴う仮締めを含み地組の有無にかかわらず適用できる。 なお、足場工及び本締め工は含まない。 2. 組立・据付質量は、アンカーボルト、ボルト・ナット、ワッシャを除く鋼製部材の総質量とする。 3. 諸雑費は、ドリフトピン、仮締めボルト、組立工具の損料及び電力に関する経費等の費用であり、 労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 足場工は、「第2編6章仮設工④足場工」により別途計上する。 5. 日当り施工量Dwは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>(2) 鋼管フレーム型砂防堰堤材料費（鋼材） 鋼管フレーム型砂防堰堤の材料費（鋼材）は、一般管理費等のみ対象とする。 なお、現場取卸及び現場内小運搬に要する費用が必要な場合は別途計上する。</p> <p>(3) 本締め工 本締め工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 本締め工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>1日当り施工量 Dq (本/日)</th> <th>1日当り編成人員 (人/日)</th> <th>諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$Dq = \frac{Q}{1.9Q/1,000+0.02}$</td> <td>土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>Q：本締めボルト総本数（本）（高力ボルト+トルシア型ボルト） (注) 1. 本歩掛は、組立・据付けの際の本締め工に適用する。 2. 諸雑費は、インパクトレンチ損料、トルクシャーレンチ損料及び電力に関する経費等 の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 日当り施工量Dqは、小数第1位を四捨五入し、整数止めとする。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・ 最大吊上能力 25t吊	台	1		1日当り組立・ 据付質量 Dw (t/日)	1日当り編成人員 (人/日)	使用機種	諸雑費率 (%)	$Dw = \frac{W}{0.04W+1.48}$	土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 最大吊上能力 25t吊 1台	7	1日当り施工量 Dq (本/日)	1日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)	$Dq = \frac{Q}{1.9Q/1,000+0.02}$	土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び	6	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・25t吊	台	1																																																
1日当り組立・ 据付質量 Dw (t/日)	1日当り編成人員 (人/日)	使用機種	諸雑費率 (%)																																																
$Dw = \frac{W}{0.04W+1.48}$	土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 25t吊 1台	7																																																
1日当り施工量 Dq (本/日)	1日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																																	
$Dq = \frac{Q}{1.9Q/1,000+0.02}$	土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び	6																																																	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) ・低騒音型・ 最大吊上能力 25t吊	台	1																																																
1日当り組立・ 据付質量 Dw (t/日)	1日当り編成人員 (人/日)	使用機種	諸雑費率 (%)																																																
$Dw = \frac{W}{0.04W+1.48}$	土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 最大吊上能力 25t吊 1台	7																																																
1日当り施工量 Dq (本/日)	1日当り編成人員 (人/日)	諸雑費率 (%)																																																	
$Dq = \frac{Q}{1.9Q/1,000+0.02}$	土 木 一 般 世 話 役 員 特 殊 作 業 員 工 普 通 作 業 員 工 と び	6																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																
鋼製砂防工	<p>(4) アンカー工 アンカー工は、鋼管フレーム型砂防堰堤の組立・据付時に柱脚部を固定するためのアンカーボルトの施工であり、施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 アンカー工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">1日当り施工量 Dq (本/日)</th> <th style="width: 40%;">1日当り編成人員 (人/日)</th> <th style="width: 30%;">諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$Dq = \frac{Q}{0.02Q+0.21}$</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>1</td> </tr> </table> </td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>Q：アンカーボルト総本数(本) (注) 1. 本歩掛は、鋼管フレーム型砂防堰堤のアンカーボルトの施工に適用する。 2. 本歩掛には、ベースプレート下面のレベル調整用の無収縮モルタルの施工労務費を含む。 3. 無収縮モルタル材料は、別途計上する。 4. 諸雑費は、インパクトレンチ損料、電動ハンマドリル損料、ハンドミキサ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当り施工量Dqは、小数第1位を四捨五入し、整数止めとする。</p> <p>(5) 現場塗装工(はけ塗り) 現場塗装工(はけ塗り)は、トルシアボルト頭部を含む、全ての外面に対する中塗り及び上塗り塗装であり、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 現場塗装工(はけ塗り)歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">100m²日当り編成人員 (人/100m²)</th> <th style="width: 40%;">諸雑費 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗 装 工</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、塗装対象面積に対して中塗り、上塗りの2層の塗装(清掃及びタッチアップ作業を含む)を実施する場合の歩掛である。 2. 塗料や希釈材等の材料は、別途計上するものとし、使用数量は、「鋼道路橋防食便覧」によるものとする。 3. 諸雑費は、はけの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	1日当り施工量 Dq (本/日)	1日当り編成人員 (人/日)	諸 雑 費 率 (%)	$Dq = \frac{Q}{0.02Q+0.21}$	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>1</td> </tr> </table>	土 木 一 般 世 話 役	1	特 殊 作 業 員	2	普 通 作 業 員	1	4	100m ² 日当り編成人員 (人/100m ²)	諸雑費 (%)	塗 装 工	2	<p>(4) アンカー工 アンカー工は、鋼管フレーム型砂防堰堤の組立・据付時に柱脚部を固定するためのアンカーボルトの施工であり、施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 アンカー工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">1日当り施工量 Dq (本/日)</th> <th style="width: 40%;">1日当り編成人員 (人/日)</th> <th style="width: 30%;">諸 雑 費 率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>$Dq = \frac{Q}{0.02Q+0.21}$</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>1</td> </tr> </table> </td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>Q：アンカーボルト総本数(本) (注) 1. 本歩掛は、鋼管フレーム型砂防堰堤のアンカーボルトの施工に適用する。 2. 本歩掛には、ベースプレート下面のレベル調整用の無収縮モルタルの施工労務費を含む。 3. 無収縮モルタル材料は、別途計上する。 4. 諸雑費は、インパクトレンチ損料、電動ハンマドリル損料、ハンドミキサ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 日当り施工量Dqは、小数第1位を四捨五入し、整数止めとする。</p> <p>(5) 現場塗装工(はけ塗り) 現場塗装工(はけ塗り)は、トルシアボルト頭部を含む、全ての外面に対する中塗り及び上塗り塗装であり、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 現場塗装工(はけ塗り)歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">100m²日当り編成人員 (人/100m²)</th> <th style="width: 40%;">諸雑費 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗 装 工</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、塗装対象面積に対して中塗り、上塗りの2層の塗装(清掃及びタッチアップ作業を含む)を実施する場合の歩掛である。 2. 塗料や希釈材等の材料は、別途計上するものとし、使用数量は、「鋼道路橋防食便覧」によるものとする。 3. 諸雑費は、はけの費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	1日当り施工量 Dq (本/日)	1日当り編成人員 (人/日)	諸 雑 費 率 (%)	$Dq = \frac{Q}{0.02Q+0.21}$	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>1</td> </tr> </table>	土 木 一 般 世 話 役	1	特 殊 作 業 員	2	普 通 作 業 員	1	4	100m ² 日当り編成人員 (人/100m ²)	諸雑費 (%)	塗 装 工	2	
1日当り施工量 Dq (本/日)	1日当り編成人員 (人/日)	諸 雑 費 率 (%)																																	
$Dq = \frac{Q}{0.02Q+0.21}$	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>1</td> </tr> </table>	土 木 一 般 世 話 役	1	特 殊 作 業 員	2	普 通 作 業 員	1	4																											
土 木 一 般 世 話 役	1																																		
特 殊 作 業 員	2																																		
普 通 作 業 員	1																																		
100m ² 日当り編成人員 (人/100m ²)	諸雑費 (%)																																		
塗 装 工	2																																		
1日当り施工量 Dq (本/日)	1日当り編成人員 (人/日)	諸 雑 費 率 (%)																																	
$Dq = \frac{Q}{0.02Q+0.21}$	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>1</td> </tr> </table>	土 木 一 般 世 話 役	1	特 殊 作 業 員	2	普 通 作 業 員	1	4																											
土 木 一 般 世 話 役	1																																		
特 殊 作 業 員	2																																		
普 通 作 業 員	1																																		
100m ² 日当り編成人員 (人/100m ²)	諸雑費 (%)																																		
塗 装 工	2																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																
鋼製砂防工	<p>4-2 バットレス型砂防堰堤 (1) 鋼製部材の組立・据付け歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 組立・据付け歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">1日当り組立・据付質量 Dw (t/日)</th> <th style="width: 25%;">1日当り編成人員 (人/日)</th> <th style="width: 25%;">使用機種</th> <th style="width: 25%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">$Dw = \frac{W}{0.26W + 1.89}$</td> <td>土 木 一 般 世 話 役 員 1 特 殊 作 業 員 1 普 通 作 業 員 1 と び 工 2</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 25t吊 1台</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：組立・据付総質量 単位 (t) (注) 1. 本歩掛は、組立・据付けに伴うバットレス部鋼殻材組立、水平タイ材設置、バットレス内への中詰工、機能部材組立・据付け、ジョイントスパーサー内への中詰めの施工労務費を含む。なお、足場工は含まない。 2. 組立・据付質量は、アンカーボルト、ボルト・ナット、ワッシャを除く鋼製部材の総質量とする。 3. 諸雑費は、組立工具の損料、コンクリートバケット損料、コンクリートパイププレート損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 足場工は、「第2編6章仮設工⑤足場工」により別途計上する。 5. 中詰め材料は、バットレス内をコンクリート、ジョイントスパーサー内を砕石とし、材料は別途計上する。 6. 日当り施工量Dwは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>(2) バットレス型砂防堰堤材料費 (鋼材) バットレス型砂防堰堤の材料費 (鋼材) は、一般管理費等のみ対象とする。 なお、現場取卸及び現場内小運搬に要する費用が必要な場合は別途計上する。</p>	1日当り組立・据付質量 Dw (t/日)	1日当り編成人員 (人/日)	使用機種	諸雑費率 (%)	$Dw = \frac{W}{0.26W + 1.89}$	土 木 一 般 世 話 役 員 1 特 殊 作 業 員 1 普 通 作 業 員 1 と び 工 2	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 25t吊 1台	6	<p>4-2 バットレス型砂防堰堤 (1) 鋼製部材の組立・据付け歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 組立・据付け歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">1日当り組立・据付質量 Dw (t/日)</th> <th style="width: 25%;">1日当り編成人員 (人/日)</th> <th style="width: 25%;">使用機種</th> <th style="width: 25%;">諸雑費率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">$Dw = \frac{W}{0.26W + 1.89}$</td> <td>土 木 一 般 世 話 役 員 1 特 殊 作 業 員 1 普 通 作 業 員 1 と び 工 2</td> <td>ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 最大吊上能力 25t吊 1台</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>W：組立・据付総質量 単位 (t) (注) 1. 本歩掛は、組立・据付けに伴うバットレス部鋼殻材組立、水平タイ材設置、バットレス内への中詰工、機能部材組立・据付け、ジョイントスパーサー内への中詰めの施工労務費を含む。なお、足場工は含まない。 2. 組立・据付質量は、アンカーボルト、ボルト・ナット、ワッシャを除く鋼製部材の総質量とする。 3. 諸雑費は、組立工具の損料、コンクリートバケット損料、コンクリートパイププレート損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 足場工は、「第2編6章仮設工⑤足場工」により別途計上する。 5. 中詰め材料は、バットレス内をコンクリート、ジョイントスパーサー内を砕石とし、材料は別途計上する。 6. 日当り施工量Dwは、小数第2位を四捨五入し、第1位とする。</p> <p>(2) バットレス型砂防堰堤材料費 (鋼材) バットレス型砂防堰堤の材料費 (鋼材) は、一般管理費等のみ対象とする。 なお、現場取卸及び現場内小運搬に要する費用が必要な場合は別途計上する。</p>	1日当り組立・据付質量 Dw (t/日)	1日当り編成人員 (人/日)	使用機種	諸雑費率 (%)	$Dw = \frac{W}{0.26W + 1.89}$	土 木 一 般 世 話 役 員 1 特 殊 作 業 員 1 普 通 作 業 員 1 と び 工 2	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 最大吊上能力 25t吊 1台	6	
1日当り組立・据付質量 Dw (t/日)	1日当り編成人員 (人/日)	使用機種	諸雑費率 (%)																
$Dw = \frac{W}{0.26W + 1.89}$	土 木 一 般 世 話 役 員 1 特 殊 作 業 員 1 普 通 作 業 員 1 と び 工 2	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 25t吊 1台	6																
1日当り組立・据付質量 Dw (t/日)	1日当り編成人員 (人/日)	使用機種	諸雑費率 (%)																
$Dw = \frac{W}{0.26W + 1.89}$	土 木 一 般 世 話 役 員 1 特 殊 作 業 員 1 普 通 作 業 員 1 と び 工 2	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制) 低騒音型 最大吊上能力 25t吊 1台	6																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
鋼製砂防工	<p>5. 単 価 表</p> <p>5-1 鋼管フレーム型砂防堰堤</p> <p>(1) 鋼製部材組立・据付け 鋼材質量10t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/Dw×1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/Dw×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/Dw×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/Dw×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t 吊</td> <td>日</td> <td>10/Dw</td> <td>表 4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dw: 1日当りの組立・据付質量(表4.1)</p> <p>(2) 本締め工 100本 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/Dq×1</td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/Dq×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>本 締 め ボ ル ト</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dq: 1日当りのボルト取付け本数(表4.2)</p> <p>(3) アンカー工 100本 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/Dq×1</td> <td>表 4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/Dq×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/Dq×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー ボ ル ト</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量を計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dq: 1日当りのボルト取付け本数(表4.3)</p> <p>(4) 現場塗装工(はけ塗り) 100m² 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗 装 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.4</td> </tr> <tr> <td>塗 料</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量を計上</td> </tr> <tr> <td>塗 料 用 シ ン ナ ー</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	10/Dw×1	表 4.1	特 殊 作 業 員		〃	10/Dw×1	〃	普 通 作 業 員		〃	10/Dw×1	〃	と び 工		〃	10/Dw×2	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t 吊	日	10/Dw	表 4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	100/Dq×1	表 4.2	特 殊 作 業 員		〃	100/Dq×3	〃	本 締 め ボ ル ト		本	100		諸 雑 費		式	1	表 4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	100/Dq×1	表 4.3	特 殊 作 業 員		〃	100/Dq×2	〃	普 通 作 業 員		〃	100/Dq×1	〃	ア ン カ ー ボ ル ト		本	100		無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量を計上	諸 雑 費		式	1	表 4.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	塗 装 工		人		表 4.4	塗 料		kg		必要数量を計上	塗 料 用 シ ン ナ ー		ℓ		〃	諸 雑 費		式	1	表 4.4	計					<p>5. 単 価 表</p> <p>5-1 鋼管フレーム型砂防堰堤</p> <p>(1) 鋼製部材組立・据付け 鋼材質量10t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/Dw×1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/Dw×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/Dw×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10/Dw×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力 25t 吊</td> <td>日</td> <td>10/Dw</td> <td>表 4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dw: 1日当りの組立・据付質量(表4.1)</p> <p>(2) 本締め工 100本 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/Dq×1</td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/Dq×3</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>本 締 め ボ ル ト</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dq: 1日当りのボルト取付け本数(表4.2)</p> <p>(3) アンカー工 100本 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>100/Dq×1</td> <td>表 4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/Dq×2</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100/Dq×1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー ボ ル ト</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無 収 縮 モ ル タ ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量を計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dq: 1日当りのボルト取付け本数(表4.3)</p> <p>(4) 現場塗装工(はけ塗り) 100m² 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>塗 装 工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.4</td> </tr> <tr> <td>塗 料</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>必要数量を計上</td> </tr> <tr> <td>塗 料 用 シ ン ナ ー</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	10/Dw×1	表 4.1	特 殊 作 業 員		〃	10/Dw×1	〃	普 通 作 業 員		〃	10/Dw×1	〃	と び 工		〃	10/Dw×2	〃	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力 25t 吊	日	10/Dw	表 4.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	100/Dq×1	表 4.2	特 殊 作 業 員		〃	100/Dq×3	〃	本 締 め ボ ル ト		本	100		諸 雑 費		式	1	表 4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	100/Dq×1	表 4.3	特 殊 作 業 員		〃	100/Dq×2	〃	普 通 作 業 員		〃	100/Dq×1	〃	ア ン カ ー ボ ル ト		本	100		無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量を計上	諸 雑 費		式	1	表 4.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	塗 装 工		人		表 4.4	塗 料		kg		必要数量を計上	塗 料 用 シ ン ナ ー		ℓ		〃	諸 雑 費		式	1	表 4.4	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土 木 一 般 世 話 役		人	10/Dw×1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	特 殊 作 業 員		〃	10/Dw×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	普 通 作 業 員		〃	10/Dw×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	と び 工		〃	10/Dw×2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t 吊	日	10/Dw	表 4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
土 木 一 般 世 話 役		人	100/Dq×1	表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	100/Dq×3	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
本 締 め ボ ル ト		本	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	100/Dq×1	表 4.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	100/Dq×2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	100/Dq×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ア ン カ ー ボ ル ト		本	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量を計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 4.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
塗 装 工		人		表 4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
塗 料		kg		必要数量を計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
塗 料 用 シ ン ナ ー		ℓ		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	10/Dw×1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	10/Dw×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	10/Dw×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
と び 工		〃	10/Dw×2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力 25t 吊	日	10/Dw	表 4.1 機械賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	100/Dq×1	表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	100/Dq×3	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
本 締 め ボ ル ト		本	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 4.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	100/Dq×1	表 4.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	100/Dq×2	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	100/Dq×1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ア ン カ ー ボ ル ト		本	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
無 収 縮 モ ル タ ル		m ³		必要数量を計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 4.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
塗 装 工		人		表 4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
塗 料		kg		必要数量を計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
塗 料 用 シ ン ナ ー		ℓ		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 4.4																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																										
鋼製砂防工	<p>5-2 バットレス型砂防堰堤 鋼製部材組立・据付け 鋼材質量10t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/Dw×1</td> <td>表 4.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>10/Dw×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>10/Dw×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>10/Dw×2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t 吊</td> <td>日</td> <td>10/Dw</td> <td>表 4.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材</td> <td>コンクリート</td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量を計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>砕石</td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dw : 1日当りの組立・据付質量 (表 4. 5)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	10/Dw×1	表 4.5	特殊作業員		"	10/Dw×1	"	普通作業員		"	10/Dw×1	"	とび工		"	10/Dw×2	"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t 吊	日	10/Dw	表 4.5 機械賃料	中 詰 材	コンクリート	m ³		必要数量を計上	諸 雑 費	砕石	"		"	計		式	1	表 4.5	<p>5-2 バットレス型砂防堰堤 鋼製部材組立・据付け 鋼材質量10t 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>10/Dw×1</td> <td>表 4.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>10/Dw×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>10/Dw×1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>"</td> <td>10/Dw×2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・最大吊上能力 25t 吊</td> <td>日</td> <td>10/Dw</td> <td>表 4.5 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>中 詰 材</td> <td>コンクリート</td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要数量を計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>砕石</td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 4.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Dw : 1日当りの組立・据付質量 (表 4. 5)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	10/Dw×1	表 4.5	特殊作業員		"	10/Dw×1	"	普通作業員		"	10/Dw×1	"	とび工		"	10/Dw×2	"	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力 25t 吊	日	10/Dw	表 4.5 機械賃料	中 詰 材	コンクリート	m ³		必要数量を計上	諸 雑 費	砕石	"		"	計		式	1	表 4.5	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
土木一般世話役		人	10/Dw×1	表 4.5																																																																																									
特殊作業員		"	10/Dw×1	"																																																																																									
普通作業員		"	10/Dw×1	"																																																																																									
とび工		"	10/Dw×2	"																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・25t 吊	日	10/Dw	表 4.5 機械賃料																																																																																									
中 詰 材	コンクリート	m ³		必要数量を計上																																																																																									
諸 雑 費	砕石	"		"																																																																																									
計		式	1	表 4.5																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																									
土木一般世話役		人	10/Dw×1	表 4.5																																																																																									
特殊作業員		"	10/Dw×1	"																																																																																									
普通作業員		"	10/Dw×1	"																																																																																									
とび工		"	10/Dw×2	"																																																																																									
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(2011年規制)・ 低騒音型・ 最大吊上能力 25t 吊	日	10/Dw	表 4.5 機械賃料																																																																																									
中 詰 材	コンクリート	m ³		必要数量を計上																																																																																									
諸 雑 費	砕石	"		"																																																																																									
計		式	1	表 4.5																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
ライナープレート土留工法	<p style="text-align: center;">10章. 地すべり防止工</p> <p>① 集水井工</p> <p>①-1 ライナープレート土留工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力併用機械掘削、ライナープレート土留工法の人力併用機械掘削による径3.5mで、掘削深40m以下の集水井工に適用する。 なお、径はライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p style="text-align: center;">10章. 地すべり防止工</p> <p>① 集水井工</p> <p>①-1 ライナープレート土留工法</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、人力併用機械掘削、ライナープレート土留工法の人力併用機械掘削による径3.5mで、掘削深40m以下の集水井工に適用する。 なお、径はライナープレートの公称径（ボルト穴間の径）とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
ライナープレート土留工法	<p>3. 工法の選定 工法の選定は、図3-1を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD Start[工法の選定] --> Decision1{現場に クラムシェル又は クローラクレーンが 搬入設置 出来る} Decision1 -- 出来ない --> C[C工法: 人力併用機械掘削 (バックホウ掘削・重量やぐら排土) (注)2] Decision1 -- 出来る --> Decision2{掘削深} Decision2 -- 20m以上 --> B[B工法: 人力併用機械掘削 (バックホウ掘削・クレーン排土) (注)2] Decision2 -- 20m未満 --> A[A工法: 人力併用機械掘削 (クラムシェル掘削・排土)] </pre> </div> <p>(注) 1. 現場条件等により上図により難しい場合は、別途考慮する。 2. 全掘削深をB工法又はC工法で施工する。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 工法の選定</p>	<p>3. 工法の選定 工法の選定は、図3-1を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD Start[工法の選定] --> Decision1{現場に クラムシェル又は クローラクレーンが 搬入設置 出来る} Decision1 -- 出来ない --> C[C工法: 人力併用機械掘削 (バックホウ掘削・重量やぐら排土) (注)2] Decision1 -- 出来る --> Decision2{掘削深} Decision2 -- 20m以上 --> B[B工法: 人力併用機械掘削 (バックホウ掘削・クレーン排土) (注)2] Decision2 -- 20m未満 --> A[A工法: 人力併用機械掘削 (クラムシェル掘削・排土)] </pre> </div> <p>(注) 1. 現場条件等により上図により難しい場合は、別途考慮する。 2. 全掘削深をB工法又はC工法で施工する。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 工法の選定</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																		
ライナープレート土留工法	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 土留掘削作業</p> <p>(1) 機種の選定 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="3">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び土排</td> <td>クラムシエル</td> <td>油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m³</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び土留材・機材の吊込み</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やぐら装置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘 削</td> <td>小型バックホウ(クローラ型)</td> <td>電動式 山積0.022m³(平積0.015m³)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の機械は、掘削土を集水井の井戸脇に仮置きする場合である。 2. クラムシエル及びクローラクレーンは、賃料とする。 3. 上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 土留材 土留材はライナープレートとし、使用規格は土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 編成人員 掘削土留作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>A・B・C工法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>トンネル特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 集水井1基当り施工日数 掘削土留作業1基当り施工歩掛は、次式を標準とする。 なお、土留材(ライナープレート、補強材等)及び工事用昇降梯子、安全ネットの取付けを含む歩掛である。 $D = \frac{d1}{d1} + \frac{d2}{d2} \dots\dots\text{式} 4. 1$ D : 集水井1基当り施工日数(日/基) d1 : 砂・砂質土、粘性土、レキ質土の掘削日当り施工量(m/日) ……表4. 3 d2 : 岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩の掘削日当り施工量(m/日) ……表4. 3 d1 : 砂・砂質土、粘性土、レキ質土の掘削延長(m) d2 : 岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩の掘削延長(m) (注) 岩掘削で火薬類等を使用する場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法			摘 要	A	B	C	掘削及び土排	クラムシエル	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	台	1	○				排土及び土留材・機材の吊込み	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	"	1	○	○			やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	"	1			○		掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式 山積0.022m ³ (平積0.015m ³)	"	1		○	○		A・B・C工法	土木一般世話役	トンネル特殊工	特殊作業員	普通作業員		1	3	1	1	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 土留掘削作業</p> <p>(1) 機種の選定 掘削土留作業に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種選定の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">数 量</th> <th colspan="3">工 法</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び土排</td> <td>クラムシエル</td> <td>油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m³</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">排土及び土留材・機材の吊込み</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>やぐら装置</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘 削</td> <td>小型バックホウ(クローラ型)</td> <td>電動式(有線)・標準型 バケット容量0.022m³</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表の機械は、掘削土を集水井の井戸脇に仮置きする場合である。 2. クラムシエル及びクローラクレーンは、賃料とする。 3. 上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 土留材 土留材はライナープレートとし、使用規格は土圧計算等によって決定する。</p> <p>(3) 編成人員 掘削土留作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>A・B・C工法</th> <th>土木一般世話役</th> <th>トンネル特殊工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 集水井1基当り施工日数 掘削土留作業1基当り施工歩掛は、次式を標準とする。 なお、土留材(ライナープレート、補強材等)及び工事用昇降梯子、安全ネットの取付けを含む歩掛である。 $D = \frac{d1}{d1} + \frac{d2}{d2} \dots\dots\text{式} 4. 1$ D : 集水井1基当り施工日数(日/基) d1 : 砂・砂質土、粘性土、レキ質土の掘削日当り施工量(m/日) ……表4. 3 d2 : 岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩の掘削日当り施工量(m/日) ……表4. 3 d1 : 砂・砂質土、粘性土、レキ質土の掘削延長(m) d2 : 岩塊・玉石混じり土、軟岩、中硬岩の掘削延長(m) (注) 岩掘削で火薬類等を使用する場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法			摘 要	A	B	C	掘削及び土排	クラムシエル	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	台	1	○				排土及び土留材・機材の吊込み	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	"	1	○	○			やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	"	1			○		掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式(有線)・標準型 バケット容量0.022m ³	"	1		○	○		A・B・C工法	土木一般世話役	トンネル特殊工	特殊作業員	普通作業員		1	3	1	1	
作業種別	機 械 名						規 格	単 位	数 量		工 法			摘 要																																																																																																							
		A	B	C																																																																																																																	
掘削及び土排	クラムシエル	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	台	1	○																																																																																																																
排土及び土留材・機材の吊込み	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	"	1	○	○																																																																																																															
	やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	"	1			○																																																																																																														
掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式 山積0.022m ³ (平積0.015m ³)	"	1		○	○																																																																																																														
A・B・C工法	土木一般世話役	トンネル特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																	
	1	3	1	1																																																																																																																	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	工 法			摘 要																																																																																																													
					A	B	C																																																																																																														
掘削及び土排	クラムシエル	油圧クラムシエル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	台	1	○																																																																																																																
排土及び土留材・機材の吊込み	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	"	1	○	○																																																																																																															
	やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	"	1			○																																																																																																														
掘 削	小型バックホウ(クローラ型)	電動式(有線)・標準型 バケット容量0.022m ³	"	1		○	○																																																																																																														
A・B・C工法	土木一般世話役	トンネル特殊工	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																	
	1	3	1	1																																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																
ライナープレート土留工法	<p>1) 掘削日当り施工量 (d_n) 掘削日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 掘削日当り施工量(d_n) (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">土質</th> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="4">掘削日当り施工量(m/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 20未満</th> <th>20以上 30未満</th> <th>30以上 40以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">A工法</td> <td>砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>2.55</td> <td>2.30</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>1.55</td> <td>1.38</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B工法</td> <td>砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> <td>1.10</td> <td>0.99</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> <td>0.66</td> <td>0.59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C工法</td> <td>砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>1.54</td> <td>1.26</td> <td>0.99</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>0.92</td> <td>0.76</td> <td>0.59</td> <td>0.43</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 日掘削数量の算出における掘削深は、全土質の総掘削延長とする。</p> <p>(5) 諸雑費 諸雑費は、軸流ファン、工事用水中モータポンプ、ピックハンマ、コンクリートブレーカ、空気圧縮機（排出ガス対策型（第1次基準値））の機械損料・運転経費及び排土バケット、工事用昇降梯子、安全ネット、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事用水中モータポンプの有無に関係なく同率とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">諸 雑 費 率</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">14</td> </tr> </table> <p>4-2 コンクリート工 底版コンクリート及び固定基礎コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>4-3 井戸蓋工 (1) 機種の選定 井戸蓋工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンは、賃料とする。</p> <p>(2) 編成人員 井戸蓋工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 日当り施工量 井戸蓋工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 日当り施工量 (基/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>井 戸 蓋 設 置</td> <td style="text-align: center;">4.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリート製蓋及び鉄網製蓋に適用する。</p>	工法	土質	掘削深(m)	掘削日当り施工量(m/日)				10未満	10以上 20未満	20以上 30未満	30以上 40以下	A工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		2.55	2.30	—		岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		1.55	1.38	—		B工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		—		1.10	0.99	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		—		0.66	0.59	C工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		1.54	1.26	0.99	0.72	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		0.92	0.76	0.59	0.43	諸 雑 費 率	14	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	作 業 種 別	数 量	井 戸 蓋 設 置	4.5	<p>1) 掘削日当り施工量 (d_n) 掘削日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 掘削日当り施工量(d_n) (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">土質</th> <th rowspan="2">掘削深(m)</th> <th colspan="4">掘削日当り施工量(m/日)</th> </tr> <tr> <th>10未満</th> <th>10以上 20未満</th> <th>20以上 30未満</th> <th>30以上 40以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">A工法</td> <td>砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>2.55</td> <td>2.30</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>1.55</td> <td>1.38</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">B工法</td> <td>砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> <td>1.10</td> <td>0.99</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> <td>0.66</td> <td>0.59</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">C工法</td> <td>砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)</td> <td></td> <td>1.54</td> <td>1.26</td> <td>0.99</td> <td>0.72</td> </tr> <tr> <td>岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)</td> <td></td> <td>0.92</td> <td>0.76</td> <td>0.59</td> <td>0.43</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 日掘削数量の算出における掘削深は、全土質の総掘削延長とする。</p> <p>(5) 諸雑費 諸雑費は、軸流ファン、工事用水中モータポンプ、ピックハンマ、コンクリートブレーカ、空気圧縮機（排出ガス対策型（第1次基準値））の機械損料・運転経費及び排土バケット、工事用昇降梯子、安全ネット、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、工事用水中モータポンプの有無に関係なく同率とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">諸 雑 費 率</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">14</td> </tr> </table> <p>4-2 コンクリート工 底版コンクリート及び固定基礎コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>4-3 井戸蓋工 (1) 機種の選定 井戸蓋工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.5 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンは、賃料とする。</p> <p>(2) 編成人員 井戸蓋工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.6 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 日当り施工量 井戸蓋工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.7 日当り施工量 (基/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>井 戸 蓋 設 置</td> <td style="text-align: center;">4.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリート製蓋及び鉄網製蓋に適用する。</p>	工法	土質	掘削深(m)	掘削日当り施工量(m/日)				10未満	10以上 20未満	20以上 30未満	30以上 40以下	A工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		2.55	2.30	—		岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		1.55	1.38	—		B工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		—		1.10	0.99	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		—		0.66	0.59	C工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		1.54	1.26	0.99	0.72	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		0.92	0.76	0.59	0.43	諸 雑 費 率	14	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	作 業 種 別	数 量	井 戸 蓋 設 置	4.5	
工法	土質				掘削深(m)	掘削日当り施工量(m/日)																																																																																																																																													
		10未満	10以上 20未満	20以上 30未満		30以上 40以下																																																																																																																																													
A工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		2.55	2.30	—																																																																																																																																														
	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		1.55	1.38	—																																																																																																																																														
B工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		—		1.10	0.99																																																																																																																																													
	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		—		0.66	0.59																																																																																																																																													
C工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		1.54	1.26	0.99	0.72																																																																																																																																													
	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		0.92	0.76	0.59	0.43																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	14																																																																																																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	台	1																																																																																																																																																
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																																	
1	2	1																																																																																																																																																	
作 業 種 別	数 量																																																																																																																																																		
井 戸 蓋 設 置	4.5																																																																																																																																																		
工法	土質	掘削深(m)	掘削日当り施工量(m/日)																																																																																																																																																
			10未満	10以上 20未満	20以上 30未満	30以上 40以下																																																																																																																																													
A工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		2.55	2.30	—																																																																																																																																														
	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		1.55	1.38	—																																																																																																																																														
B工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		—		1.10	0.99																																																																																																																																													
	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		—		0.66	0.59																																																																																																																																													
C工法	砂・砂質土, 粘性土, レキ質土 (d1)		1.54	1.26	0.99	0.72																																																																																																																																													
	岩塊・玉石混じり土, 軟岩, 中硬岩 (d2)		0.92	0.76	0.59	0.43																																																																																																																																													
諸 雑 費 率	14																																																																																																																																																		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																															
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	台	1																																																																																																																																																
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																																																	
1	2	1																																																																																																																																																	
作 業 種 別	数 量																																																																																																																																																		
井 戸 蓋 設 置	4.5																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
ライナープレート土留工法	<p>4-4 昇降用設備設置工</p> <p>(1) 機種の選定 昇降用設備設置工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンは、賃料とする。</p> <p>(2) 編成人員 昇降用設備設置工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 日当り施工量 昇降用設備設置工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昇 降 用 設 備 設 置</td> <td>m</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 螺旋型梯子及び直梯子に適用する。</p> <p>(4) 諸雑費 諸雑費は、軸流ファンの運転経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.11 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 掘削作業設備の据付け・解体</p> <p>(1) 機種の選定 やぐら装置の据付け・解体に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.12 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>〔クレーン装置付〕 ベーストラック2t積 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 編成人員 やぐら装置の据付け・解体作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.13 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	作 業 種 別	単 位	数 量	昇 降 用 設 備 設 置	m	18	諸 雑 費 率	(%)	5		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ト ラ ッ ク	〔クレーン装置付〕 ベーストラック2t積 吊能力2.9t	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	<p>4-4 昇降用設備設置工</p> <p>(1) 機種の選定 昇降用設備設置工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.8 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンは、賃料とする。</p> <p>(2) 編成人員 昇降用設備設置工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.9 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 日当り施工量 昇降用設備設置工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.10 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昇 降 用 設 備 設 置</td> <td>m</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 螺旋型梯子及び直梯子に適用する。</p> <p>(4) 諸雑費 諸雑費は、軸流ファンの運転経費、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.11 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-5 掘削作業設備の据付け・解体</p> <p>(1) 機種の選定 やぐら装置の据付け・解体に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.12 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>〔クレーン装置付〕 ベーストラック 通称2t積 積 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 編成人員 やぐら装置の据付け・解体作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.13 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	作 業 種 別	単 位	数 量	昇 降 用 設 備 設 置	m	18	諸 雑 費 率	(%)	5		機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ト ラ ッ ク	〔クレーン装置付〕 ベーストラック 通称2t積 積 吊能力2.9t	台	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	2	1	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	台	1																																																																																				
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																					
1	2	1																																																																																					
作 業 種 別	単 位	数 量																																																																																					
昇 降 用 設 備 設 置	m	18																																																																																					
諸 雑 費 率	(%)																																																																																						
5																																																																																							
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
ト ラ ッ ク	〔クレーン装置付〕 ベーストラック2t積 吊能力2.9t	台	1																																																																																				
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																					
1	2	1																																																																																					
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	台	1																																																																																				
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																					
1	2	1																																																																																					
作 業 種 別	単 位	数 量																																																																																					
昇 降 用 設 備 設 置	m	18																																																																																					
諸 雑 費 率	(%)																																																																																						
5																																																																																							
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																			
ト ラ ッ ク	〔クレーン装置付〕 ベーストラック 通称2t積 積 吊能力2.9t	台	1																																																																																				
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																					
1	2	1																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																
ライナープレート土留工法	<p>(3) 日当り施工量 やぐら装置の据付け・解体日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.14 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> <tr> <td>やぐら装置の据付け・解体</td> <td>基</td> <td>1.7</td> </tr> </table> <p>5. 内訳書及び単価表 (1) 集水井(ライナープレート土留壁) 1基当り内訳書</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削土留</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>底版コンクリート工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上</td> </tr> <tr> <td>井戸蓋工</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>昇降用設備設置工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(5)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備据付け・解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>※C工法のみ計上 単価表(6)</td> </tr> <tr> <td>土留材費</td> <td>ライナープレート、補強材等</td> <td>基</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>昇降用設備材計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1基当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>表4.2, 式4.1, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m³</td> <td>日</td> <td>D</td> <td>式4.1※A工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>D</td> <td>式4.1※A・B工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>電動式 山積0.022m³(平積0.015m³)</td> <td>〃</td> <td>D</td> <td>式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>やぐら装置運転</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m</td> <td>〃</td> <td>D</td> <td>式4.1※C工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 集水井1基当り施工日数(日/基)</p>	作業種別	単位	数量	やぐら装置の据付け・解体	基	1.7	名称	規格	単位	数量	摘要	掘削土留		基	1	単価表(2)	底版コンクリート工		m ³		「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上	井戸蓋工		基	1	単価表(4)	昇降用設備設置工		m		単価表(5)	掘削作業設備据付け・解体工	やぐら装置	式	1	※C工法のみ計上 単価表(6)	土留材費	ライナープレート、補強材等	基		単価表(3)	昇降用設備材計		式	1		名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	1×D	表4.2, 式4.1, 表4.3	トンネル特殊工		〃	3×D	〃	特殊作業員		〃	1×D	〃	普通作業員		〃	1×D	〃	クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	日	D	式4.1※A工法のみ計上 機械賃料	クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	〃	D	式4.1※A・B工法のみ計上 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.022m ³ (平積0.015m ³)	〃	D	式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料	やぐら装置運転	簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	〃	D	式4.1※C工法のみ計上 機械損料	諸雑費計		式	1	表4.4	<p>(3) 日当り施工量 やぐら装置の据付け・解体日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.14 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> <tr> <td>やぐら装置の据付け・解体</td> <td>基</td> <td>1.7</td> </tr> </table> <p>5. 内訳書及び単価表 (1) 集水井(ライナープレート土留壁) 1基当り内訳書</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削土留</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>底版コンクリート工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上</td> </tr> <tr> <td>井戸蓋工</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td>単価表(4)</td> </tr> <tr> <td>昇降用設備設置工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(5)</td> </tr> <tr> <td>掘削作業設備据付け・解体工</td> <td>やぐら装置</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>※C工法のみ計上 単価表(6)</td> </tr> <tr> <td>土留材費</td> <td>ライナープレート、補強材等</td> <td>基</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>昇降用設備材計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 掘削土留1基当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×D</td> <td>表4.2, 式4.1, 表4.3</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クラムシェル運転</td> <td>油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m³</td> <td>日</td> <td>D</td> <td>式4.1※A工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>〃</td> <td>D</td> <td>式4.1※A・B工法のみ計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>電動式(有線)・標準型 バケット容量0.022m³</td> <td>〃</td> <td>D</td> <td>式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>やぐら装置運転</td> <td>簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m</td> <td>〃</td> <td>D</td> <td>式4.1※C工法のみ計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 集水井1基当り施工日数(日/基)</p>	作業種別	単位	数量	やぐら装置の据付け・解体	基	1.7	名称	規格	単位	数量	摘要	掘削土留		基	1	単価表(2)	底版コンクリート工		m ³		「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上	井戸蓋工		基	1	単価表(4)	昇降用設備設置工		m		単価表(5)	掘削作業設備据付け・解体工	やぐら装置	式	1	※C工法のみ計上 単価表(6)	土留材費	ライナープレート、補強材等	基		単価表(3)	昇降用設備材計		式	1		名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人	1×D	表4.2, 式4.1, 表4.3	トンネル特殊工		〃	3×D	〃	特殊作業員		〃	1×D	〃	普通作業員		〃	1×D	〃	クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	日	D	式4.1※A工法のみ計上 機械賃料	クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	〃	D	式4.1※A・B工法のみ計上 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式(有線)・標準型 バケット容量0.022m ³	〃	D	式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料	やぐら装置運転	簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	〃	D	式4.1※C工法のみ計上 機械損料	諸雑費計		式	1	表4.4	
作業種別	単位	数量																																																																																																																																																																																																	
やぐら装置の据付け・解体	基	1.7																																																																																																																																																																																																	
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																															
掘削土留		基	1	単価表(2)																																																																																																																																																																																															
底版コンクリート工		m ³		「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上																																																																																																																																																																																															
井戸蓋工		基	1	単価表(4)																																																																																																																																																																																															
昇降用設備設置工		m		単価表(5)																																																																																																																																																																																															
掘削作業設備据付け・解体工	やぐら装置	式	1	※C工法のみ計上 単価表(6)																																																																																																																																																																																															
土留材費	ライナープレート、補強材等	基		単価表(3)																																																																																																																																																																																															
昇降用設備材計		式	1																																																																																																																																																																																																
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	1×D	表4.2, 式4.1, 表4.3																																																																																																																																																																																															
トンネル特殊工		〃	3×D	〃																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃	1×D	〃																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	1×D	〃																																																																																																																																																																																															
クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	日	D	式4.1※A工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	〃	D	式4.1※A・B工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																															
小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式 山積0.022m ³ (平積0.015m ³)	〃	D	式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																															
やぐら装置運転	簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	〃	D	式4.1※C工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																															
諸雑費計		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																															
作業種別	単位	数量																																																																																																																																																																																																	
やぐら装置の据付け・解体	基	1.7																																																																																																																																																																																																	
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																															
掘削土留		基	1	単価表(2)																																																																																																																																																																																															
底版コンクリート工		m ³		「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上																																																																																																																																																																																															
井戸蓋工		基	1	単価表(4)																																																																																																																																																																																															
昇降用設備設置工		m		単価表(5)																																																																																																																																																																																															
掘削作業設備据付け・解体工	やぐら装置	式	1	※C工法のみ計上 単価表(6)																																																																																																																																																																																															
土留材費	ライナープレート、補強材等	基		単価表(3)																																																																																																																																																																																															
昇降用設備材計		式	1																																																																																																																																																																																																
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人	1×D	表4.2, 式4.1, 表4.3																																																																																																																																																																																															
トンネル特殊工		〃	3×D	〃																																																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃	1×D	〃																																																																																																																																																																																															
普通作業員		〃	1×D	〃																																																																																																																																																																																															
クラムシェル運転	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	日	D	式4.1※A工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																															
クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	〃	D	式4.1※A・B工法のみ計上 機械賃料																																																																																																																																																																																															
小型バックホウ(クローラ型)運転	電動式(有線)・標準型 バケット容量0.022m ³	〃	D	式4.1※B・C工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																															
やぐら装置運転	簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	〃	D	式4.1※C工法のみ計上 機械損料																																																																																																																																																																																															
諸雑費計		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																															

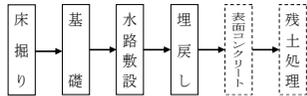
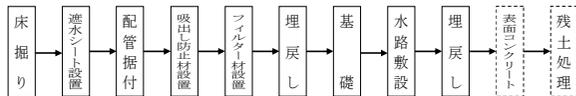
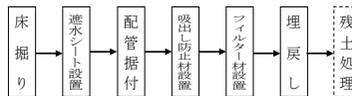
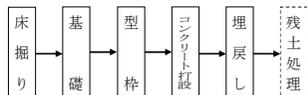
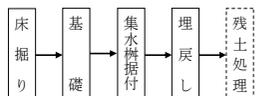
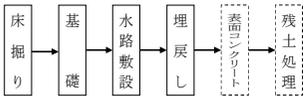
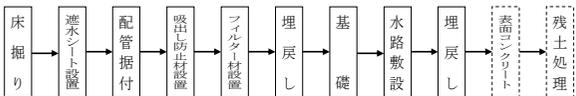
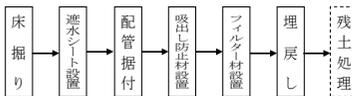
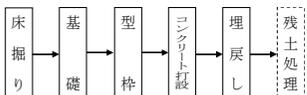
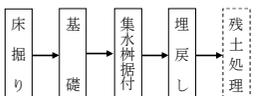
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																															
ライナープレート土留工法	(3) 土留材材料1基当り単価表	(3) 土留材材料1基当り単価表																																																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライナープレート</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 強 リ ン グ</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ライナープレート		m			補 強 リ ン グ		個			補 強 材		t		必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ライナープレート</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 強 リ ン グ</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補 強 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ライナープレート		m			補 強 リ ン グ		個			補 強 材		t		必要に応じて計上	諸 雑 費		式	1		計																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																													
	ライナープレート		m																																																																															
	補 強 リ ン グ		個																																																																															
	補 強 材		t		必要に応じて計上																																																																													
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
ライナープレート		m																																																																																
補 強 リ ン グ		個																																																																																
補 強 材		t		必要に応じて計上																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(4) 井戸蓋1基当り単価表	(4) 井戸蓋1基当り単価表	(4) 井戸蓋1基当り単価表																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.6, 表4.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.7 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>井戸蓋材</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/D	表4.6, 表4.7	特殊作業員		〃	2×1/D	〃	普通作業員		〃	1×1/D	〃	クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	日	1×1/D	表4.7 機械賃料	井戸蓋材		基	1		諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.6, 表4.7</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.7 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>井戸蓋材</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/D	表4.6, 表4.7	特殊作業員		〃	2×1/D	〃	普通作業員		〃	1×1/D	〃	クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	日	1×1/D	表4.7 機械賃料	井戸蓋材		基	1		諸雑費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人	1×1/D	表4.6, 表4.7																																																																														
特殊作業員		〃	2×1/D	〃																																																																														
普通作業員		〃	1×1/D	〃																																																																														
クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	日	1×1/D	表4.7 機械賃料																																																																														
井戸蓋材		基	1																																																																															
諸雑費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人	1×1/D	表4.6, 表4.7																																																																														
特殊作業員		〃	2×1/D	〃																																																																														
普通作業員		〃	1×1/D	〃																																																																														
クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	日	1×1/D	表4.7 機械賃料																																																																														
井戸蓋材		基	1																																																																															
諸雑費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(注) D：日当り施工量(基/日)	(注) D：日当り施工量(基/日)	(注) D：日当り施工量(基/日)																																																																																
(5) 昇降用設備設置10m当り単価表	(5) 昇降用設備設置10m当り単価表	(5) 昇降用設備設置10m当り単価表																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.9, 表4.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.9, 表4.10	特殊作業員		〃	2×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	日	1×10/D	表4.10 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.11	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.9, 表4.10</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.10 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.9, 表4.10	特殊作業員		〃	2×10/D	〃	普通作業員		〃	1×10/D	〃	クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	日	1×10/D	表4.10 機械賃料	諸雑費		式	1	表4.11	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人	1×10/D	表4.9, 表4.10																																																																														
特殊作業員		〃	2×10/D	〃																																																																														
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																														
クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	日	1×10/D	表4.10 機械賃料																																																																														
諸雑費		式	1	表4.11																																																																														
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人	1×10/D	表4.9, 表4.10																																																																														
特殊作業員		〃	2×10/D	〃																																																																														
普通作業員		〃	1×10/D	〃																																																																														
クローラクレーン運転	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	日	1×10/D	表4.10 機械賃料																																																																														
諸雑費		式	1	表4.11																																																																														
計																																																																																		
(注) 1. D：日当り施工量(m/日) 2. 昇降用設備材料費は、別途計上する。	(注) 1. D：日当り施工量(m/日) 2. 昇降用設備材料費は、別途計上する。	(注) 1. D：日当り施工量(m/日) 2. 昇降用設備材料費は、別途計上する。																																																																																
(6) 掘削作業設備据付・解体1基当り単価表	(6) 掘削作業設備据付・解体1基当り単価表	(6) 掘削作業設備据付・解体1基当り単価表																																																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.13, 表4.14</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>[クレーン装置付] ベーストラック2t積 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.14 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/D	表4.13, 表4.14	特殊作業員		〃	2×1/D	〃	普通作業員		〃	1×1/D	〃	トラック運転	[クレーン装置付] ベーストラック2t積 吊能力2.9t	日	1×1/D	表4.14 機械賃料	諸雑費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.13, 表4.14</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×1/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>[クレーン装置付] ベーストラック 通称2t積級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×1/D</td> <td>表4.14 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×1/D	表4.13, 表4.14	特殊作業員		〃	2×1/D	〃	普通作業員		〃	1×1/D	〃	トラック運転	[クレーン装置付] ベーストラック 通称2t積級 吊能力2.9t	日	1×1/D	表4.14 機械賃料	諸雑費		式	1		計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人	1×1/D	表4.13, 表4.14																																																																														
特殊作業員		〃	2×1/D	〃																																																																														
普通作業員		〃	1×1/D	〃																																																																														
トラック運転	[クレーン装置付] ベーストラック2t積 吊能力2.9t	日	1×1/D	表4.14 機械賃料																																																																														
諸雑費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
土木一般世話役		人	1×1/D	表4.13, 表4.14																																																																														
特殊作業員		〃	2×1/D	〃																																																																														
普通作業員		〃	1×1/D	〃																																																																														
トラック運転	[クレーン装置付] ベーストラック 通称2t積級 吊能力2.9t	日	1×1/D	表4.14 機械賃料																																																																														
諸雑費		式	1																																																																															
計																																																																																		
(注) D：日当り施工量(基/日)	(注) D：日当り施工量(基/日)	(注) D：日当り施工量(基/日)																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用	
ライナープレート土留工法	(7) 機械運転単価表			
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
	クラムシェル	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械賃料数量→1.41
	クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 4.9t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 (A工法)→12 (B工法)→16 (昇降用設備・井戸蓋)→14 機械賃料数量→1.47
	小型バックホウ (グロウラ型)	電動式 山積0.022m ³ (平積0.015m ³)	機-25	(B工法) 機械損料数量→1.48 (C工法) 機械損料数量→1.41
	やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付) 能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	機-25	機械損料数量→1.44
	トラック	[クレーン装置付] ベーストラック2t積 吊能力2.9t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.21
	(7) 機械運転単価表			
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	
クラムシェル	油圧クラムシェル・テレスコピック式 バケット容量(平積)0.4m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械賃料数量→1.41	
クローラクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力4.9t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量 (A工法)→12 (B工法)→16 (昇降用設備・井戸蓋)→14 機械賃料数量→1.47	
小型バックホウ (グロウラ型)	電動式(有線)・標準型 バケット容量0.022m ³	機-25	(B工法) 機械損料数量→1.47 (C工法) 機械損料数量→1.40	
やぐら装置	簡易やぐら(モータウインチ付) 吊能力2.0t 鋼製φ60.5mm×4.0m	機-25	機械損料数量→1.43	
トラック	[クレーン装置付] ベーストラック 通称2t積級 吊能力2.9t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.20	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
山腹水路工	<p>② 山腹水路工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設の水路工に適用する。各工種における適用範囲は以下のとおりとする。</p> <p>1-1 山腹集水路・排水路工，山腹明暗渠工，山腹暗渠工</p> <p>(1) 機械据付 プレキャストU形側溝の製品質量100kg/個を超え450kg/個以下</p> <p>(2) 人力据付 プレキャストU形側溝，コルゲートフリューム，暗渠管の製品質量100kg/個以下</p> <p>1-2 集水樹工</p> <p>(1) 集水樹設置 内空体積1.0m³/基以下の現場打ち集水樹の設置</p> <p>(2) プレキャスト集水樹据付 プレキャスト集水樹の製品質量150kg/個を超え1,700kg/個以下の機械据付</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 山腹集水路・排水路の場合</p>  <p>(2) 山腹明暗渠の場合</p>  <p>(3) 山腹暗渠の場合</p>  <p>(4) 集水樹の場合</p>  <p>(5) プレキャスト集水樹の場合</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>② 山腹水路工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設の水路工に適用する。各工種における適用範囲は以下のとおりとする。</p> <p>1-1 山腹集水路・排水路工，山腹明暗渠工，山腹暗渠工</p> <p>(1) 機械据付 プレキャストU形側溝の製品質量100kg/個を超え450kg/個以下</p> <p>(2) 人力据付 プレキャストU形側溝，コルゲートフリューム，暗渠管の製品質量100kg/個以下</p> <p>1-2 集水樹工</p> <p>(1) 集水樹設置 内空体積1.0m³/基以下の現場打ち集水樹の設置</p> <p>(2) プレキャスト集水樹据付 プレキャスト集水樹の製品質量150kg/個を超え1,700kg/個以下の機械据付</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(1) 山腹集水路・排水路の場合</p>  <p>(2) 山腹明暗渠の場合</p>  <p>(3) 山腹暗渠の場合</p>  <p>(4) 集水樹の場合</p>  <p>(5) プレキャスト集水樹の場合</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																								
山腹水路工	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び据付け</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³ (平積0.2m³) 吊能力1.7t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資 材 運 搬</td> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。 2. 不整地運搬車は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 山腹水路工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 山腹集水路・排水路工 5-1-1 山腹U形側溝(機械据付)歩掛 (1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日当り施工量</td> <td style="text-align: center;">14.7</td> <td style="text-align: center;">10.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ(クローラ型)の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>0.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	掘削及び据付け	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	台	1		資 材 運 搬	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1	必要に応じて計上	工 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工	1	1	2	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	日当り施工量	14.7	10.4	諸 雑 費 率	0.5	諸 雑 費 率	0.5	<p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削及び据付け</td> <td>バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) バケット容量0.28m³ 吊能力1.7t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>資 材 運 搬</td> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。 2. 不整地運搬車は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 山腹水路工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 山腹集水路・排水路工 5-1-1 山腹U形側溝(機械据付)歩掛 (1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日当り施工量</td> <td style="text-align: center;">14.7</td> <td style="text-align: center;">10.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ(クローラ型)の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>0.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	掘削及び据付け	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) バケット容量0.28m ³ 吊能力1.7t	台	1		資 材 運 搬	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	"	1	必要に応じて計上	工 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工	1	1	2	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	日当り施工量	14.7	10.4	諸 雑 費 率	0.5	諸 雑 費 率	0.5	
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																						
掘削及び据付け	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	台	1																																																																							
資 材 運 搬	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	"	1	必要に応じて計上																																																																						
工 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																								
山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工	1	1	2																																																																								
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下																																																																									
日当り施工量	14.7	10.4																																																																									
諸 雑 費 率	0.5																																																																										
諸 雑 費 率	0.5																																																																										
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																						
掘削及び据付け	バックホウ (クローラ型)	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) バケット容量0.28m ³ 吊能力1.7t	台	1																																																																							
資 材 運 搬	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	"	1	必要に応じて計上																																																																						
工 種	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																								
山腹集水路・排水路工 山腹明暗渠工 山腹暗渠工	1	1	2																																																																								
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下																																																																									
日当り施工量	14.7	10.4																																																																									
諸 雑 費 率	0.5																																																																										
諸 雑 費 率	0.5																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																												
山腹水路工	<p>5-1-2 山腹U形側溝（人力掘付）歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td style="text-align: center;">15.1</td> <td style="text-align: center;">13.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th style="text-align: center;">0.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-1-3 山腹コルゲートフリューム掘付歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td style="text-align: center;">24.3</td> <td style="text-align: center;">19.1</td> <td style="text-align: center;">14.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. ポリエチレン製角型U字溝掘付の場合も本歩掛を適用出来る。 4. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th style="text-align: center;">0.4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">0.4</td> </tr> </tbody> </table>	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	日 当 り 施 工 量	15.1	13.3	諸 雑 費 率	0.5	諸 雑 費 率	0.5	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	日 当 り 施 工 量	24.3	19.1	14.1	諸 雑 費 率	0.4	諸 雑 費 率	0.4	<p>5-1-2 山腹U形側溝（人力掘付）歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td style="text-align: center;">15.1</td> <td style="text-align: center;">13.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th style="text-align: center;">0.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-1-3 山腹コルゲートフリューム掘付歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td style="text-align: center;">24.3</td> <td style="text-align: center;">19.1</td> <td style="text-align: center;">14.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. ポリエチレン製角型U字溝掘付の場合も本歩掛を適用出来る。 4. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th style="text-align: center;">0.4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">0.4</td> </tr> </tbody> </table>	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	日 当 り 施 工 量	15.1	13.3	諸 雑 費 率	0.5	諸 雑 費 率	0.5	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	日 当 り 施 工 量	24.3	19.1	14.1	諸 雑 費 率	0.4	諸 雑 費 率	0.4	
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下																																													
日 当 り 施 工 量	15.1	13.3																																													
諸 雑 費 率	0.5																																														
諸 雑 費 率	0.5																																														
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下																																												
日 当 り 施 工 量	24.3	19.1	14.1																																												
諸 雑 費 率	0.4																																														
諸 雑 費 率	0.4																																														
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下																																													
日 当 り 施 工 量	15.1	13.3																																													
諸 雑 費 率	0.5																																														
諸 雑 費 率	0.5																																														
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下																																												
日 当 り 施 工 量	24.3	19.1	14.1																																												
諸 雑 費 率	0.4																																														
諸 雑 費 率	0.4																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
山腹水路工	<p>5-2 山腹明暗渠工</p> <p>5-2-1 山腹U形側溝明暗渠（機械据付）歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> <th>2.0m²を超え 3.0m²以下</th> <th>3.0m²を超え 4.0m²以下</th> </tr> <tr> <td>日当り施工量</td> <td>12.4</td> <td>9.4</td> <td>7.0</td> <td>5.2</td> <td>4.1</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>4</th> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p> <p>5-2-2 山腹U形側溝明暗渠（人力据付）歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> <th>2.0m²を超え 3.0m²以下</th> <th>3.0m²を超え 4.0m²以下</th> </tr> <tr> <td>日当り施工量</td> <td>12.5</td> <td>11.0</td> <td>9.4</td> <td>7.6</td> <td>5.9</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>4</th> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p>	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下	日当り施工量	12.4	9.4	7.0	5.2	4.1	諸 雑 費 率	4	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下	日当り施工量	12.5	11.0	9.4	7.6	5.9	諸 雑 費 率	4	<p>5-2 山腹明暗渠工</p> <p>5-2-1 山腹U形側溝明暗渠（機械据付）歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> <th>2.0m²を超え 3.0m²以下</th> <th>3.0m²を超え 4.0m²以下</th> </tr> <tr> <td>日当り施工量</td> <td>12.4</td> <td>9.4</td> <td>7.0</td> <td>5.2</td> <td>4.1</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>4</th> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p> <p>5-2-2 山腹U形側溝明暗渠（人力据付）歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> <th>2.0m²を超え 3.0m²以下</th> <th>3.0m²を超え 4.0m²以下</th> </tr> <tr> <td>日当り施工量</td> <td>12.5</td> <td>11.0</td> <td>9.4</td> <td>7.6</td> <td>5.9</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り（仕上げ含む）、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械、目地モルタルの費用であり、労務費、バックホウ（クローラ型）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>4</th> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p>	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下	日当り施工量	12.4	9.4	7.0	5.2	4.1	諸 雑 費 率	4	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下	日当り施工量	12.5	11.0	9.4	7.6	5.9	諸 雑 費 率	4	
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下																																																						
日当り施工量	12.4	9.4	7.0	5.2	4.1																																																						
諸 雑 費 率	4																																																										
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下																																																						
日当り施工量	12.5	11.0	9.4	7.6	5.9																																																						
諸 雑 費 率	4																																																										
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下																																																						
日当り施工量	12.4	9.4	7.0	5.2	4.1																																																						
諸 雑 費 率	4																																																										
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下																																																						
日当り施工量	12.5	11.0	9.4	7.6	5.9																																																						
諸 雑 費 率	4																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
山腹水路工	<p>5-2-3 山腹コルゲートフリーダム明暗渠歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.11 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> <th>2.0m²を超え 3.0m²以下</th> <th>3.0m²を超え 4.0m²以下</th> </tr> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>20.0</td> <td>17.3</td> <td>12.4</td> <td>8.8</td> <td>6.8</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. ポリエチレン製角型U字溝据付の場合も本歩掛を適用出来る。 4. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ(クローラ型)の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.12 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>6</th> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p> <p>5-3 山腹暗渠工</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.13 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> <th>2.0m²を超え 3.0m²以下</th> <th>3.0m²を超え 4.0m²以下</th> </tr> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>23.9</td> <td>19.6</td> <td>15.5</td> <td>12.1</td> <td>9.9</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、フィルター材設置、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ(クローラ型)の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.14 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>6</th> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p>	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下	日 当 り 施 工 量	20.0	17.3	12.4	8.8	6.8	諸 雑 費 率	6	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下	日 当 り 施 工 量	23.9	19.6	15.5	12.1	9.9	諸 雑 費 率	6	<p>5-2-3 山腹コルゲートフリーダム明暗渠歩掛</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.11 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> <th>2.0m²を超え 3.0m²以下</th> <th>3.0m²を超え 4.0m²以下</th> </tr> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>20.0</td> <td>17.3</td> <td>12.4</td> <td>8.8</td> <td>6.8</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、フィルター材設置、基礎、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. ポリエチレン製角型U字溝据付の場合も本歩掛を適用出来る。 4. 表面コンクリートの打設は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ(クローラ型)の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.12 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>6</th> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p> <p>5-3 山腹暗渠工</p> <p>(1) 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.13 日当り施工量 (m/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>掘削断面積 (m²)</th> <th>0.5m²以下</th> <th>0.5m²を超え 1.0m²以下</th> <th>1.0m²を超え 2.0m²以下</th> <th>2.0m²を超え 3.0m²以下</th> <th>3.0m²を超え 4.0m²以下</th> </tr> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>23.9</td> <td>19.6</td> <td>15.5</td> <td>12.1</td> <td>9.9</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、フィルター材設置、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。</p> <p>(2) 諸雑費 諸雑費は、遮水シート及び吸出し防止材の設置、締固め機械の費用であり、労務費、バックホウ(クローラ型)の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.14 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>6</th> </tr> </table> <p>(注) 遮水シート、吸出し防止材の材料費は、諸雑費に含まないので別途計上する。</p>	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下	日 当 り 施 工 量	20.0	17.3	12.4	8.8	6.8	諸 雑 費 率	6	掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下	日 当 り 施 工 量	23.9	19.6	15.5	12.1	9.9	諸 雑 費 率	6	
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下																																																						
日 当 り 施 工 量	20.0	17.3	12.4	8.8	6.8																																																						
諸 雑 費 率	6																																																										
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下																																																						
日 当 り 施 工 量	23.9	19.6	15.5	12.1	9.9																																																						
諸 雑 費 率	6																																																										
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下																																																						
日 当 り 施 工 量	20.0	17.3	12.4	8.8	6.8																																																						
諸 雑 費 率	6																																																										
掘削断面積 (m ²)	0.5m ² 以下	0.5m ² を超え 1.0m ² 以下	1.0m ² を超え 2.0m ² 以下	2.0m ² を超え 3.0m ² 以下	3.0m ² を超え 4.0m ² 以下																																																						
日 当 り 施 工 量	23.9	19.6	15.5	12.1	9.9																																																						
諸 雑 費 率	6																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																														
山腹水路工	<p>5-4 集水樹工 5-4-1 集水樹設置歩掛 集水樹設置の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.15 集水樹設置歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">内 空 体 積</th> <th>0.4m³以下</th> <th>0.4m³を超え 0.8m³以下</th> <th>0.8m³を超え 1.0m³以下</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³)吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td>3.4</td> <td>4.2</td> <td>4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.1</td> <td>必要に 応じて 計上 (注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、型枠、コンクリート打設、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離剤及び電気ドリル、電気ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持上げ(下げ)機械、締固め機械に要する費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。 5. 養生が必要な場合は、別途計上する。 6. 不整地運搬車は、賃料とする。</p>	内 空 体 積			0.4m ³ 以下	0.4m ³ を超え 0.8m ³ 以下	0.8m ³ を超え 1.0m ³ 以下	摘 要	名 称	規 格	単 位					土木一般世話役		人	0.7	0.8	1.0		特殊作業員		〃	0.5	0.6	0.7		普通作業員		〃	1.0	1.2	1.4		型わく工		〃	0.2	0.3	0.4		バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	h	3.4	4.2	4.8		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日	0.1			必要に 応じて 計上 (注)1	諸 雑 費 率		%	7				<p>5-4 集水樹工 5-4-1 集水樹設置歩掛 集水樹設置の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.15 集水樹設置歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3">内 空 体 積</th> <th>0.4m³以下</th> <th>0.4m³を超え 0.8m³以下</th> <th>0.8m³を超え 1.0m³以下</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型わく工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td>3.4</td> <td>4.2</td> <td>4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 2.5t積</td> <td>日</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">0.1</td> <td>必要に 応じて 計上 (注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">7</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、型枠、コンクリート打設、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離剤及び電気ドリル、電気ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持上げ(下げ)機械、締固め機械に要する費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。 5. 養生が必要な場合は、別途計上する。 6. 不整地運搬車は、賃料とする。</p>	内 空 体 積			0.4m ³ 以下	0.4m ³ を超え 0.8m ³ 以下	0.8m ³ を超え 1.0m ³ 以下	摘 要	名 称	規 格	単 位					土木一般世話役		人	0.7	0.8	1.0		特殊作業員		〃	0.5	0.6	0.7		普通作業員		〃	1.0	1.2	1.4		型わく工		〃	0.2	0.3	0.4		バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m ³ 吊能力1.7t	h	3.4	4.2	4.8		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 2.5t積	日	0.1			必要に 応じて 計上 (注)1	諸 雑 費 率		%	7				
内 空 体 積			0.4m ³ 以下	0.4m ³ を超え 0.8m ³ 以下	0.8m ³ を超え 1.0m ³ 以下	摘 要																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位																																																																																																																															
土木一般世話役		人	0.7	0.8	1.0																																																																																																																												
特殊作業員		〃	0.5	0.6	0.7																																																																																																																												
普通作業員		〃	1.0	1.2	1.4																																																																																																																												
型わく工		〃	0.2	0.3	0.4																																																																																																																												
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	h	3.4	4.2	4.8																																																																																																																												
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日	0.1			必要に 応じて 計上 (注)1																																																																																																																											
諸 雑 費 率		%	7																																																																																																																														
内 空 体 積			0.4m ³ 以下	0.4m ³ を超え 0.8m ³ 以下	0.8m ³ を超え 1.0m ³ 以下	摘 要																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位																																																																																																																															
土木一般世話役		人	0.7	0.8	1.0																																																																																																																												
特殊作業員		〃	0.5	0.6	0.7																																																																																																																												
普通作業員		〃	1.0	1.2	1.4																																																																																																																												
型わく工		〃	0.2	0.3	0.4																																																																																																																												
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m ³ 吊能力1.7t	h	3.4	4.2	4.8																																																																																																																												
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 2.5t積	日	0.1			必要に 応じて 計上 (注)1																																																																																																																											
諸 雑 費 率		%	7																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																
山腹水路工	<p>5-4-2 プレキャスト集水樹据付け歩掛 プレキャスト集水樹据付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.16 プレキャスト集水樹据付け歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3">集 水 樹 製 品 質 量</th> <th>150kgを超え 500kg以下</th> <th>500kgを超え 1,000kg以下</th> <th>1,000kgを超え 1,500kg以下</th> <th>1,500kgを超え 1,700kg以下</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³)吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td>2.2</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>日</td> <td colspan="4">0.1</td> <td>必要に 応じて 計上 (注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="4">0.6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、集水樹据付け、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。 5. 不整地運搬車は、賃料とする。</p>	集 水 樹 製 品 質 量			150kgを超え 500kg以下	500kgを超え 1,000kg以下	1,000kgを超え 1,500kg以下	1,500kgを超え 1,700kg以下	摘 要	名 称	規 格	単 位						土木一般世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3		特殊作業員		〃	0.3	0.3	0.3	0.4		普通作業員		〃	0.5	0.5	0.6	0.6		バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	h	2.2	2.7	3.2	3.5		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日	0.1				必要に 応じて 計上 (注)1	諸 雑 費 率		%	0.6					<p>5-4-2 プレキャスト集水樹据付け歩掛 プレキャスト集水樹据付けの歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.16 プレキャスト集水樹据付け歩掛 (1基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3">集 水 樹 製 品 質 量</th> <th>150kgを超え 500kg以下</th> <th>500kgを超え 1,000kg以下</th> <th>1,000kgを超え 1,500kg以下</th> <th>1,500kgを超え 1,700kg以下</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ (クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td>2.2</td> <td>2.7</td> <td>3.2</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級</td> <td>日</td> <td colspan="4">0.1</td> <td>必要に 応じて 計上 (注)1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="4">0.6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、平均運搬距離50m以下の現場内小運搬を含む。ただし、平均運搬距離が50mを超え200m以下の場合は、不整地運搬車を計上する。 2. 本歩掛は、床掘り(仕上げ含む)、基礎、集水樹据付け、埋戻しの労務を含む。ただし、材料は別途計上する。 3. 諸雑費は、締固め機械の費用であり、労務費、機械損料、機械賃料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 運搬機械が上表により難い場合は、別途考慮する。 5. 不整地運搬車は、賃料とする。</p>	集 水 樹 製 品 質 量			150kgを超え 500kg以下	500kgを超え 1,000kg以下	1,000kgを超え 1,500kg以下	1,500kgを超え 1,700kg以下	摘 要	名 称	規 格	単 位						土木一般世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3		特殊作業員		〃	0.3	0.3	0.3	0.4		普通作業員		〃	0.5	0.5	0.6	0.6		バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m ³ 吊能力1.7t	h	2.2	2.7	3.2	3.5		不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	日	0.1				必要に 応じて 計上 (注)1	諸 雑 費 率		%	0.6					
集 水 樹 製 品 質 量			150kgを超え 500kg以下	500kgを超え 1,000kg以下	1,000kgを超え 1,500kg以下	1,500kgを超え 1,700kg以下	摘 要																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3																																																																																																																													
特殊作業員		〃	0.3	0.3	0.3	0.4																																																																																																																													
普通作業員		〃	0.5	0.5	0.6	0.6																																																																																																																													
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	h	2.2	2.7	3.2	3.5																																																																																																																													
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日	0.1				必要に 応じて 計上 (注)1																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	0.6																																																																																																																																
集 水 樹 製 品 質 量			150kgを超え 500kg以下	500kgを超え 1,000kg以下	1,000kgを超え 1,500kg以下	1,500kgを超え 1,700kg以下	摘 要																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位																																																																																																																																	
土木一般世話役		人	0.2	0.3	0.3	0.3																																																																																																																													
特殊作業員		〃	0.3	0.3	0.3	0.4																																																																																																																													
普通作業員		〃	0.5	0.5	0.6	0.6																																																																																																																													
バックホウ (クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・ 排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m ³ 吊能力1.7t	h	2.2	2.7	3.2	3.5																																																																																																																													
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	日	0.1				必要に 応じて 計上 (注)1																																																																																																																												
諸 雑 費 率		%	0.6																																																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
山腹水路工	<p>6. 材料使用数量</p> <p>6-1 遮水シート、吸出し防止材使用数量 遮水シート、吸出し防止材使用数量は、次式による。 使用数量 (m²) = 設計数量 (m²) × (1+K) …… 式6. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6. 1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>遮 水 シ ー ト</th> <th>吸 出 し 防 止 材</th> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.10</td> <td>+0.10</td> </tr> </table> <p>6-2 砕石使用数量 埋戻し、基礎、フィルター材等に使用する砕石の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) …… 式6. 2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6. 2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>砕 石</th> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.20</td> </tr> </table> <p>6-3 コンクリート使用数量 集水樹等に使用するコンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) …… 式6. 3 K : ロス率</p> <p>集水樹等に使用するコンクリート使用量のロス率は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 なお、構造物の種類別は無筋構造物とする。</p> <p>6-4 暗渠管使用数量 暗渠管（塩化ビニル製又はポリエチレン製）の使用数量は、次式による。 使用量数 (m) = 設計数量 (m) × (1+K) …… 式6. 4 K : ロス率</p> <p>暗渠管（塩化ビニル製又はポリエチレン製）使用量のロス率は、「第5編3章共通工②排水構造物工」暗渠排水管による。</p>	材 料 名	遮 水 シ ー ト	吸 出 し 防 止 材	ロ ス 率	+0.10	+0.10	材 料 名	砕 石	ロ ス 率	+0.20	<p>6. 材料使用数量</p> <p>6-1 遮水シート、吸出し防止材使用数量 遮水シート、吸出し防止材使用数量は、次式による。 使用数量 (m²) = 設計数量 (m²) × (1+K) …… 式6. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6. 1 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>遮 水 シ ー ト</th> <th>吸 出 し 防 止 材</th> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.10</td> <td>+0.10</td> </tr> </table> <p>6-2 砕石使用数量 埋戻し、基礎、フィルター材等に使用する砕石の使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) …… 式6. 2 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表6. 2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>砕 石</th> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.20</td> </tr> </table> <p>6-3 コンクリート使用数量 集水樹等に使用するコンクリートの使用数量は、次式による。 使用数量 (m³) = 設計数量 (m³) × (1+K) …… 式6. 3 K : ロス率</p> <p>集水樹等に使用するコンクリート使用量のロス率は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」による。 なお、構造物の種類別は無筋構造物とする。</p> <p>6-4 暗渠管使用数量 暗渠管（塩化ビニル製又はポリエチレン製）の使用数量は、次式による。 使用量数 (m) = 設計数量 (m) × (1+K) …… 式6. 4 K : ロス率</p> <p>暗渠管（塩化ビニル製又はポリエチレン製）使用量のロス率は、「第5編3章共通工②排水構造物工」暗渠排水管による。</p>	材 料 名	遮 水 シ ー ト	吸 出 し 防 止 材	ロ ス 率	+0.10	+0.10	材 料 名	砕 石	ロ ス 率	+0.20	
材 料 名	遮 水 シ ー ト	吸 出 し 防 止 材																					
ロ ス 率	+0.10	+0.10																					
材 料 名	砕 石																						
ロ ス 率	+0.20																						
材 料 名	遮 水 シ ー ト	吸 出 し 防 止 材																					
ロ ス 率	+0.10	+0.10																					
材 料 名	砕 石																						
ロ ス 率	+0.20																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																												
山腹水路工	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 山腹U形側溝（機械据付・人力据付）10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1又は表5.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>U 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2又は表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p> <p>(2) 山腹コルゲートフリューム据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1又は表5.3	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	U 形 側 溝		個			コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2又は表5.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.5	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10		コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 山腹U形側溝（機械据付・人力据付）10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1又は表5.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>U 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2又は表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p> <p>(2) 山腹コルゲートフリューム据付10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1又は表5.3	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	U 形 側 溝		個			コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m ³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.2又は表5.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.5	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10		コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m ³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1又は表5.3																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
U 形 側 溝		個																																																																																																																																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3																																																																																																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.2又は表5.4																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.5																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10																																																																																																																																																																																																																												
コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3																																																																																																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1又は表5.3																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
U 形 側 溝		個																																																																																																																																																																																																																													
コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3																																																																																																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m ³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.2又は表5.4																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.5																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																																																																																																											
コ ル ゲ ー ト フ リ ュ ー ム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10																																																																																																																																																																																																																												
コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3																																																																																																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m ³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																												
山腹水路工	(3) 山腹U形側溝明暗渠（機械据付・人力据付）10m当り単価表	(3) 山腹U形側溝明暗渠（機械据付・人力据付）10m当り単価表																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.7又は表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>U 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8又は表5.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.7又は表5.9	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	U 形 側 溝		個			暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4	コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.8又は表5.10	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.7又は表5.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>U 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8又は表5.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.7又は表5.9	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	U 形 側 溝		個			暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4	コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.8又は表5.10	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																										
	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.7又は表5.9																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																											
U 形 側 溝		個																																																																																																																																													
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																											
遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1																																																																																																																																											
吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.8又は表5.10																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.7又は表5.9																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																											
U 形 側 溝		個																																																																																																																																													
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																											
遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1																																																																																																																																											
吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.8又は表5.10																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
	(注) D：日当り施工量 (m/日)	(注) D：日当り施工量 (m/日)																																																																																																																																													
	(4) 山腹コルゲートフリューム明暗渠据付10m当り単価表	(4) 山腹コルゲートフリューム明暗渠据付10m当り単価表																																																																																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コルゲートフリューム (ポリエチレン製角型U字溝)</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m³) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.11	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	コルゲートフリューム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10		暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	〃		式6.4	コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.12	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コルゲートフリューム (ポリエチレン製角型U字溝)</td> <td></td> <td>m</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.11	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	コルゲートフリューム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10		暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	〃		式6.4	コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.12	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.11																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																											
コルゲートフリューム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10																																																																																																																																												
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	〃		式6.4																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																											
遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1																																																																																																																																											
吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.12																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.11																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																																											
コルゲートフリューム (ポリエチレン製角型U字溝)		m	10																																																																																																																																												
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	〃		式6.4																																																																																																																																											
コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3																																																																																																																																											
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																																											
遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1																																																																																																																																											
吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運 転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																																											
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																											
諸 雑 費		式	1	表5.12																																																																																																																																											
計																																																																																																																																															
	(注) D：日当り施工量 (m/日)	(注) D：日当り施工量 (m/日)																																																																																																																																													

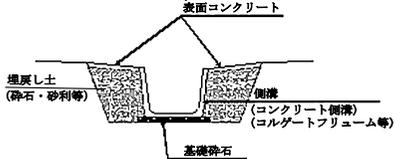
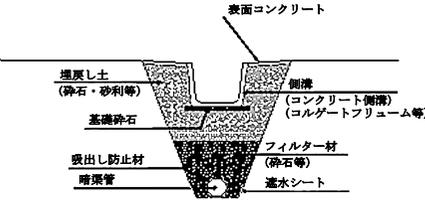
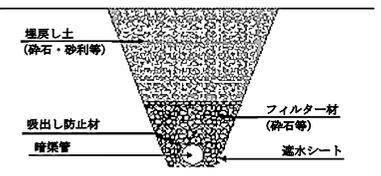
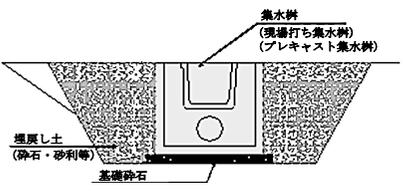
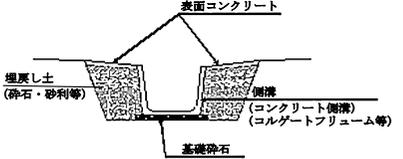
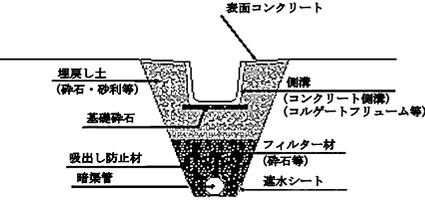
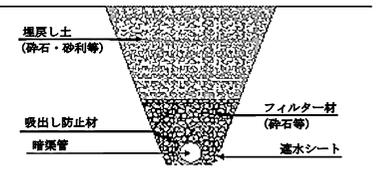
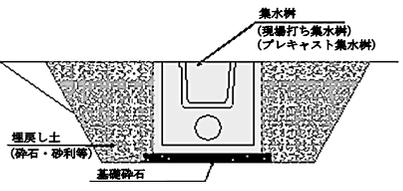
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																								
山腹水路工	(5) 山腹暗渠据付け10m当り単価表	(5) 山腹暗渠据付け10m当り単価表																																																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.13</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m²) 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.14</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表5.13	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	2×10/D	〃	暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4	砕 石		m ³		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ²) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.14	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.13</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>暗 渠 管</td> <td>塩化ビニル製又はポリエチレン製</td> <td>m</td> <td></td> <td>式6.4</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m3</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m2</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.1, 表6.1 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級</td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.14</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表5.13	特殊作業員		〃	1×10/D	〃	普通作業員		〃	2×10/D	〃	暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4	砕 石		m3		式6.2, 表6.2	遮 水 シ ー ト		m2		式6.1, 表6.1	吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.14	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																						
	土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表5.13																																																																																																																						
	特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																						
	普通作業員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																						
	暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4																																																																																																																						
	砕 石		m ³		式6.2, 表6.2																																																																																																																						
	遮 水 シ ー ト		m ²		式6.1, 表6.1																																																																																																																						
	吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																						
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ²) 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																							
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.14																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人	1×10/D	表4.1, 表5.13																																																																																																																							
特殊作業員		〃	1×10/D	〃																																																																																																																							
普通作業員		〃	2×10/D	〃																																																																																																																							
暗 渠 管	塩化ビニル製又はポリエチレン製	m		式6.4																																																																																																																							
砕 石		m3		式6.2, 表6.2																																																																																																																							
遮 水 シ ー ト		m2		式6.1, 表6.1																																																																																																																							
吸 出 し 防 止 材		〃		式6.1, 表6.1 必要に応じて計上																																																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t	日	1×10/D	機械損料																																																																																																																							
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	〃	1×10/D	必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.14																																																																																																																							
計																																																																																																																											
	(注) D : 日当り施工量 (m/日)	(注) D : 日当り施工量 (m/日)																																																																																																																									
	(6) 集水樹設置1基当り単価表	(6) 集水樹設置1基当り単価表																																																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m³(平積0.2m²) 吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.15 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.15	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ²) 吊能力1.7t	h		表5.15 機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日		表5.15 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.15	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 わ く 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m3</td> <td></td> <td>式6.3</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.15 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.15 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.15	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	型 わ く 工		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m3		式6.3	砕 石		〃		式6.2, 表6.2	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t	h		表5.15 機械損料	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	日		表5.15 必要に応じて計上 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表5.15	計															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表5.15																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																							
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																							
コ ン ク リ ー ト		m ³		式6.3																																																																																																																							
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) 山積0.28m ³ (平積0.2m ²) 吊能力1.7t	h		表5.15 機械損料																																																																																																																							
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値) 2.5t積	日		表5.15 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.15																																																																																																																							
計																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																							
土木一般世話役		人		表5.15																																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																																							
型 わ く 工		〃		〃																																																																																																																							
コ ン ク リ ー ト		m3		式6.3																																																																																																																							
砕 石		〃		式6.2, 表6.2																																																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ (クローラ型) 運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値) バケツ容量0.28m³ 吊能力1.7t	h		表5.15 機械損料																																																																																																																							
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値) 通称2.5t積級	日		表5.15 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.15																																																																																																																							
計																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																				
山腹水路工	<p>(7) プレキャスト集水樹据付け1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.16</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>集水樹</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>砕石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m³(平積0.2m³)吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.16 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型) (集水樹工)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m³(平積0.2m³)吊能力1.7t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m³(平積0.2m³)吊能力1.7t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.58</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.16	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	集水樹		基	1		砕石		m ³		式6.2, 表6.2	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	h		表5.16 機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日		表5.16 必要に応じて計上 機械賃料	諸雑費		式	1	表5.16	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ(クローラ型) (集水樹工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	機-1		バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.58	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66	<p>(7) プレキャスト集水樹据付け1基当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.16</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>集水樹</td> <td></td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>砕石</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式6.2, 表6.2</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運転</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)バック容量0.28m³吊能力1.7t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.16 機械損料</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車運転</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)通称2.5t積級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.16 必要に応じて計上 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ(クローラ型) (集水樹工)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)バック容量0.28m³吊能力1.7t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)</td> <td>標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)バック容量0.28m³吊能力1.7t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.56</td> </tr> <tr> <td>不整地運搬車</td> <td>クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)通称2.5t積級</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		表5.16	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	集水樹		基	1		砕石		m ³		式6.2, 表6.2	バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)バック容量0.28m ³ 吊能力1.7t	h		表5.16 機械損料	不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)通称2.5t積級	日		表5.16 必要に応じて計上 機械賃料	諸雑費		式	1	表5.16	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ(クローラ型) (集水樹工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)バック容量0.28m ³ 吊能力1.7t	機-1		バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)バック容量0.28m ³ 吊能力1.7t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.56	不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)通称2.5t積級	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																		
土木一般世話役		人		表5.16																																																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																			
集水樹		基	1																																																																																																																																				
砕石		m ³		式6.2, 表6.2																																																																																																																																			
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	h		表5.16 機械損料																																																																																																																																			
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	日		表5.16 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	表5.16																																																																																																																																			
計																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																				
バックホウ(クローラ型) (集水樹工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	機-1																																																																																																																																					
バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m ³ (平積0.2m ³)吊能力1.7t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.58																																																																																																																																				
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第1次基準値)2.5t積	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																			
土木一般世話役		人		表5.16																																																																																																																																			
特殊作業員		〃		〃																																																																																																																																			
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																			
集水樹		基	1																																																																																																																																				
砕石		m ³		式6.2, 表6.2																																																																																																																																			
バックホウ(クローラ型)運転	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)バック容量0.28m ³ 吊能力1.7t	h		表5.16 機械損料																																																																																																																																			
不整地運搬車運転	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)通称2.5t積級	日		表5.16 必要に応じて計上 機械賃料																																																																																																																																			
諸雑費		式	1	表5.16																																																																																																																																			
計																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																				
バックホウ(クローラ型) (集水樹工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)バック容量0.28m ³ 吊能力1.7t	機-1																																																																																																																																					
バックホウ(クローラ型) (山腹集水路・排水路工) (山腹明暗渠工) (山腹暗渠工)	標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)バック容量0.28m ³ 吊能力1.7t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.56																																																																																																																																				
不整地運搬車	クローラ型・ダンプ式・排出ガス対策型(第2次基準値)通称2.5t積級	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→8 機械賃料数量→1.66																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
山腹水路工	<p>8. 参 考 図</p> <p>(1) 山腹集排水路</p>  <p style="text-align: center;">図8-1 山腹集排水路 構造概念図</p> <p>(2) 山腹明暗渠</p>  <p style="text-align: center;">図8-2 山腹明暗渠 構造概念図</p> <p>(3) 山腹暗渠</p>  <p style="text-align: center;">図8-3 山腹暗渠 構造概念図</p> <p>(4) 集水樹</p>  <p style="text-align: center;">図8-4 集水樹 構造概念図</p>	<p>8. 参 考 図</p> <p>(1) 山腹集排水路</p>  <p style="text-align: center;">図8-1 山腹集排水路 構造概念図</p> <p>(2) 山腹明暗渠</p>  <p style="text-align: center;">図8-2 山腹明暗渠 構造概念図</p> <p>(3) 山腹暗渠</p>  <p style="text-align: center;">図8-3 山腹暗渠 構造概念図</p> <p>(4) 集水樹</p>  <p style="text-align: center;">図8-4 集水樹 構造概念図</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
グースアス ファルト舗装 工	<p style="text-align: center;">11章. 道 路 舗 装</p> <p>⑦ グースアスファルト舗装工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、グースアスファルトを用いた橋梁における鋼床版上の基層のアスファルト舗装工事に適用する。 なお、グースアスファルト混合物の積算は、購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛(素地調整(4種)) 素地調整は、ディスクサンダ等を用いて行う4種ケレンを標準作業とする。 ただし、これ以外の素地調整を行う場合には別途考慮する。</p> <p>3-1 日当り編成人員 素地調整の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">橋りょう塗装工</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table> <p>3-2 日当り施工量 素地調整における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.2 日当り施工量 (1日当り)</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>素地調整(4種)</td> <td>m²</td> <td>630</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、ディスクサンダ損料、消耗品及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.3 諸雑费率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </table>	橋りょう塗装工	4	作業種別	単位	数量	素地調整(4種)	m ²	630	諸雑费率	3	<p style="text-align: center;">11章. 道 路 舗 装</p> <p>⑦ グースアスファルト舗装工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、グースアスファルトを用いた橋梁における鋼床版上の基層のアスファルト舗装工事に適用する。 なお、グースアスファルト混合物の積算は、購入方式を標準とし、プラント方式の場合は別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 施工歩掛(素地調整(4種)) 素地調整は、ディスクサンダ等を用いて行う4種ケレンを標準作業とする。 ただし、これ以外の素地調整を行う場合には別途考慮する。</p> <p>3-1 日当り編成人員 素地調整の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 日当り編成人員 (人/日)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">橋りょう塗装工</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table> <p>3-2 日当り施工量 素地調整における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.2 日当り施工量 (1日当り)</caption> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>素地調整(4種)</td> <td>m²</td> <td>630</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-3 諸雑費 諸雑費は、ディスクサンダ損料、消耗品及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.3 諸雑费率 (%)</caption> <tr> <td style="text-align: center;">諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </table>	橋りょう塗装工	4	作業種別	単位	数量	素地調整(4種)	m ²	630	諸雑费率	3	
橋りょう塗装工	4																						
作業種別	単位	数量																					
素地調整(4種)	m ²	630																					
諸雑费率	3																						
橋りょう塗装工	4																						
作業種別	単位	数量																					
素地調整(4種)	m ²	630																					
諸雑费率	3																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																												
グースアスファルト舗装工	<p>4. 施工歩掛(接着剤塗布) 接着剤塗布は、鋼床版上にローラ刷毛等を使用して接着剤を塗布する作業である。</p> <p>4-1 日当り編成人員 接着剤塗布の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table> <p>4-2 日当り施工量 接着剤塗布における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接着剤塗布</td> <td style="text-align: center;">m²</td> <td style="text-align: center;">630</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 使用材料 4-3-1 接着剤 接着剤の塗布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 接着剤の塗布量 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瀝青ゴム系接着剤</td> <td style="text-align: center;">ℓ</td> <td style="text-align: center;">42</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) 上表の塗布数量には、材料ロス分を含む。</p> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、ローラ刷毛等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>5. 施工歩掛(舗設工) 舗設工は、目地材の設置、型枠の設置・撤去、敷均しの作業である。なお、敷均しには、プリスタリング処理及びプレコート砕石散布作業を含むものとするが、これらの作業の有無による編成人員等の補正は行わない。</p> <p>5-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グースアスファルトフィニッシャ</td> <td style="text-align: center;">舗装幅 2.5~4.5m</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 日当り編成人員 舗設工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </tbody> </table>	普通作業員	4	作業種別	単位	数量	接着剤塗布	m ²	630	種 別	単 位	数 量	瀝青ゴム系接着剤	ℓ	42	諸雑费率	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	グースアスファルトフィニッシャ	舗装幅 2.5~4.5m	台	1	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	5	9	<p>4. 施工歩掛(接着剤塗布) 接着剤塗布は、鋼床版上にローラ刷毛等を使用して接着剤を塗布する作業である。</p> <p>4-1 日当り編成人員 接着剤塗布の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>普通作業員</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table> <p>4-2 日当り施工量 接着剤塗布における日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接着剤塗布</td> <td style="text-align: center;">m²</td> <td style="text-align: center;">630</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 使用材料 4-3-1 接着剤 接着剤の塗布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 接着剤の塗布量 (100m²当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瀝青ゴム系接着剤</td> <td style="text-align: center;">ℓ</td> <td style="text-align: center;">42</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">(注) 上表の塗布数量には、材料ロス分を含む。</p> <p>4-4 諸雑費 諸雑費は、ローラ刷毛等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>諸雑费率</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table> <p>5. 施工歩掛(舗設工) 舗設工は、目地材の設置、型枠の設置・撤去、敷均しの作業である。なお、敷均しには、プリスタリング処理及びプレコート砕石散布作業を含むものとするが、これらの作業の有無による編成人員等の補正は行わない。</p> <p>5-1 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルトフィニッシャ</td> <td style="text-align: center;">[グースアスファルトフィニッシャ] 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4~4.5m</td> <td style="text-align: center;">台</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 日当り編成人員 舗設工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </tbody> </table>	普通作業員	4	作業種別	単位	数量	接着剤塗布	m ²	630	種 別	単 位	数 量	瀝青ゴム系接着剤	ℓ	42	諸雑费率	1	機 械 名	規 格	単 位	数 量	アスファルトフィニッシャ	[グースアスファルトフィニッシャ] 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4~4.5m	台	1	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	5	9	
普通作業員	4																																																														
作業種別	単位	数量																																																													
接着剤塗布	m ²	630																																																													
種 別	単 位	数 量																																																													
瀝青ゴム系接着剤	ℓ	42																																																													
諸雑费率	1																																																														
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																												
グースアスファルトフィニッシャ	舗装幅 2.5~4.5m	台	1																																																												
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																													
1	5	9																																																													
普通作業員	4																																																														
作業種別	単位	数量																																																													
接着剤塗布	m ²	630																																																													
種 別	単 位	数 量																																																													
瀝青ゴム系接着剤	ℓ	42																																																													
諸雑费率	1																																																														
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																												
アスファルトフィニッシャ	[グースアスファルトフィニッシャ] 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.4~4.5m	台	1																																																												
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																													
1	5	9																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																								
グースアスファルト舗装工	<p>5-3 日当り施工量 舗設工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 日当り施工量 (1日・1層当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舗 設 工</td> <td>m²</td> <td>640</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1回の施工幅は、「5-1機種の選定」で選定したグースアスファルトフィニッシャの規格上の施工幅の範囲内で設定する。</p> <p>5-4 使用材料</p> <p>5-4-1 グースアスファルト混合物 グースアスファルト混合物の使用数量は、次式による。 使用量(t) = 設計面積(m²) × 仕上り厚さ(m) × 締固め後の密度(t/m³) × (1+K) ……式5.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グースアスファルト混合物</td> <td>+0.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4-2 グースアスファルト混合物の締固め後密度 グースアスファルト混合物に締固め後密度は、次表を参考とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 締固め後密度</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>締固め後の密度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グースアスファルト混合物</td> <td>t/m³</td> <td>2.35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 締固め後密度は標準値であり、これにより難い場合は、別途考慮する。ただし、その場合の労務歩掛等の補正は行わない。</p> <p>5-4-3 その他の材料 プレコート砕石及び目地材が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-5 諸雑費 諸雑費は、舗装用器具及び型枠、加熱燃料等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に、次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>5-6 瀝青材料(参考) 表層舗装に使用する瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。ただし、散布手間及び瀝青材料の散布量については、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。</p>	作業種別	単位	数量	舗 設 工	m ²	640	名 称	ロ ス 率	グースアスファルト混合物	+0.05	種 別	単 位	締固め後の密度	グースアスファルト混合物	t/m ³	2.35	諸 雑 費 率	(%)	3		<p>5-3 日当り施工量 舗設工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 日当り施工量 (1日・1層当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舗 設 工</td> <td>m²</td> <td>640</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1回の施工幅は、「5-1機種の選定」で選定したグースアスファルトフィニッシャの規格上の施工幅の範囲内で設定する。</p> <p>5-4 使用材料</p> <p>5-4-1 グースアスファルト混合物 グースアスファルト混合物の使用数量は、次式による。 使用量(t) = 設計面積(m²) × 仕上り厚さ(m) × 締固め後の密度(t/m³) × (1+K) ……式5.1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表5.4 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グースアスファルト混合物</td> <td>+0.05</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-4-2 グースアスファルト混合物の締固め後密度 グースアスファルト混合物に締固め後密度は、次表を参考とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 締固め後密度</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>締固め後の密度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グースアスファルト混合物</td> <td>t/m³</td> <td>2.35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 締固め後密度は標準値であり、これにより難い場合は、別途考慮する。ただし、その場合の労務歩掛等の補正は行わない。</p> <p>5-4-3 その他の材料 プレコート砕石及び目地材が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>5-5 諸雑費 諸雑費は、舗装用器具及び型枠、加熱燃料等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に、次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>5-6 瀝青材料(参考) 表層舗装に使用する瀝青材料は、タックコート(ゴム入り)を使用する。ただし、散布手間及び瀝青材料の散布量については、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。</p>	作業種別	単位	数量	舗 設 工	m ²	640	名 称	ロ ス 率	グースアスファルト混合物	+0.05	種 別	単 位	締固め後の密度	グースアスファルト混合物	t/m ³	2.35	諸 雑 費 率	(%)	3		
作業種別	単位	数量																																									
舗 設 工	m ²	640																																									
名 称	ロ ス 率																																										
グースアスファルト混合物	+0.05																																										
種 別	単 位	締固め後の密度																																									
グースアスファルト混合物	t/m ³	2.35																																									
諸 雑 費 率	(%)																																										
3																																											
作業種別	単位	数量																																									
舗 設 工	m ²	640																																									
名 称	ロ ス 率																																										
グースアスファルト混合物	+0.05																																										
種 別	単 位	締固め後の密度																																									
グースアスファルト混合物	t/m ³	2.35																																									
諸 雑 費 率	(%)																																										
3																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																														
グースアス ファルト舗装 工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 素地調整工 (4種) 100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表3.1, 表3.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(2) 接着剤塗布工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>接 着 剤</td> <td>瀝青ゴム系接着剤</td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(3) 舗設工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グースアスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式5.1</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要量計上</td> </tr> <tr> <td>ブレコート砕石</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グースアスファルト フィニッシュ運転</td> <td>舗装幅 2.5~4.5m</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.1, 表5.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グースアスファルト フィニッシュ</td> <td>舗装幅 2.5~4.5m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→60 機械損料数量→1.58</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2	接 着 剤	瀝青ゴム系接着剤	ℓ		表4.3	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3	特殊作業員		〃	5×100/D	〃	普通作業員		〃	9×100/D	〃	グースアスファルト混合物		t		式5.1	目 地 材		m		必要量計上	ブレコート砕石		kg		〃	グースアスファルト フィニッシュ運転	舗装幅 2.5~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	グースアスファルト フィニッシュ	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→60 機械損料数量→1.58	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 素地調整工 (4種) 100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋りょう塗装工</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表3.1, 表3.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(2) 接着剤塗布工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D</td> <td>表4.1, 表4.2</td> </tr> <tr> <td>接 着 剤</td> <td>瀝青ゴム系接着剤</td> <td>L</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(3) 舗設工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>9×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グースアスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>式5.1, 表5.4</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要量計上</td> </tr> <tr> <td>ブレコート砕石</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ア ス フ ァ ル ト フィニッシュ運転</td> <td>[グースアスファルト フィニッシュ]排出ガ ス対策型(第3 次基準値) 舗装幅 2.4~4.5m</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表5.1, 表5.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア ス フ ァ ル ト フィニッシュ</td> <td>[グースアスファルト フィニッシュ]排出ガ ス対策型(第3次基 準値) 舗装幅2.4~4.5m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料数量→1.58</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	橋りょう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2	接 着 剤	瀝青ゴム系接着剤	L		表4.3	諸 雑 費		式	1	表4.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3	特殊作業員		〃	5×100/D	〃	普通作業員		〃	9×100/D	〃	グースアスファルト混合物		t		式5.1, 表5.4	目 地 材		m		必要量計上	ブレコート砕石		kg		〃	ア ス フ ァ ル ト フィニッシュ運転	[グースアスファルト フィニッシュ]排出ガ ス対策型(第3 次基準値) 舗装幅 2.4~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ア ス フ ァ ル ト フィニッシュ	[グースアスファルト フィニッシュ]排出ガ ス対策型(第3次基 準値) 舗装幅2.4~4.5m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料数量→1.58	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
橋りょう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																																																																													
接 着 剤	瀝青ゴム系接着剤	ℓ		表4.3																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃	9×100/D	〃																																																																																																																																																																																																													
グースアスファルト混合物		t		式5.1																																																																																																																																																																																																													
目 地 材		m		必要量計上																																																																																																																																																																																																													
ブレコート砕石		kg		〃																																																																																																																																																																																																													
グースアスファルト フィニッシュ運転	舗装幅 2.5~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3 機械損料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																														
グースアスファルト フィニッシュ	舗装幅 2.5~4.5m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→60 機械損料数量→1.58																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
橋りょう塗装工		人	4×100/D	表3.1, 表3.2																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		人	4×100/D	表4.1, 表4.2																																																																																																																																																																																																													
接 着 剤	瀝青ゴム系接着剤	L		表4.3																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表4.4																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																													
土木一般世話役		人	1×100/D	表5.2, 表5.3																																																																																																																																																																																																													
特殊作業員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																													
普通作業員		〃	9×100/D	〃																																																																																																																																																																																																													
グースアスファルト混合物		t		式5.1, 表5.4																																																																																																																																																																																																													
目 地 材		m		必要量計上																																																																																																																																																																																																													
ブレコート砕石		kg		〃																																																																																																																																																																																																													
ア ス フ ァ ル ト フィニッシュ運転	[グースアスファルト フィニッシュ]排出ガ ス対策型(第3 次基準値) 舗装幅 2.4~4.5m	日	1×100/D	表5.1, 表5.3 機械損料																																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																														
ア ス フ ァ ル ト フィニッシュ	[グースアスファルト フィニッシュ]排出ガ ス対策型(第3次基 準値) 舗装幅2.4~4.5m	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料数量→1.58																																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
コンクリート 舗装工	<p>⑧ コンクリート舗装工</p> <p>⑧-1 コンクリート舗装工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、レディーミクストコンクリートを用いたセメントコンクリート舗装工事（1車・2車（両・片勾配））に適用する。なお、特殊舗装（連続鉄筋コンクリート・プレストレストコンクリート舗装等）及びスリップフォームペーパーを用いる場合には適用しない。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 舗設厚が30cm以下の場合</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 路盤工は、「第5編11章道路舗装①路盤工」による。 3. アスファルト中間層の施工は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。 4. 1車線舗設における舗設機械の移設を含む。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>⑧ コンクリート舗装工</p> <p>⑧-1 コンクリート舗装工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、レディーミクストコンクリートを用いたセメントコンクリート舗装工事（1車・2車（両・片勾配））に適用する。なお、特殊舗装（連続鉄筋コンクリート・プレストレストコンクリート舗装等）及びスリップフォームペーパーを用いる場合には適用しない。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 舗設厚が30cm以下の場合</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 路盤工は、「第5編11章道路舗装①路盤工」による。 3. アスファルト中間層の施工は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。 4. 1車線舗設における舗設機械の移設を含む。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																
コンクリート 舗装工	<p>3. 舗 設 工 舗設は機械舗設を標準とするが、施工量が少ない場合、交差点、すりつけ部等機械持込みが不適当な場合は、人力舗設とする。</p> <p>3-1 機種を選定 機械舗設における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>車線数</th> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">1 車 線</td> <td rowspan="3">舗 設</td> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>ブレード式 舗装幅3～7.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配固定型 舗装幅3～7.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>勾配固定型 舗装幅3～7.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>舗設機械移設</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2 車 線</td> <td rowspan="3">舗 設</td> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>勾配可変型・ブレード式 舗装幅5～8.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配可変型 舗装幅5～8.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>勾配可変型 舗装幅5～8.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 舗設歩掛 舗設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 舗設歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">機 械 舗 設</th> <th colspan="2">人 力 舗 設</th> </tr> <tr> <th>1車</th> <th>2車</th> <th>舗設厚20cm以上</th> <th>舗設厚20cm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.81</td> <td>0.73</td> <td>1.56</td> <td>1.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.52</td> <td>1.12</td> <td>4.85</td> <td>3.35</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.66</td> <td>2.98</td> <td>9.23</td> <td>6.38</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.66</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートスプレッダ運転</td> <td>h</td> <td>1.42</td> <td>1.31</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ運転</td> <td>〃</td> <td>1.42</td> <td>1.31</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ運転</td> <td>〃</td> <td>1.42</td> <td>1.31</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械舗設で1車とは1車線施工であり、2車とは2車線同時施工をいう。 2. 1車において、片側交互交通規制で施工する場合は、ラフテレーンクレーン運転及び諸雑費を除いた、上記歩掛の各々に1.1を乗じた数値を計上する。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 4. 「2車」のコンクリートフィニッシャは、分解・組立費、運搬費、運搬中の損料を別途計上する。 5. 諸雑費は、養生に使用するマット、散水車等の費用及び舗設に使用する軌道・型枠、機械(トラック(クレーン装置付) ベーストラック4t級・吊能力2.9t)、コンクリートカット等)の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、人力施工の場合は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. ターンテーブルが必要な場合は、別途計上する。</p>	車線数	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	1 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	ブレード式 舗装幅3～7.5m	台	1		コンクリートフィニッシャ	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	〃	1		コンクリートレベラ	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	〃	1			舗設機械移設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1		2 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	勾配可変型・ブレード式 舗装幅5～8.5m	台	1		コンクリートフィニッシャ	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	〃	1		コンクリートレベラ	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	〃	1		名 称	単 位	機 械 舗 設		人 力 舗 設		1車	2車	舗設厚20cm以上	舗設厚20cm未満	土 木 一 般 世 話 役	人	0.81	0.73	1.56	1.08	特 殊 作 業 員	〃	2.52	1.12	4.85	3.35	普 通 作 業 員	〃	5.66	2.98	9.23	6.38	左 官	〃	—	0.66	—	—	コンクリートスプレッダ運転	h	1.42	1.31	—	—	コンクリートフィニッシャ運転	〃	1.42	1.31	—	—	コンクリートレベラ運転	〃	1.42	1.31	—	—	ラフテレーンクレーン運転	日	0.12	—	—	—	諸 雑 費 率	%	18	20	18	27	<p>3. 舗 設 工 舗設は機械舗設を標準とするが、施工量が少ない場合、交差点、すりつけ部等機械持込みが不適当な場合は、人力舗設とする。</p> <p>3-1 機種を選定 機械舗設における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>車線数</th> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">1 車 線</td> <td rowspan="3">舗 設</td> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>[ブレード式] 舗装幅3.0～7.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>舗設機械移設</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2 車 線</td> <td rowspan="3">舗 設</td> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>[勾配可変型・ブレード式] 舗装幅5.0～8.5m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 舗設歩掛 舗設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 舗設歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">機 械 舗 設</th> <th colspan="2">人 力 舗 設</th> </tr> <tr> <th>1車</th> <th>2車</th> <th>舗設厚20cm以上</th> <th>舗設厚20cm未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.81</td> <td>0.73</td> <td>1.56</td> <td>1.08</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.52</td> <td>1.12</td> <td>4.85</td> <td>3.35</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>5.66</td> <td>2.98</td> <td>9.23</td> <td>6.38</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.66</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートスプレッダ運転</td> <td>h</td> <td>1.42</td> <td>1.31</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ運転</td> <td>〃</td> <td>1.42</td> <td>1.31</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ運転</td> <td>〃</td> <td>1.42</td> <td>1.31</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>0.12</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>18</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械舗設で1車とは1車線施工であり、2車とは2車線同時施工をいう。 2. 1車において、片側交互交通規制で施工する場合は、ラフテレーンクレーン運転及び諸雑費を除いた、上記歩掛の各々に1.1を乗じた数値を計上する。 3. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 4. 「2車」のコンクリートフィニッシャは、分解・組立費、運搬費、運搬中の損料を別途計上する。 5. 諸雑費は、養生に使用するマット、散水車等の費用及び舗設に使用する軌道・型枠、機械(トラック([クレーン装置付] 通称4t積級・吊能力2.9t)、コンクリートカット等)の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。ただし、人力施工の場合は、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. ターンテーブルが必要な場合は、別途計上する。</p>	車線数	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	1 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	[ブレード式] 舗装幅3.0～7.5m	台	1		コンクリートフィニッシャ	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	〃	1		コンクリートレベラ	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	〃	1			舗設機械移設	ラフテレーンクレーン	[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	〃	1		2 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	[勾配可変型・ブレード式] 舗装幅5.0～8.5m	台	1		コンクリートフィニッシャ	[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m	〃	1		コンクリートレベラ	[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m	〃	1		名 称	単 位	機 械 舗 設		人 力 舗 設		1車	2車	舗設厚20cm以上	舗設厚20cm未満	土 木 一 般 世 話 役	人	0.81	0.73	1.56	1.08	特 殊 作 業 員	〃	2.52	1.12	4.85	3.35	普 通 作 業 員	〃	5.66	2.98	9.23	6.38	左 官	〃	—	0.66	—	—	コンクリートスプレッダ運転	h	1.42	1.31	—	—	コンクリートフィニッシャ運転	〃	1.42	1.31	—	—	コンクリートレベラ運転	〃	1.42	1.31	—	—	ラフテレーンクレーン運転	日	0.12	—	—	—	諸 雑 費 率	%	18	20	18	27	
車線数	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																													
1 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	ブレード式 舗装幅3～7.5m	台	1																																																																																																																																																																																																																														
		コンクリートフィニッシャ	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
		コンクリートレベラ	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
	舗設機械移設	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値) 25t吊	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
2 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	勾配可変型・ブレード式 舗装幅5～8.5m	台	1																																																																																																																																																																																																																														
		コンクリートフィニッシャ	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
		コンクリートレベラ	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
名 称	単 位	機 械 舗 設		人 力 舗 設																																																																																																																																																																																																																															
		1車	2車	舗設厚20cm以上	舗設厚20cm未満																																																																																																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	0.81	0.73	1.56	1.08																																																																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員	〃	2.52	1.12	4.85	3.35																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員	〃	5.66	2.98	9.23	6.38																																																																																																																																																																																																																														
左 官	〃	—	0.66	—	—																																																																																																																																																																																																																														
コンクリートスプレッダ運転	h	1.42	1.31	—	—																																																																																																																																																																																																																														
コンクリートフィニッシャ運転	〃	1.42	1.31	—	—																																																																																																																																																																																																																														
コンクリートレベラ運転	〃	1.42	1.31	—	—																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン運転	日	0.12	—	—	—																																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費 率	%	18	20	18	27																																																																																																																																																																																																																														
車線数	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																													
1 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	[ブレード式] 舗装幅3.0～7.5m	台	1																																																																																																																																																																																																																														
		コンクリートフィニッシャ	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
		コンクリートレベラ	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
	舗設機械移設	ラフテレーンクレーン	[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第3次基準値) 最大吊上能力25t吊	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
2 車 線	舗 設	コンクリートスプレッダ	[勾配可変型・ブレード式] 舗装幅5.0～8.5m	台	1																																																																																																																																																																																																																														
		コンクリートフィニッシャ	[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
		コンクリートレベラ	[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m	〃	1																																																																																																																																																																																																																														
名 称	単 位	機 械 舗 設		人 力 舗 設																																																																																																																																																																																																																															
		1車	2車	舗設厚20cm以上	舗設厚20cm未満																																																																																																																																																																																																																														
土 木 一 般 世 話 役	人	0.81	0.73	1.56	1.08																																																																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員	〃	2.52	1.12	4.85	3.35																																																																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員	〃	5.66	2.98	9.23	6.38																																																																																																																																																																																																																														
左 官	〃	—	0.66	—	—																																																																																																																																																																																																																														
コンクリートスプレッダ運転	h	1.42	1.31	—	—																																																																																																																																																																																																																														
コンクリートフィニッシャ運転	〃	1.42	1.31	—	—																																																																																																																																																																																																																														
コンクリートレベラ運転	〃	1.42	1.31	—	—																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン運転	日	0.12	—	—	—																																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費 率	%	18	20	18	27																																																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																
コンクリート 舗装工	<p>3-3 舗設用コンクリート使用量 舗設用コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計面積 (m²) × 舗設厚 (m) × (1+K) ……式 3. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3. 3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>舗 設 厚</td> <td>25cm未満</td> <td>25cm以上30cm以下</td> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.04</td> <td>+0.03</td> </tr> </table> <p>3-4 目地材料費 コンクリート舗装における横・縦目地の材料費については、別途計上すること。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 機械舗設 (1車) 100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式3.1</td></tr> <tr><td>石 粉 又 は 瀝 青 材</td><td></td><td>kg, 〇</td><td></td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>鉄 網</td><td>D6 150×150</td><td>m²</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 鉄 網</td><td>D13 200×200</td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>補 強 鉄 筋</td><td>D13</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>m</td><td></td><td>目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む</td></tr> <tr><td>横 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 自 由 縁 部</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>目地材・目地板等含む</td></tr> <tr><td>コンクリートスプレッド運転</td><td>ブレード式 舗装幅3～7.5m</td><td>h</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>コンクリートフィニッシャ運転</td><td>勾配固定型 舗装幅3～7.5m</td><td>〃</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>コンクリートレベラ運転</td><td>勾配固定型 舗装幅3～7.5m</td><td>〃</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表3.2 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	舗 設 厚	25cm未満	25cm以上30cm以下	ロ ス 率	+0.04	+0.03	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1	石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, 〇		必要に応じて計上	鉄 網	D6 150×150	m ²			鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t			補 強 鉄 筋	D13	〃			縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む	横 目 地	(膨張) (収縮)	〃			縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む	コンクリートスプレッド運転	ブレード式 舗装幅3～7.5m	h		表3.2 機械損料	コンクリートフィニッシャ運転	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	〃		表3.2 機械損料	コンクリートレベラ運転	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	〃		表3.2 機械損料	ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)25t吊	日		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					<p>3-3 舗設用コンクリート使用量 舗設用コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計面積 (m²) × 舗設厚 (m) × (1+K) ……式 3. 1 K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3. 3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>舗 設 厚</td> <td>25cm未満</td> <td>25cm以上30cm以下</td> </tr> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.04</td> <td>+0.03</td> </tr> </table> <p>3-4 目地材料費 コンクリート舗装における横・縦目地の材料費については、別途計上すること。</p> <p>4. 単 価 表 (1) 機械舗設 (1車) 100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式3.1</td></tr> <tr><td>石 粉 又 は 瀝 青 材</td><td></td><td>kg, L</td><td></td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>鉄 網</td><td>D6 150×150</td><td>m²</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 鉄 網</td><td>D13 200×200</td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>補 強 鉄 筋</td><td>D13</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>m</td><td></td><td>目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む</td></tr> <tr><td>横 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 自 由 縁 部</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>目地材・目地板等含む</td></tr> <tr><td>コンクリートスプレッド運転</td><td>[ブレード式] 舗装幅3.0～7.5m</td><td>h</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>コンクリートフィニッシャ運転</td><td>[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m</td><td>〃</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>コンクリートレベラ運転</td><td>[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m</td><td>〃</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>ラフテレーンクレーン</td><td>[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第3次基準 値)最大吊上能力25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表3.2 機械賃料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	舗 設 厚	25cm未満	25cm以上30cm以下	ロ ス 率	+0.04	+0.03	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1	石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, L		必要に応じて計上	鉄 網	D6 150×150	m ²			鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t			補 強 鉄 筋	D13	〃			縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む	横 目 地	(膨張) (収縮)	〃			縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む	コンクリートスプレッド運転	[ブレード式] 舗装幅3.0～7.5m	h		表3.2 機械損料	コンクリートフィニッシャ運転	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	〃		表3.2 機械損料	コンクリートレベラ運転	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	〃		表3.2 機械損料	ラフテレーンクレーン	[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第3次基準 値)最大吊上能力25t吊	日		表3.2 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					
舗 設 厚	25cm未満	25cm以上30cm以下																																																																																																																																																																																																	
ロ ス 率	+0.04	+0.03																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1																																																																																																																																																																																															
石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, 〇		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																															
鉄 網	D6 150×150	m ²																																																																																																																																																																																																	
鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t																																																																																																																																																																																																	
補 強 鉄 筋	D13	〃																																																																																																																																																																																																	
縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む																																																																																																																																																																																															
横 目 地	(膨張) (収縮)	〃																																																																																																																																																																																																	
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む																																																																																																																																																																																															
コンクリートスプレッド運転	ブレード式 舗装幅3～7.5m	h		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																															
コンクリートフィニッシャ運転	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	〃		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																															
コンクリートレベラ運転	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	〃		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・ 排出ガス対策型 (第2次基準値)25t吊	日		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																			
舗 設 厚	25cm未満	25cm以上30cm以下																																																																																																																																																																																																	
ロ ス 率	+0.04	+0.03																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1																																																																																																																																																																																															
石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, L		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																															
鉄 網	D6 150×150	m ²																																																																																																																																																																																																	
鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t																																																																																																																																																																																																	
補 強 鉄 筋	D13	〃																																																																																																																																																																																																	
縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む																																																																																																																																																																																															
横 目 地	(膨張) (収縮)	〃																																																																																																																																																																																																	
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む																																																																																																																																																																																															
コンクリートスプレッド運転	[ブレード式] 舗装幅3.0～7.5m	h		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																															
コンクリートフィニッシャ運転	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	〃		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																															
コンクリートレベラ運転	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	〃		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン	[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第3次基準 値)最大吊上能力25t吊	日		表3.2 機械賃料																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																				
コンクリート 舗装工	<p>(2) 機械舗設 (2車) 100m² 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>左 官</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式3.1</td></tr> <tr><td>石 粉 又 は 瀝 青 材</td><td></td><td>kg, 〇</td><td></td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>鉄 網</td><td>D6 150×150</td><td>m²</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 鉄 網</td><td>D13 200×200</td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>補 強 鉄 筋</td><td>D13</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>m</td><td></td><td>目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む</td></tr> <tr><td>横 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 自 由 縁 部</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>目地材・目地板等含む</td></tr> <tr><td>コンクリートスプレッド運転</td><td>勾配可変型・ブレード式 舗装幅5～8.5m</td><td>h</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>コンクリートフィニッシュ運転</td><td>勾配可変型 舗装幅5～8.5m</td><td>〃</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>コンクリートレベラ運転</td><td>勾配可変型 舗装幅5～8.5m</td><td>〃</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	左 官		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1	石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, 〇		必要に応じて計上	鉄 網	D6 150×150	m ²			鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t			補 強 鉄 筋	D13	〃			縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む	横 目 地	(膨張) (収縮)	〃			縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む	コンクリートスプレッド運転	勾配可変型・ブレード式 舗装幅5～8.5m	h		表3.2 機械損料	コンクリートフィニッシュ運転	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	〃		表3.2 機械損料	コンクリートレベラ運転	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	〃		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					<p>(2) 機械舗設 (2車) 100m² 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>左 官</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式3.1</td></tr> <tr><td>石 粉 又 は 瀝 青 材</td><td></td><td>kg, L</td><td></td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>鉄 網</td><td>D6 150×150</td><td>m²</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 鉄 網</td><td>D13 200×200</td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>補 強 鉄 筋</td><td>D13</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>m</td><td></td><td>目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む</td></tr> <tr><td>横 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 自 由 縁 部</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>目地材・目地板等含む</td></tr> <tr><td>コンクリートスプレッド運転</td><td>勾配可変型・ブレード式 舗装幅5.0～8.5m</td><td>h</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>コンクリートフィニッシュ運転</td><td>勾配可変型 舗装幅5.0～8.5m</td><td>〃</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>コンクリートレベラ運転</td><td>勾配可変型 舗装幅5.0～8.5m</td><td>〃</td><td></td><td>表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	左 官		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1	石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, L		必要に応じて計上	鉄 網	D6 150×150	m ²			鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t			補 強 鉄 筋	D13	〃			縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む	横 目 地	(膨張) (収縮)	〃			縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む	コンクリートスプレッド運転	勾配可変型・ブレード式 舗装幅5.0～8.5m	h		表3.2 機械損料	コンクリートフィニッシュ運転	勾配可変型 舗装幅5.0～8.5m	〃		表3.2 機械損料	コンクリートレベラ運転	勾配可変型 舗装幅5.0～8.5m	〃		表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																			
左 官		〃		〃																																																																																																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1																																																																																																																																																																																			
石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, 〇		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																			
鉄 網	D6 150×150	m ²																																																																																																																																																																																					
鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t																																																																																																																																																																																					
補 強 鉄 筋	D13	〃																																																																																																																																																																																					
縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む																																																																																																																																																																																			
横 目 地	(膨張) (収縮)	〃																																																																																																																																																																																					
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む																																																																																																																																																																																			
コンクリートスプレッド運転	勾配可変型・ブレード式 舗装幅5～8.5m	h		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																			
コンクリートフィニッシュ運転	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	〃		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																			
コンクリートレベラ運転	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	〃		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																			
左 官		〃		〃																																																																																																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1																																																																																																																																																																																			
石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, L		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																			
鉄 網	D6 150×150	m ²																																																																																																																																																																																					
鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t																																																																																																																																																																																					
補 強 鉄 筋	D13	〃																																																																																																																																																																																					
縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む																																																																																																																																																																																			
横 目 地	(膨張) (収縮)	〃																																																																																																																																																																																					
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む																																																																																																																																																																																			
コンクリートスプレッド運転	勾配可変型・ブレード式 舗装幅5.0～8.5m	h		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																			
コンクリートフィニッシュ運転	勾配可変型 舗装幅5.0～8.5m	〃		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																			
コンクリートレベラ運転	勾配可変型 舗装幅5.0～8.5m	〃		表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
	<p>(3) 人力舗設 100m² 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式3.1</td></tr> <tr><td>石 粉 又 は 瀝 青 材</td><td></td><td>kg, 〇</td><td></td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>鉄 網</td><td>D6 150×150</td><td>m²</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 鉄 網</td><td>D13 200×200</td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>補 強 鉄 筋</td><td>D13</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>m</td><td></td><td>目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む</td></tr> <tr><td>横 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 自 由 縁 部</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>目地材・目地板等含む</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1	石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, 〇		必要に応じて計上	鉄 網	D6 150×150	m ²			鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t			補 強 鉄 筋	D13	〃			縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む	横 目 地	(膨張) (収縮)	〃			縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					<p>(3) 人力舗設 100m² 当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>式3.1</td></tr> <tr><td>石 粉 又 は 瀝 青 材</td><td></td><td>kg, L</td><td></td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>鉄 網</td><td>D6 150×150</td><td>m²</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>鉄 筋 鉄 網</td><td>D13 200×200</td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>補 強 鉄 筋</td><td>D13</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>m</td><td></td><td>目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む</td></tr> <tr><td>横 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>縦 自 由 縁 部</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>目地材・目地板等含む</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1	石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, L		必要に応じて計上	鉄 網	D6 150×150	m ²			鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t			補 強 鉄 筋	D13	〃			縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む	横 目 地	(膨張) (収縮)	〃			縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む	諸 雑 費		式	1	表3.2	計																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1																																																																																																																																																																																			
石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, 〇		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																			
鉄 網	D6 150×150	m ²																																																																																																																																																																																					
鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t																																																																																																																																																																																					
補 強 鉄 筋	D13	〃																																																																																																																																																																																					
縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む																																																																																																																																																																																			
横 目 地	(膨張) (収縮)	〃																																																																																																																																																																																					
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																			
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																			
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																			
コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1																																																																																																																																																																																			
石 粉 又 は 瀝 青 材		kg, L		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																			
鉄 網	D6 150×150	m ²																																																																																																																																																																																					
鉄 筋 鉄 網	D13 200×200	t																																																																																																																																																																																					
補 強 鉄 筋	D13	〃																																																																																																																																																																																					
縦 目 地	(膨張) (収縮)	m		目地材・目地板・スリップバー・チェア等含む																																																																																																																																																																																			
横 目 地	(膨張) (収縮)	〃																																																																																																																																																																																					
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等含む																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
コンクリート 舗装工	(4) 機械運転単価表	(4) 機械運転単価表																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">機 械 名</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 20%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 40%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>ブレード式 舗装幅3～7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配固定型 舗装幅3～7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>勾配固定型 舗装幅3～7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>勾配可変型・ブレード式 舗装幅5～8.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>勾配可変型 舗装幅5～8.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>勾配可変型 舗装幅5～8.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートスプレッダ	ブレード式 舗装幅3～7.5m	機-1		コンクリートフィニッシャ	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	機-1		コンクリートレベラ	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	機-1		コンクリートスプレッダ	勾配可変型・ブレード式 舗装幅5～8.5m	機-1		コンクリートフィニッシャ	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	機-1		コンクリートレベラ	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	機-1		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">機 械 名</th> <th style="width: 20%;">規 格</th> <th style="width: 20%;">適 用 単 価 表</th> <th style="width: 40%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>[ブレード式] 舗装幅3.0～7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートスプレッダ</td> <td>[勾配可変型・ブレード式] 舗装幅5.0～8.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートフィニッシャ</td> <td>[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリートレベラ</td> <td>[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートスプレッダ	[ブレード式] 舗装幅3.0～7.5m	機-1		コンクリートフィニッシャ	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	機-1		コンクリートレベラ	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	機-1		コンクリートスプレッダ	[勾配可変型・ブレード式] 舗装幅5.0～8.5m	機-1		コンクリートフィニッシャ	[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m	機-1		コンクリートレベラ	[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m	機-1		
	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																							
	コンクリートスプレッダ	ブレード式 舗装幅3～7.5m	機-1																																																								
	コンクリートフィニッシャ	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	機-1																																																								
	コンクリートレベラ	勾配固定型 舗装幅3～7.5m	機-1																																																								
	コンクリートスプレッダ	勾配可変型・ブレード式 舗装幅5～8.5m	機-1																																																								
	コンクリートフィニッシャ	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	機-1																																																								
コンクリートレベラ	勾配可変型 舗装幅5～8.5m	機-1																																																									
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																								
コンクリートスプレッダ	[ブレード式] 舗装幅3.0～7.5m	機-1																																																									
コンクリートフィニッシャ	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	機-1																																																									
コンクリートレベラ	[勾配固定型] 舗装幅3.0～7.5m	機-1																																																									
コンクリートスプレッダ	[勾配可変型・ブレード式] 舗装幅5.0～8.5m	機-1																																																									
コンクリートフィニッシャ	[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m	機-1																																																									
コンクリートレベラ	[勾配可変型] 舗装幅5.0～8.5m	機-1																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
連続鉄筋コンクリート舗装工	<p>⑧-2 連続鉄筋コンクリート舗装工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、レディーミクストコンクリートを用いた連続鉄筋コンクリート舗装工事において、スリップフォームペーパーを用いた1車線施工のコンクリート舗設を行う場合に適用する。なお、特殊舗装（プレストレストコンクリート舗装等）及び2車線同時施工には適用しない。 また、本歩掛はコンクリート舗設を行っている反対車線等から、アジテータ車でコンクリートを供給可能な場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 路盤工は、「第5編11章道路舗装①路盤工」による。 3. アスファルト中間層の施工は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。 4. 目地切り・清掃は、必要に応じて別途計上する。 5. セメント安定処理路盤上に施工する場合の濇青材は、必要に応じて別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 舗 設 工 3-1 機種を選定 機械舗設における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリップフォームペーパー</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	台	1		<p>⑧-2 連続鉄筋コンクリート舗装工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、レディーミクストコンクリートを用いた連続鉄筋コンクリート舗装工事において、スリップフォームペーパーを用いた1車線施工のコンクリート舗設を行う場合に適用する。なお、特殊舗装（プレストレストコンクリート舗装等）及び2車線同時施工には適用しない。 また、本歩掛はコンクリート舗設を行っている反対車線等から、アジテータ車でコンクリートを供給可能な場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 路盤工は、「第5編11章道路舗装①路盤工」による。 3. アスファルト中間層の施工は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。 4. 目地切り・清掃は、必要に応じて別途計上する。 5. セメント安定処理路盤上に施工する場合の濇青材は、必要に応じて別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 舗 設 工 3-1 機種を選定 機械舗設における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリップフォームペーパー</td> <td>[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	スリップフォームペーパー	[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m	台	1		
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																			
スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	台	1																				
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																			
スリップフォームペーパー	[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m	台	1																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																
連続鉄筋コンクリート舗装工	<p>3-2 舗設歩掛 舗設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 舗設歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>スリップフォームペーパー運転</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>日</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 横目地設置の有無にかかわらず適用出来る。 2. 諸雑費は、養生に使用するマット、散水車等の費用及び舗設に使用する端部型枠、トラック〔クレーン装置付〕ペーストラック4t級・吊能力2.9t)、センサライン、結束線等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. ターンテーブルが必要な場合は、別途計上すること。 4. スリップフォームペーパーの機械質量が20t以上の場合、分解・組立、運搬等に要する費用は別途計上すること。</p> <p>3-3 舗設用コンクリート使用量 舗設用コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計面積 (m²) × 舗設厚 (m) × (1+K) ……式 3. 1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>舗 設 厚</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25cm未満</td> <td>+0.04</td> </tr> <tr> <td>25cm以上30cm以下</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4 目地材料費 連続鉄筋コンクリート舗装における縦目地等の材料費については、別途計上すること。</p> <p>3-5 スペーサー スペーサーについては、連続スペーサー (チェア) を使用するものとし、使用量は次表を標準とする。 なお、単独スペーサーを用いる場合は別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 スペーサー使用量 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スペーサー</td> <td></td> <td>m</td> <td>50</td> <td>連続スペーサー</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 規格については、舗装厚と現場状況に応じて高さ・長さを決めること。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.50	特 殊 作 業 員		〃	0.40	普 通 作 業 員		〃	1.5	鉄 筋 工		〃	1.2	左 官		〃	0.40	スリップフォームペーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日	0.12	諸 雑 費 率		%	36	舗 設 厚	ロ ス 率	25cm未満	+0.04	25cm以上30cm以下	+0.03	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	スペーサー		m	50	連続スペーサー	<p>3-2 舗設歩掛 舗設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 舗設歩掛 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>左 官</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.40</td> </tr> <tr> <td>スリップフォームペーパー運転</td> <td>[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m</td> <td>日</td> <td>0.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 横目地設置の有無にかかわらず適用出来る。 2. 諸雑費は、養生に使用するマット、散水車等の費用及び舗設に使用する端部型枠、トラック〔クレーン装置付〕通称4~4.5t積載・吊能力2.9t)、センサライン、結束線等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. ターンテーブルが必要な場合は、別途計上すること。 4. スリップフォームペーパーの機械質量が20t以上の場合、分解・組立、運搬等に要する費用は別途計上すること。</p> <p>3-3 舗設用コンクリート使用量 舗設用コンクリート使用量は、次式による。 使用量 (m³) = 設計面積 (m²) × 舗設厚 (m) × (1+K) ……式 3. 1 K: ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.3 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>舗 設 厚</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25cm未満</td> <td>+0.04</td> </tr> <tr> <td>25cm以上30cm以下</td> <td>+0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4 目地材料費 連続鉄筋コンクリート舗装における縦目地等の材料費については、別途計上すること。</p> <p>3-5 スペーサー スペーサーについては、連続スペーサー (チェア) を使用するものとし、使用量は次表を標準とする。 なお、単独スペーサーを用いる場合は別途考慮すること。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 スペーサー使用量 (100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スペーサー</td> <td></td> <td>m</td> <td>50</td> <td>連続スペーサー</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 規格については、舗装厚と現場状況に応じて高さ・長さを決めること。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.50	特 殊 作 業 員		〃	0.40	普 通 作 業 員		〃	1.5	鉄 筋 工		〃	1.2	左 官		〃	0.40	スリップフォームペーパー運転	[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m	日	0.12	諸 雑 費 率		%	36	舗 設 厚	ロ ス 率	25cm未満	+0.04	25cm以上30cm以下	+0.03	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	スペーサー		m	50	連続スペーサー	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.50																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.40																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.5																																																																																																
鉄 筋 工		〃	1.2																																																																																																
左 官		〃	0.40																																																																																																
スリップフォームペーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日	0.12																																																																																																
諸 雑 費 率		%	36																																																																																																
舗 設 厚	ロ ス 率																																																																																																		
25cm未満	+0.04																																																																																																		
25cm以上30cm以下	+0.03																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
スペーサー		m	50	連続スペーサー																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																
土 木 一 般 世 話 役		人	0.50																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	0.40																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	1.5																																																																																																
鉄 筋 工		〃	1.2																																																																																																
左 官		〃	0.40																																																																																																
スリップフォームペーパー運転	[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m	日	0.12																																																																																																
諸 雑 費 率		%	36																																																																																																
舗 設 厚	ロ ス 率																																																																																																		
25cm未満	+0.04																																																																																																		
25cm以上30cm以下	+0.03																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
スペーサー		m	50	連続スペーサー																																																																																															

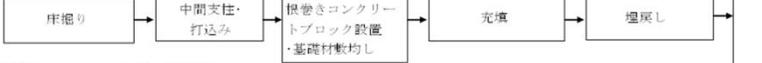
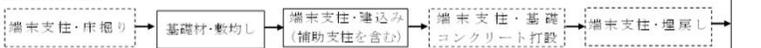
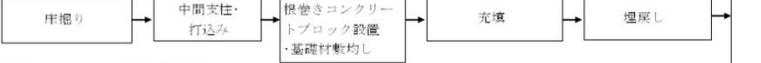
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																				
連続鉄筋コンクリート舗装工	<p>4. 目地切り・清掃工 目地切り・清掃は、現場・施工状況に応じて施工するものとする。</p> <p>4-1 目地切り・清掃工 目地切り・清掃における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートカッタ</td> <td>乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 目地切り・清掃歩掛 目地切り・清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 目地切り・清掃歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>コンクリートカッタ運転</td> <td>乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>日</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、必要に応じて適用する。 2. 諸雑費は、コンクリートカッタのブレード、空気圧縮機賃料及び運転経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.11	特 殊 作 業 員		〃	2.4	普 通 作 業 員		〃	0.63	コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	日	0.30	諸 雑 費 率		%	24	<p>4. 目地切り・清掃工 目地切り・清掃は、現場・施工状況に応じて施工するものとする。</p> <p>4-1 目地切り・清掃工 目地切り・清掃における機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートカッタ</td> <td>[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 目地切り・清掃歩掛 目地切り・清掃歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 目地切り・清掃歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.63</td> </tr> <tr> <td>コンクリートカッタ運転</td> <td>[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>日</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、必要に応じて適用する。 2. 諸雑費は、コンクリートカッタのブレード、空気圧縮機賃料及び運転経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	コンクリートカッタ	[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm	台	1		名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.11	特 殊 作 業 員		〃	2.4	普 通 作 業 員		〃	0.63	コンクリートカッタ運転	[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm	日	0.30	諸 雑 費 率		%	24	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	台	1																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.11																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	2.4																																																																				
普 通 作 業 員		〃	0.63																																																																				
コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	日	0.30																																																																				
諸 雑 費 率		%	24																																																																				
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
コンクリートカッタ	[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm	台	1																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.11																																																																				
特 殊 作 業 員		〃	2.4																																																																				
普 通 作 業 員		〃	0.63																																																																				
コンクリートカッタ運転	[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm	日	0.30																																																																				
諸 雑 費 率		%	24																																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																
連続鉄筋コンクリート舗装工	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 連続鉄筋コンクリート舗装工100㎡当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>鉄 筋 工</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>左 官</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>㎡</td><td></td><td>式3.1</td></tr> <tr><td>鉄 筋</td><td>SD345 D16～D25</td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>〃</td><td>SD345 D13</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>〃</td><td>SD345 D10</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ス ペ ー サ ー</td><td></td><td>m</td><td></td><td>表3.4</td></tr> <tr><td>縦 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>〃</td><td></td><td>目地材・タイバー・チェア等を含む</td></tr> <tr><td>横 目 地</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>縦 自 由 縁 部</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>目地材・目地板等を含む</td></tr> <tr><td>スリップフォームペーパー運転</td><td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td><td>日</td><td></td><td>表3.1, 表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 目地切り・清掃工100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表4.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>コンクリートカッタ運転</td><td>乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm</td><td>日</td><td></td><td>表4.1, 表4.2 機械損料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表4.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <p>1) 連続鉄筋コンクリート舗装工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリップフォームペーパー</td> <td>コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.59</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 目地切り・清掃工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートカッタ</td> <td>乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.31</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃	〃	〃	普 通 作 業 員		〃	〃	〃	鉄 筋 工		〃	〃	〃	左 官		〃	〃	〃	コ ン ク リ ー ト		㎡		式3.1	鉄 筋	SD345 D16～D25	t			〃	SD345 D13	〃			〃	SD345 D10	〃			ス ペ ー サ ー		m		表3.4	縦 目 地	(膨張) (収縮)	〃		目地材・タイバー・チェア等を含む	横 目 地		〃		必要に応じて計上	縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等を含む	スリップフォームペーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日		表3.1, 表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2	特 殊 作 業 員		〃	〃	〃	普 通 作 業 員		〃	〃	〃	コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	日		表4.1, 表4.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.59	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	機-24	燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.31	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 連続鉄筋コンクリート舗装工100㎡²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>鉄 筋 工</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>左 官</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>㎡³</td><td></td><td>式3.1</td></tr> <tr><td>鉄 筋</td><td>SD345 D16～D25</td><td>t</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>〃</td><td>SD345 D13</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>〃</td><td>SD345 D10</td><td>〃</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ス ペ ー サ ー</td><td></td><td>m</td><td></td><td>表3.4</td></tr> <tr><td>縦 目 地</td><td>(膨張) (収縮)</td><td>〃</td><td></td><td>目地材・タイバー・チェア等を含む</td></tr> <tr><td>横 目 地</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>縦 自 由 縁 部</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>目地材・目地板等を含む</td></tr> <tr><td>スリップフォームペーパー運転</td><td>[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m</td><td>日</td><td></td><td>表3.1, 表3.2 機械損料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 目地切り・清掃工100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 木 一 般 世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表4.2</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td>〃</td><td>〃</td></tr> <tr><td>コンクリートカッタ運転</td><td>[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm</td><td>日</td><td></td><td>表4.1, 表4.2 機械損料</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表4.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <p>1) 連続鉄筋コンクリート舗装工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スリップフォームペーパー</td> <td>[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.59</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 目地切り・清掃工</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートカッタ</td> <td>[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.31</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2	特 殊 作 業 員		〃	〃	〃	普 通 作 業 員		〃	〃	〃	鉄 筋 工		〃	〃	〃	左 官		〃	〃	〃	コ ン ク リ ー ト		㎡ ³		式3.1	鉄 筋	SD345 D16～D25	t			〃	SD345 D13	〃			〃	SD345 D10	〃			ス ペ ー サ ー		m		表3.4	縦 目 地	(膨張) (収縮)	〃		目地材・タイバー・チェア等を含む	横 目 地		〃		必要に応じて計上	縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等を含む	スリップフォームペーパー運転	[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m	日		表3.1, 表3.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表3.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2	特 殊 作 業 員		〃	〃	〃	普 通 作 業 員		〃	〃	〃	コンクリートカッタ運転	[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm	日		表4.1, 表4.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	スリップフォームペーパー	[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.59	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	コンクリートカッタ	[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm	機-24	燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.31	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																														
	土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																														
	特 殊 作 業 員		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	普 通 作 業 員		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	鉄 筋 工		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	左 官		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																														
	コ ン ク リ ー ト		㎡		式3.1																																																																																																																																																																																																																																																																														
	鉄 筋	SD345 D16～D25	t																																																																																																																																																																																																																																																																																
	〃	SD345 D13	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																
	〃	SD345 D10	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																
	ス ペ ー サ ー		m		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																														
	縦 目 地	(膨張) (収縮)	〃		目地材・タイバー・チェア等を含む																																																																																																																																																																																																																																																																														
	横 目 地		〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																														
	縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等を含む																																																																																																																																																																																																																																																																														
スリップフォームペーパー運転	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	日		表3.1, 表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリートカッタ運転	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	日		表4.1, 表4.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																
スリップフォームペーパー	コンクリート舗装用 最大舗装幅6m 最大舗装厚30cm	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.59																																																																																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																
コンクリートカッタ	乾式・切削深20cm級 ブレード径44～56cm	機-24	燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.31																																																																																																																																																																																																																																																																																
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
鉄 筋 工		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
左 官		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
コ ン ク リ ー ト		㎡ ³		式3.1																																																																																																																																																																																																																																																																															
鉄 筋	SD345 D16～D25	t																																																																																																																																																																																																																																																																																	
〃	SD345 D13	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																	
〃	SD345 D10	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ス ペ ー サ ー		m		表3.4																																																																																																																																																																																																																																																																															
縦 目 地	(膨張) (収縮)	〃		目地材・タイバー・チェア等を含む																																																																																																																																																																																																																																																																															
横 目 地		〃		必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																																																																																															
縦 自 由 縁 部		〃		目地材・目地板等を含む																																																																																																																																																																																																																																																																															
スリップフォームペーパー運転	[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m	日		表3.1, 表3.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	〃	〃																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリートカッタ運転	[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm	日		表4.1, 表4.2 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																															
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																																																																																																																																																																															
計																																																																																																																																																																																																																																																																																			
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																
スリップフォームペーパー	[コンクリート舗装用] 最大舗装幅×最大舗装厚 6m×0.3m	機-18	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 63 機械損料数量 → 1.59																																																																																																																																																																																																																																																																																
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																
コンクリートカッタ	[乾式・エンジン駆動] 通称(切削深) 20cm級 ブレード径44～56cm	機-24	燃料消費量 → 25 機械損料数量 → 1.31																																																																																																																																																																																																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
ガードケーブル設置工	<p style="text-align: center;">12章. 道路付属施設</p> <p>① 防護柵設置工</p> <p>①-1 ガードケーブル設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、耐雪型を含むガードケーブルの設置（撤去を除く）に適用する。 本歩掛は、ケーブル間隔保持材の有無に関係なく適用でき、耐雪型の場合は積雪ランクの違いに関係なく適用できる。 ただし、アンカーボルト等を使用した着脱式支柱には適用できない。 また、「耐雪型」でも、下記の場合は歩掛のみ「標準型」を適用すること。</p> <p style="margin-left: 40px;">端末支柱：補助支柱がないもの 中間支柱：根巻きコンクリートブロック等が無いもの</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>端末支柱【標準型】</p>  <p>端末支柱【耐雪型】</p>  <p>中間支柱：土中打込(機械施工)【標準型】</p>  <p>中間支柱：土中打込(機械施工)【耐雪型】</p>  <p>中間支柱：コンクリート建込</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	<p style="text-align: center;">12章. 道路付属施設</p> <p>① 防護柵設置工</p> <p>①-1 ガードケーブル設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、耐雪型を含むガードケーブルの設置（撤去を除く）に適用する。 本歩掛は、ケーブル間隔保持材の有無に関係なく適用でき、耐雪型の場合は積雪ランクの違いに関係なく適用できる。 ただし、アンカーボルト等を使用した着脱式支柱には適用できない。 また、「耐雪型」でも、下記の場合は歩掛のみ「標準型」を適用すること。</p> <p style="margin-left: 40px;">端末支柱：補助支柱がないもの 中間支柱：根巻きコンクリートブロック等が無いもの</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>端末支柱【標準型】</p>  <p>端末支柱【耐雪型】</p>  <p>中間支柱：土中打込(機械施工)【標準型】</p>  <p>中間支柱：土中打込(機械施工)【耐雪型】</p>  <p>中間支柱：コンクリート建込</p>  <p style="text-align: center;">(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																														
ガードケーブル設置工	<p>3. ガードケーブルの種類 ガードケーブルの種類は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ガードケーブルの種類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th>土 中 建 込 用</th> <th>コ ン ク リ ー ト 建 込 用</th> <th rowspan="2">ケーブル条数</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">路 側 用</td> <td>Gc-A-E</td> <td>Gc-A-B</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Gc-B-E</td> <td>Gc-B-B</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>Gc-C-E</td> <td>Gc-C-B</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>Gc-S-E</td> <td>Gc-S-B</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">分 離 帯 用</td> <td>Gc-Am-E Gc-Bm-E</td> <td>Gc-Am-B Gc-Bm-B</td> <td>8 6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ガードケーブルの規格は、中間支柱間隔(6~3)及び耐雪型である場合には積雪ランク(1~5)が追記されるが、本資料ではこれらの表記を省略する。</p> <p>4. 機種 の 選 定 機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>端末支柱 中間支柱(コンクリート建込) ケーブル張</td> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4~4.5t積・ 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>中間支柱(機械打込)</td> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>モンケン式 400~600kg</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 施工歩掛(端末支柱) (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>標準型</th> <th>耐雪型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>11.0</td> <td>12.4</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付) 運</td> <td>ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td>106</td> <td>117</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、資材等の現場内小運搬及び基礎材の敷均し手間を含む。 2. 上表は、支柱の建込みを対象としており、作業土工及びコンクリート基礎は含まない。 3. 作業土工は、「第5編2章土工④床掘工、⑥埋戻工」コンクリート基礎は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 4. 耐雪型には、補助支柱の設置手間を含むため、補助支柱の無いものは標準型を使用すること。</p>	区 分	土 中 建 込 用	コ ン ク リ ー ト 建 込 用	ケーブル条数	規 格	規 格	路 側 用	Gc-A-E	Gc-A-B	5	Gc-B-E	Gc-B-B	4	Gc-C-E	Gc-C-B	3	Gc-S-E	Gc-S-B	6	分 離 帯 用	Gc-Am-E Gc-Bm-E	Gc-Am-B Gc-Bm-B	8 6	作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	台 数	端末支柱 中間支柱(コンクリート建込) ケーブル張	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4~4.5t積・ 吊能力2.9t	台	1	中間支柱(機械打込)	ガードレール支柱打込機	モンケン式 400~600kg	〃	1	名 称	規 格	単 位	標準型	耐雪型	土 木 一 般 世 話 役		人	4.1	4.7	特 殊 作 業 員		〃	1.9	2.2	普 通 作 業 員		〃	11.0	12.4	ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付) 運	ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t	h	106	117	<p>3. ガードケーブルの種類 ガードケーブルの種類は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ガードケーブルの種類</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th>土 中 建 込 用</th> <th>コ ン ク リ ー ト 建 込 用</th> <th rowspan="2">ケーブル条数</th> </tr> <tr> <th>規 格</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">路 側 用</td> <td>Gc-A-E</td> <td>Gc-A-B</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>Gc-B-E</td> <td>Gc-B-B</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>Gc-C-E</td> <td>Gc-C-B</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>Gc-S-E</td> <td>Gc-S-B</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">分 離 帯 用</td> <td>Gc-Am-E Gc-Bm-E</td> <td>Gc-Am-B Gc-Bm-B</td> <td>8 6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ガードケーブルの規格は、中間支柱間隔(6~3)及び耐雪型である場合には積雪ランク(1~5)が追記されるが、本資料ではこれらの表記を省略する。</p> <p>4. 機種 の 選 定 機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>台 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>端末支柱 中間支柱(コンクリート建込) ケーブル張</td> <td>トラック</td> <td>[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>中間支柱(機械打込)</td> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>[モンケン式] モンケン質量400~600kg</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 施工歩掛(端末支柱) (100本当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>標準型</th> <th>耐雪型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>4.1</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.9</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>11.0</td> <td>12.4</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付) 運</td> <td>[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td>106</td> <td>117</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、資材等の現場内小運搬及び基礎材の敷均し手間を含む。 2. 上表は、支柱の建込みを対象としており、作業土工及びコンクリート基礎は含まない。 3. 作業土工は、「第5編2章土工④床掘工、⑥埋戻工」コンクリート基礎は、「第5編5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 4. 耐雪型には、補助支柱の設置手間を含むため、補助支柱の無いものは標準型を使用すること。</p>	区 分	土 中 建 込 用	コ ン ク リ ー ト 建 込 用	ケーブル条数	規 格	規 格	路 側 用	Gc-A-E	Gc-A-B	5	Gc-B-E	Gc-B-B	4	Gc-C-E	Gc-C-B	3	Gc-S-E	Gc-S-B	6	分 離 帯 用	Gc-Am-E Gc-Bm-E	Gc-Am-B Gc-Bm-B	8 6	作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	台 数	端末支柱 中間支柱(コンクリート建込) ケーブル張	トラック	[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t	台	1	中間支柱(機械打込)	ガードレール支柱打込機	[モンケン式] モンケン質量400~600kg	〃	1	名 称	規 格	単 位	標準型	耐雪型	土 木 一 般 世 話 役		人	4.1	4.7	特 殊 作 業 員		〃	1.9	2.2	普 通 作 業 員		〃	11.0	12.4	ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付) 運	[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t	h	106	117	
区 分	土 中 建 込 用		コ ン ク リ ー ト 建 込 用	ケーブル条数																																																																																																																													
	規 格	規 格																																																																																																																															
路 側 用	Gc-A-E	Gc-A-B	5																																																																																																																														
	Gc-B-E	Gc-B-B	4																																																																																																																														
	Gc-C-E	Gc-C-B	3																																																																																																																														
	Gc-S-E	Gc-S-B	6																																																																																																																														
分 離 帯 用	Gc-Am-E Gc-Bm-E	Gc-Am-B Gc-Bm-B	8 6																																																																																																																														
	作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	台 数																																																																																																																												
端末支柱 中間支柱(コンクリート建込) ケーブル張	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4~4.5t積・ 吊能力2.9t	台	1																																																																																																																													
中間支柱(機械打込)	ガードレール支柱打込機	モンケン式 400~600kg	〃	1																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	標準型	耐雪型																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	4.1	4.7																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃	1.9	2.2																																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃	11.0	12.4																																																																																																																													
ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付) 運	ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t	h	106	117																																																																																																																													
区 分	土 中 建 込 用	コ ン ク リ ー ト 建 込 用	ケーブル条数																																																																																																																														
	規 格	規 格																																																																																																																															
路 側 用	Gc-A-E	Gc-A-B	5																																																																																																																														
	Gc-B-E	Gc-B-B	4																																																																																																																														
	Gc-C-E	Gc-C-B	3																																																																																																																														
	Gc-S-E	Gc-S-B	6																																																																																																																														
分 離 帯 用	Gc-Am-E Gc-Bm-E	Gc-Am-B Gc-Bm-B	8 6																																																																																																																														
	作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	台 数																																																																																																																												
端末支柱 中間支柱(コンクリート建込) ケーブル張	トラック	[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t	台	1																																																																																																																													
中間支柱(機械打込)	ガードレール支柱打込機	[モンケン式] モンケン質量400~600kg	〃	1																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	標準型	耐雪型																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	4.1	4.7																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		〃	1.9	2.2																																																																																																																													
普 通 作 業 員		〃	11.0	12.4																																																																																																																													
ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付) 運	[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t	h	106	117																																																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																								
ガードケーブル設置工	表5.2 施工歩掛(中間支柱) (100本当り)	表5.2 施工歩掛(中間支柱) (100本当り)																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">土中・機械打込</th> <th rowspan="2">コンクリート建</th> </tr> <tr> <th>標準型</th> <th>耐雪型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.5</td> <td>2.8</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>5.9</td> <td>7.1</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機運転</td> <td>モンケン式 400～600kg</td> <td>h</td> <td>26.8</td> <td>25.3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>トラック(クレーン装置付)運転</td> <td>ベストラック4～ 4.5t積 吊能力2.9t</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>16.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>—</td> <td>12</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	土中・機械打込		コンクリート建	標準型	耐雪型	土木一般世話役		人	2.5	2.8	2.9	特殊作業員		#	—	—	1.0	普通作業員		#	5.9	7.1	8.7	ガードレール支柱打込機運転	モンケン式 400～600kg	h	26.8	25.3	—	トラック(クレーン装置付)運転	ベストラック4～ 4.5t積 吊能力2.9t	#	—	—	16.2	諸 雑 費 率		%	—	12	3	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">土中・機械打込</th> <th rowspan="2">コンクリート建</th> </tr> <tr> <th>標準型</th> <th>耐雪型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.5</td> <td>2.8</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>5.9</td> <td>7.1</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機運転</td> <td>[モンケン式] モンケン質量 400～600kg</td> <td>h</td> <td>26.8</td> <td>25.3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>#</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>16.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>—</td> <td>12</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	土中・機械打込		コンクリート建	標準型	耐雪型	土木一般世話役		人	2.5	2.8	2.9	特殊作業員		#	—	—	1.0	普通作業員		#	5.9	7.1	8.7	ガードレール支柱打込機運転	[モンケン式] モンケン質量 400～600kg	h	26.8	25.3	—	トラック運転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	#	—	—	16.2	諸 雑 費 率		%	—	12	3	
	名 称				規 格	単 位		土中・機械打込		コンクリート建																																																																																	
		標準型	耐雪型																																																																																								
	土木一般世話役		人	2.5	2.8	2.9																																																																																					
	特殊作業員		#	—	—	1.0																																																																																					
	普通作業員		#	5.9	7.1	8.7																																																																																					
	ガードレール支柱打込機運転	モンケン式 400～600kg	h	26.8	25.3	—																																																																																					
	トラック(クレーン装置付)運転	ベストラック4～ 4.5t積 吊能力2.9t	#	—	—	16.2																																																																																					
	諸 雑 費 率		%	—	12	3																																																																																					
名 称	規 格	単 位	土中・機械打込		コンクリート建																																																																																						
			標準型	耐雪型																																																																																							
土木一般世話役		人	2.5	2.8	2.9																																																																																						
特殊作業員		#	—	—	1.0																																																																																						
普通作業員		#	5.9	7.1	8.7																																																																																						
ガードレール支柱打込機運転	[モンケン式] モンケン質量 400～600kg	h	26.8	25.3	—																																																																																						
トラック運転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	#	—	—	16.2																																																																																						
諸 雑 費 率		%	—	12	3																																																																																						
	(注) 1. 上表は、資材等の現場内小運搬及びケーブル用ブラケットの取付を含む。 2. 耐雪型には、作業土工、基礎材・根巻きコンクリートブロックの設置及びモルタル充填手間を含むため、これらを含まない場合は標準型を使用すること。 3. コンクリート建込には、充填手間を含む。 4. 諸雑費には、コテ・金棒・スコップ・バケツ・一輪車等、モルタルの攪拌・運搬・充填用の器具、ほうき等の清掃用具及びコンクリート建込にはモルタル、耐雪型にはモルタル、基礎碎石、鉄筋の材料費を含んでおり、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 耐雪型の根巻きコンクリートブロックの材料費は、別途計上する。	(注) 1. 上表は、資材等の現場内小運搬及びケーブル用ブラケットの取付を含む。 2. 耐雪型には、作業土工、基礎材・根巻きコンクリートブロックの設置及びモルタル充填手間を含むため、これらを含まない場合は標準型を使用すること。 3. コンクリート建込には、充填手間を含む。 4. 諸雑費には、コテ・金棒・スコップ・バケツ・一輪車等、モルタルの攪拌・運搬・充填用の器具、ほうき等の清掃用具及びコンクリート建込にはモルタル、耐雪型にはモルタル、基礎碎石、鉄筋の材料費を含んでおり、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 耐雪型の根巻きコンクリートブロックの材料費は、別途計上する。																																																																																									
	表5.3 施工歩掛(ケーブル張) (100m当り)	表5.3 施工歩掛(ケーブル張) (100m当り)																																																																																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>A種</th> <th>B種</th> <th>C種</th> <th>S種</th> <th>Am種</th> <th>Bm種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td>1.1</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.8</td> <td>3.5</td> <td>4.7</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>トラック(クレーン装置付)運転</td> <td>ベストラック4～ 4.5t積 吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td>1.1</td> <td>0.9</td> <td>0.7</td> <td>1.4</td> <td>1.8</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	A種	B種	C種	S種	Am種	Bm種	土木一般世話役		人	0.7	0.6	0.4	0.8	1.1	0.8	普通作業員		#	3.0	2.4	1.8	3.5	4.7	3.5	トラック(クレーン装置付)運転	ベストラック4～ 4.5t積 吊能力2.9t	h	1.1	0.9	0.7	1.4	1.8	1.4	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>A種</th> <th>B種</th> <th>C種</th> <th>S種</th> <th>Am種</th> <th>Bm種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>0.8</td> <td>1.1</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>3.0</td> <td>2.4</td> <td>1.8</td> <td>3.5</td> <td>4.7</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td>1.1</td> <td>0.9</td> <td>0.7</td> <td>1.4</td> <td>1.8</td> <td>1.4</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	A種	B種	C種	S種	Am種	Bm種	土木一般世話役		人	0.7	0.6	0.4	0.8	1.1	0.8	普通作業員		#	3.0	2.4	1.8	3.5	4.7	3.5	トラック運転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	h	1.1	0.9	0.7	1.4	1.8	1.4																	
名 称	規 格	単 位	A種	B種	C種	S種	Am種	Bm種																																																																																			
土木一般世話役		人	0.7	0.6	0.4	0.8	1.1	0.8																																																																																			
普通作業員		#	3.0	2.4	1.8	3.5	4.7	3.5																																																																																			
トラック(クレーン装置付)運転	ベストラック4～ 4.5t積 吊能力2.9t	h	1.1	0.9	0.7	1.4	1.8	1.4																																																																																			
名 称	規 格	単 位	A種	B種	C種	S種	Am種	Bm種																																																																																			
土木一般世話役		人	0.7	0.6	0.4	0.8	1.1	0.8																																																																																			
普通作業員		#	3.0	2.4	1.8	3.5	4.7	3.5																																																																																			
トラック運転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	h	1.1	0.9	0.7	1.4	1.8	1.4																																																																																			
	(注) 1. 上表は、資材等の現場内小運搬を含む。 2. 上表は、ガードケーブル(各種別)施工延長当りの歩掛であり、ケーブル引伸し、取付け等を含む。 3. 間隔保持材が必要な場合は、材料費を別途計上する。	(注) 1. 上表は、資材等の現場内小運搬を含む。 2. 上表は、ガードケーブル(各種別)施工延長当りの歩掛であり、ケーブル引伸し、取付け等を含む。 3. 間隔保持材が必要な場合は、材料費を別途計上する。																																																																																									
	6. 材料の使用量 端末支柱における基礎碎石の使用量は、次式による。 使用量 (m3) = 設計数量 (m3) × (1 + K) ……式 6. 1 K : ロス率	6. 材料の使用量 端末支柱における基礎碎石の使用量は、次式による。 使用量 (m3) = 設計数量 (m3) × (1 + K) ……式 6. 1 K : ロス率																																																																																									
	表6.1 ロス率(K) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロス率</td> <td style="width: 50%;">+0.2</td> </tr> </table>	ロス率	+0.2	表6.1 ロス率(K) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">ロス率</td> <td style="width: 50%;">+0.2</td> </tr> </table>	ロス率	+0.2																																																																																					
ロス率	+0.2																																																																																										
ロス率	+0.2																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ガードケーブル設置工	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 端末支柱100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>端 末 支 柱</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>端 末 補 助 支 柱</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>基 礎 砕 石</td> <td></td> <td>m3</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 中間支柱建込100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>中 間 支 柱</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>根 巻 き コ ン ク リ ー ト プ ロ ッ ク</td> <td>各種</td> <td>個</td> <td>100</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>ガ ー ド レ ー ル 支 柱 打 込 機 運 転</td> <td>モンケン式 400～600kg</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.2 機械打込のみ 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.2 コンクリート建込のみ 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ケーブル張100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ガ ー ド ケ ー ブ ル</td> <td></td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>間 隔 保 持 材</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>必要数計上</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	端 末 支 柱		本	100		端 末 補 助 支 柱		〃	100	必要に応じ計上	基 礎 砕 石		m3		表6.1	ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	h		表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	中 間 支 柱		本	100		根 巻 き コ ン ク リ ー ト プ ロ ッ ク	各種	個	100	必要に応じ計上	ガ ー ド レ ー ル 支 柱 打 込 機 運 転	モンケン式 400～600kg	h		表5.2 機械打込のみ 機械損料	ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	h		表5.2 コンクリート建込のみ 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.3	普 通 作 業 員		〃		〃	ガ ー ド ケ ー ブ ル		m	100		間 隔 保 持 材		組		必要数計上	ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	h		表5.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 端末支柱100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>端 末 支 柱</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>端 末 補 助 支 柱</td> <td></td> <td>〃</td> <td>100</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>基 礎 砕 石</td> <td></td> <td>m3</td> <td></td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転</td> <td>【クレーン装置付】 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 中間支柱建込100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>中 間 支 柱</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>根 巻 き コ ン ク リ ー ト プ ロ ッ ク</td> <td>各種</td> <td>個</td> <td>100</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>ガ ー ド レ ー ル 支 柱 打 込 機 運 転</td> <td>【モンケン式】 モンケン質量400～600kg</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.2 機械打込のみ 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転</td> <td>【クレーン装置付】 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.2 コンクリート 建込のみ 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) ケーブル張100m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ガ ー ド ケ ー ブ ル</td> <td></td> <td>m</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>間 隔 保 持 材</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>必要数計上</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転</td> <td>【クレーン装置付】 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>h</td> <td></td> <td>表5.3 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	端 末 支 柱		本	100		端 末 補 助 支 柱		〃	100	必要に応じ計上	基 礎 砕 石		m3		表6.1	ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	【クレーン装置付】 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	h		表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	中 間 支 柱		本	100		根 巻 き コ ン ク リ ー ト プ ロ ッ ク	各種	個	100	必要に応じ計上	ガ ー ド レ ー ル 支 柱 打 込 機 運 転	【モンケン式】 モンケン質量400～600kg	h		表5.2 機械打込のみ 機械損料	ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	【クレーン装置付】 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	h		表5.2 コンクリート 建込のみ 機械損料	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.3	普 通 作 業 員		〃		〃	ガ ー ド ケ ー ブ ル		m	100		間 隔 保 持 材		組		必要数計上	ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	【クレーン装置付】 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	h		表5.3 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
端 末 支 柱		本	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
端 末 補 助 支 柱		〃	100	必要に応じ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
基 礎 砕 石		m3		表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	h		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中 間 支 柱		本	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
根 巻 き コ ン ク リ ー ト プ ロ ッ ク	各種	個	100	必要に応じ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ガ ー ド レ ー ル 支 柱 打 込 機 運 転	モンケン式 400～600kg	h		表5.2 機械打込のみ 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	h		表5.2 コンクリート建込のみ 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ガ ー ド ケ ー ブ ル		m	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
間 隔 保 持 材		組		必要数計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	h		表5.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
端 末 支 柱		本	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
端 末 補 助 支 柱		〃	100	必要に応じ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
基 礎 砕 石		m3		表6.1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	【クレーン装置付】 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	h		表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
中 間 支 柱		本	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
根 巻 き コ ン ク リ ー ト プ ロ ッ ク	各種	個	100	必要に応じ計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ガ ー ド レ ー ル 支 柱 打 込 機 運 転	【モンケン式】 モンケン質量400～600kg	h		表5.2 機械打込のみ 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	【クレーン装置付】 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	h		表5.2 コンクリート 建込のみ 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表5.3																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ガ ー ド ケ ー ブ ル		m	100																																																																																																																																																																																																																																																																																								
間 隔 保 持 材		組		必要数計上																																																																																																																																																																																																																																																																																							
ト ラ ッ ク (ク レ ーン 装 置 付) 運 転	【クレーン装置付】 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	h		表5.3 機械損料																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																								
ガードケーブル設置工	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="414 379 978 501"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク (クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t 積・吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱 打 込 機</td> <td>モンケン式 400～600kg</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t 積・吊能力2.9t	機-1		ガードレール支柱 打 込 機	モンケン式 400～600kg	機-6		<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1256 375 1821 491"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱 打 込 機</td> <td>[モンケン式] モンケン質量400～600kg</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	機-1		ガードレール支柱 打 込 機	[モンケン式] モンケン質量400～600kg	機-6		
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																								
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t 積・吊能力2.9t	機-1																									
ガードレール支柱 打 込 機	モンケン式 400～600kg	機-6																									
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																								
ト ラ ッ ク	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	機-1																									
ガードレール支柱 打 込 機	[モンケン式] モンケン質量400～600kg	機-6																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
ワイヤロープ設置工	<p>①-2 ワイヤロープ設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、高規格幹線道路暫定2車線区間の土工部及び橋梁部におけるワイヤロープ式防護柵設置（LD種）に適用する。 ただし、未供用の橋梁部は適用範囲外とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 交通事故等により破損したワイヤロープ式防護柵の撤去作業は含まれていない。 3. アスファルト舗装版の削孔・切断・破砕が必要な場合は、別途計上する。 4. 床掘り、基面整正、埋戻し等の土工は含まれていない。必要な場合は、別途計上する。 5. 残土、アスファルト処分費は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>①-2 ワイヤロープ設置工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、高規格幹線道路暫定2車線区間の土工部及び橋梁部におけるワイヤロープ式防護柵設置（LD種）に適用する。 ただし、未供用の橋梁部は適用範囲外とする。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 交通事故等により破損したワイヤロープ式防護柵の撤去作業は含まれていない。 3. アスファルト舗装版の削孔・切断・破砕が必要な場合は、別途計上する。 4. 床掘り、基面整正、埋戻し等の土工は含まれていない。必要な場合は、別途計上する。 5. 残土、アスファルト処分費は、別途計上する。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																						
ワイヤロープ 設置工	<p>3. 機種 の 選 定 機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152～191mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m³/min</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>空圧式 掘削孔径φ110～130mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>トラック(クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>端 末 基 礎 ・ 端 末 金 具 設 置 (鋼 管 杭)</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中 間 支 柱 ・ 端 末 支 柱 設 置</td> <td>根 固 め ブ ロ ッ ク 有 り</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>根 固 め ブ ロ ッ ク な し</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>ワ イ ヤ ロ ー プ 設 置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>タ ー ン バ ッ ク ル 設 置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 部 基 礎 ・ 支 柱 設 置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	台	1	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m ³ /min	台	1	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	1	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	2	中間支柱・端末支柱設置	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	台	1	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	2	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1	ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1	作 業 種 別	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	端 末 基 礎 ・ 端 末 金 具 設 置 (鋼 管 杭)	1	2	1	中 間 支 柱 ・ 端 末 支 柱 設 置	根 固 め ブ ロ ッ ク 有 り	2	1	根 固 め ブ ロ ッ ク な し	1	1	ワ イ ヤ ロ ー プ 設 置	1	-	4	タ ー ン バ ッ ク ル 設 置	1	2	2	橋 梁 部 基 礎 ・ 支 柱 設 置	1	1	2	<p>3. 機種 の 選 定 機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>[空圧式]最大削孔径φ230mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空気圧縮機</td> <td>[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)]・排出ガス対策型 (第3次基準値) 吐出量4.0～5.0m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>ダウンザホールハンマ</td> <td>[空圧式]最大削孔径φ140mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機</td> <td>[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>台</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>トラック</td> <td>[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 日 当 り 編 成 人 員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日 当 り 編 成 人 員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作 業 種 別</th> <th>土 木 一 般 世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>端 末 基 礎 ・ 端 末 金 具 設 置 (鋼 管 杭)</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中 間 支 柱 ・ 端 末 支 柱 設 置</td> <td>根 固 め ブ ロ ッ ク 有 り</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>根 固 め ブ ロ ッ ク な し</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>ワ イ ヤ ロ ー プ 設 置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>タ ー ン バ ッ ク ル 設 置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>橋 梁 部 基 礎 ・ 支 柱 設 置</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>	作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	ダウンザホールハンマ	[空圧式]最大削孔径φ230mm	台	1	空気圧縮機	[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)]・排出ガス対策型 (第3次基準値) 吐出量4.0～5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	台	1	ガードレール支柱打込機	[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm	台	1	トラック	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	台	2	中間支柱・端末支柱設置	ダウンザホールハンマ	[空圧式]最大削孔径φ140mm	台	1	ガードレール支柱打込機	[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm	台	2	トラック	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	台	1	ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置	トラック	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	台	1	作 業 種 別	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	端 末 基 礎 ・ 端 末 金 具 設 置 (鋼 管 杭)	1	2	1	中 間 支 柱 ・ 端 末 支 柱 設 置	根 固 め ブ ロ ッ ク 有 り	2	1	根 固 め ブ ロ ッ ク な し	1	1	ワ イ ヤ ロ ー プ 設 置	1	-	4	タ ー ン バ ッ ク ル 設 置	1	2	2	橋 梁 部 基 礎 ・ 支 柱 設 置	1	1	2	
	作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																				
端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	台	1																																																																																																																																					
	空気圧縮機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0～5.1m ³ /min	台	1																																																																																																																																					
	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	1																																																																																																																																					
	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	2																																																																																																																																					
中間支柱・端末支柱設置	ダウンザホールハンマ	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	台	1																																																																																																																																					
	ガードレール支柱打込機	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	台	2																																																																																																																																					
	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																					
ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置	トラック(クレーン装置付)	ベーストラック4～4.5t積・吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																					
作 業 種 別	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																						
端 末 基 礎 ・ 端 末 金 具 設 置 (鋼 管 杭)	1	2	1																																																																																																																																						
中 間 支 柱 ・ 端 末 支 柱 設 置	根 固 め ブ ロ ッ ク 有 り	2	1																																																																																																																																						
	根 固 め ブ ロ ッ ク な し	1	1																																																																																																																																						
ワ イ ヤ ロ ー プ 設 置	1	-	4																																																																																																																																						
タ ー ン バ ッ ク ル 設 置	1	2	2																																																																																																																																						
橋 梁 部 基 礎 ・ 支 柱 設 置	1	1	2																																																																																																																																						
作 業 種 別	機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																					
端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭)	ダウンザホールハンマ	[空圧式]最大削孔径φ230mm	台	1																																																																																																																																					
	空気圧縮機	[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)]・排出ガス対策型 (第3次基準値) 吐出量4.0～5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	台	1																																																																																																																																					
	ガードレール支柱打込機	[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm	台	1																																																																																																																																					
	トラック	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	台	2																																																																																																																																					
中間支柱・端末支柱設置	ダウンザホールハンマ	[空圧式]最大削孔径φ140mm	台	1																																																																																																																																					
	ガードレール支柱打込機	[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm	台	2																																																																																																																																					
	トラック	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																					
ワイヤロープ設置 ターンバックル設置 橋梁部基礎・支柱設置	トラック	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	台	1																																																																																																																																					
作 業 種 別	土 木 一 般 世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																						
端 末 基 礎 ・ 端 末 金 具 設 置 (鋼 管 杭)	1	2	1																																																																																																																																						
中 間 支 柱 ・ 端 末 支 柱 設 置	根 固 め ブ ロ ッ ク 有 り	2	1																																																																																																																																						
	根 固 め ブ ロ ッ ク な し	1	1																																																																																																																																						
ワ イ ヤ ロ ー プ 設 置	1	-	4																																																																																																																																						
タ ー ン バ ッ ク ル 設 置	1	2	2																																																																																																																																						
橋 梁 部 基 礎 ・ 支 柱 設 置	1	1	2																																																																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																				
ワイヤロープ設置工	<p>5. 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> <td>箇所</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>本</td> <td>8.2</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>#</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ワイヤロープ設置</td> <td>m</td> <td>358</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ターンバックル設置</td> <td>箇所</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>箇所</td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)は、鋼管杭5本/箇所を設置する際の施工量である。 2. ワイヤロープ設置は、ワイヤロープ5本/mを設置する際の施工量である。 3. ターンバックル設置は、ターンバックル5個/箇所を設置する際の施工量である。</p> <p>6. 諸 雑 費</p> <p>6-1 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)・中間支柱・端末支柱設置の諸雑費 諸雑費は、ビット、ロッドの損耗費等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-2 ターンバックル設置の諸雑費 諸雑費は、レバーブロック等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ターンバックル設置</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別		単位	数量	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		箇所	2.0	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	本	8.2	根固めブロックなし	#	58	ワイヤロープ設置		m	358	ターンバックル設置		箇所	6.5	橋梁部基礎・支柱設置		箇所	5.5	作業種別		諸雑費率	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		12	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	5	根固めブロックなし	32	作業種別	諸雑費率	ターンバックル設置	0.2	<p>5. 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">作業種別</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> <td>箇所</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>本</td> <td>8.2</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>#</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ワイヤロープ設置</td> <td>m</td> <td>358</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ターンバックル設置</td> <td>箇所</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">橋梁部基礎・支柱設置</td> <td>箇所</td> <td>5.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)は、鋼管杭5本/箇所を設置する際の施工量である。 2. ワイヤロープ設置は、ワイヤロープ5本/mを設置する際の施工量である。 3. ターンバックル設置は、ターンバックル5個/箇所を設置する際の施工量である。</p> <p>6. 諸 雑 費</p> <p>6-1 端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)・中間支柱・端末支柱設置の諸雑費 諸雑費は、ビット、ロッドの損耗費等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間支柱・端末支柱設置</td> <td>根固めブロックあり</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>根固めブロックなし</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-2 ターンバックル設置の諸雑費 諸雑費は、レバーブロック等の費用であり、労務費、機械損料及び機械運転費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>諸雑費率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ターンバックル設置</td> <td>0.2</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別		単位	数量	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		箇所	2.0	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	本	8.2	根固めブロックなし	#	58	ワイヤロープ設置		m	358	ターンバックル設置		箇所	6.5	橋梁部基礎・支柱設置		箇所	5.5	作業種別		諸雑費率	端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		12	中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	5	根固めブロックなし	32	作業種別	諸雑費率	ターンバックル設置	0.2	
作業種別		単位	数量																																																																																				
端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		箇所	2.0																																																																																				
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	本	8.2																																																																																				
	根固めブロックなし	#	58																																																																																				
ワイヤロープ設置		m	358																																																																																				
ターンバックル設置		箇所	6.5																																																																																				
橋梁部基礎・支柱設置		箇所	5.5																																																																																				
作業種別		諸雑費率																																																																																					
端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		12																																																																																					
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	5																																																																																					
	根固めブロックなし	32																																																																																					
作業種別	諸雑費率																																																																																						
ターンバックル設置	0.2																																																																																						
作業種別		単位	数量																																																																																				
端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		箇所	2.0																																																																																				
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	本	8.2																																																																																				
	根固めブロックなし	#	58																																																																																				
ワイヤロープ設置		m	358																																																																																				
ターンバックル設置		箇所	6.5																																																																																				
橋梁部基礎・支柱設置		箇所	5.5																																																																																				
作業種別		諸雑費率																																																																																					
端末基礎・端末金具設置(鋼管杭)		12																																																																																					
中間支柱・端末支柱設置	根固めブロックあり	5																																																																																					
	根固めブロックなし	32																																																																																					
作業種別	諸雑費率																																																																																						
ターンバックル設置	0.2																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																														
ワイヤロープ 設置工	<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭) 1箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152~191mm</td> <td>日</td> <td>1/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0~5.1m³/min</td> <td>"</td> <td>1/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機運転</td> <td>エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>"</td> <td>1/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック (クレーン装置付) 運転</td> <td>ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>"</td> <td>2/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 中間支柱・端末支柱設置100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>空圧式 掘削孔径φ110~130mm</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機運転</td> <td>エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>"</td> <td>2×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック (クレーン装置付) 運転</td> <td>ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>"</td> <td>1×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		"	2/D	"	普 通 作 業 員		"	1/D	"	ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ152~191mm	日	1/D	表3.1, 表5.1 機械損料	空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0~5.1m ³ /min	"	1/D	"	ガードレール支柱打込機運転	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	"	1/D	"	トラック (クレーン装置付) 運転	ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	"	2/D	"	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		"	2×100/D	"	普 通 作 業 員		"	1×100/D	"	ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ110~130mm	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料	ガードレール支柱打込機運転	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	"	2×100/D	"	トラック (クレーン装置付) 運転	ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	"	1×100/D	"	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					<p>7. 単 価 表</p> <p>(1) 端末基礎・端末金具設置 (鋼管杭) 1箇所当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>[空圧式]最大削孔径φ230mm</td> <td>日</td> <td>1/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)] 排出ガス対策型 (第3次基準値) 吐出量4.0~5.0m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>"</td> <td>1/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機運転</td> <td>[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>"</td> <td>1/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>"</td> <td>2/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p> <p>(2) 中間支柱・端末支柱設置100本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ダウンザホールハンマ運転</td> <td>[空圧式]最大削孔径φ140mm</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ガードレール支柱打込機運転</td> <td>[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td>"</td> <td>2×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>"</td> <td>1×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		"	2/D	"	普 通 作 業 員		"	1/D	"	ダウンザホールハンマ運転	[空圧式]最大削孔径φ230mm	日	1/D	表3.1, 表5.1 機械損料	空 気 圧 縮 機 運 転	[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)] 排出ガス対策型 (第3次基準値) 吐出量4.0~5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	"	1/D	"	ガードレール支柱打込機運転	[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm	"	1/D	"	トラック運転	[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t	"	2/D	"	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		"	2×100/D	"	普 通 作 業 員		"	1×100/D	"	ダウンザホールハンマ運転	[空圧式]最大削孔径φ140mm	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料	ガードレール支柱打込機運転	[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm	"	2×100/D	"	トラック運転	[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t	"	1×100/D	"	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																												
土 木 一 般 世 話 役		人	1/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		"	2/D	"																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		"	1/D	"																																																																																																																																																																																													
ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ152~191mm	日	1/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																													
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)・排出ガス対策型 (第2次基準値) 吐出量5.0~5.1m ³ /min	"	1/D	"																																																																																																																																																																																													
ガードレール支柱打込機運転	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	"	1/D	"																																																																																																																																																																																													
トラック (クレーン装置付) 運転	ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	"	2/D	"																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		"	2×100/D	"																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		"	1×100/D	"																																																																																																																																																																																													
ダウンザホールハンマ運転	空圧式 掘削孔径φ110~130mm	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																													
ガードレール支柱打込機運転	エアブレーカ式 ブレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	"	2×100/D	"																																																																																																																																																																																													
トラック (クレーン装置付) 運転	ベーストラック 4~4.5t積・吊能力2.9t	"	1×100/D	"																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		"	2/D	"																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		"	1/D	"																																																																																																																																																																																													
ダウンザホールハンマ運転	[空圧式]最大削孔径φ230mm	日	1/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																													
空 気 圧 縮 機 運 転	[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型 (超低騒音型)] 排出ガス対策型 (第3次基準値) 吐出量4.0~5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	"	1/D	"																																																																																																																																																																																													
ガードレール支柱打込機運転	[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm	"	1/D	"																																																																																																																																																																																													
トラック運転	[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t	"	2/D	"																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																													
特 殊 作 業 員		"	2×100/D	"																																																																																																																																																																																													
普 通 作 業 員		"	1×100/D	"																																																																																																																																																																																													
ダウンザホールハンマ運転	[空圧式]最大削孔径φ140mm	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																													
ガードレール支柱打込機運転	[エアブレーカ式] 通称(ブレーカ質量)700kg級 打撃周波数530bpm	"	2×100/D	"																																																																																																																																																																																													
トラック運転	[クレーン装置付] 通称4~4.5t積級 吊能力2.9t	"	1×100/D	"																																																																																																																																																																																													
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																													
計																																																																																																																																																																																																	

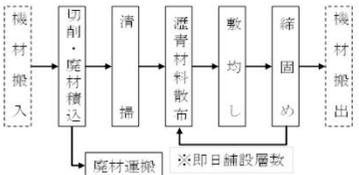
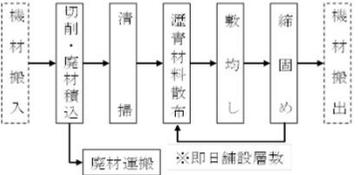
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
ワイヤロープ 設置工	(3) ワイヤロープ設置100m当り単価表	(3) ワイヤロープ設置100m当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は, 別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	普 通 作 業 員		"	4×100/D	"	トラック (クレーン装置付)	ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック 運 転</td> <td>[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は, 別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	普 通 作 業 員		"	4×100/D	"	トラック 運 転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計															
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
	土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																				
	普 通 作 業 員		"	4×100/D	"																																																																				
トラック (クレーン装置付)	ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																					
普 通 作 業 員		"	4×100/D	"																																																																					
トラック 運 転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	日	1×100/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(4) ターンバックル設置10箇所当り単価表	(4) ターンバックル設置10箇所当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は, 別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		"	2×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	トラック (クレーン装置付)	ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.2	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック 運 転</td> <td>[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は, 別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		"	2×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	トラック 運 転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表6.2	計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1																																																																					
特 殊 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																					
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																					
トラック (クレーン装置付)	ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1	表6.2																																																																					
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1																																																																					
特 殊 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																					
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																					
トラック 運 転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1	表6.2																																																																					
計																																																																									
	(5) 橋梁部基礎・支柱設置10箇所当り単価表	(5) 橋梁部基礎・支柱設置10箇所当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック (クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は, 別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	トラック (クレーン装置付)	ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>トラック 運 転</td> <td>[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. D: 日当り施工量 2. 材料費は, 別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	トラック 運 転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1																																																																					
特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"																																																																					
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																					
トラック (クレーン装置付)	ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	1×10/D	表4.1, 表5.1																																																																					
特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"																																																																					
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																					
トラック 運 転	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	日	1×10/D	表3.1, 表5.1 機械損料																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																															
ワイヤロープ 設置工	(6) 機械運転単価表																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">機 械 名</th> <th style="width: 15%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 15%;">指 定 事 項</th> <th style="width: 10%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ダウンザホール マシン</td> <td>空圧式 掘削孔径φ152～191mm</td> <td rowspan="2">機一25</td> <td>機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 削孔</td> </tr> <tr> <td>空圧式 掘削孔径φ110～130mm</td> <td>機械損料数量 →1.48</td> <td>中間支柱・端末支柱 削孔</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第2次基準値） 吐出量5.0～5.1m³/min</td> <td>機一24</td> <td>燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 削孔</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガードレール支 柱 打 込 機</td> <td rowspan="2">エアブレーカ式 プレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td rowspan="2">機一19</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 打込</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48</td> <td>中間支柱・端末支柱 打込</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">トラック（ク レーン装置付）</td> <td rowspan="6">ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t</td> <td rowspan="6">機一18</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48</td> <td>中間支柱・端末支柱 設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.31</td> <td>ワイヤロープ設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.27</td> <td>ターンバックル設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41</td> <td>橋梁部基礎・支柱 設置</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	摘 要	ダウンザホール マシン	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機一25	機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 削孔	空圧式 掘削孔径φ110～130mm	機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 削孔	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第2次基準値） 吐出量5.0～5.1m ³ /min	機一24	燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 削孔	ガードレール支 柱 打 込 機	エアブレーカ式 プレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機一19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 打込	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 打込	トラック（ク レーン装置付）	ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機一18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.49	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.31	ワイヤロープ設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.27	ターンバックル設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱 設置			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">機 械 名</th> <th style="width: 15%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">適用単価表</th> <th style="width: 15%;">指 定 事 項</th> <th style="width: 10%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ダウンザホール マシン</td> <td>[空圧式]最大削孔径φ230mm</td> <td rowspan="2">機一25</td> <td>機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 削孔</td> </tr> <tr> <td>[空圧式]最大削孔径φ140mm</td> <td>機械損料数量 →1.48</td> <td>中間支柱・端末支柱 削孔</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）] 排出ガス対策型（第3次基準値） 吐出量4.0～5.0m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>機一24</td> <td>燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 削孔</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガードレール支 柱 打 込 機</td> <td rowspan="2">[エアブレーカ式] 通称（プレーカ質量）700kg級 打撃周波数530bpm</td> <td rowspan="2">機一19</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎（鋼管杭） 打込</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48</td> <td>中間支柱・端末支柱 打込</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">ト ラ ッ ク</td> <td rowspan="6">[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t</td> <td rowspan="6">機一18</td> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.49</td> <td>端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48</td> <td>中間支柱・端末支柱 設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.31</td> <td>ワイヤロープ設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.27</td> <td>ターンバックル設置</td> </tr> <tr> <td>運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41</td> <td>橋梁部基礎・支柱 設置</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	摘 要	ダウンザホール マシン	[空圧式]最大削孔径φ230mm	機一25	機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 削孔	[空圧式]最大削孔径φ140mm	機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 削孔	空 気 圧 縮 機	[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）] 排出ガス対策型（第3次基準値） 吐出量4.0～5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機一24	燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 削孔	ガードレール支 柱 打 込 機	[エアブレーカ式] 通称（プレーカ質量）700kg級 打撃周波数530bpm	機一19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 打込	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 打込	ト ラ ッ ク	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	機一18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.49	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.31	ワイヤロープ設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.27	ターンバックル設置	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱 設置		
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	摘 要																																																																														
ダウンザホール マシン	空圧式 掘削孔径φ152～191mm	機一25	機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 削孔																																																																														
	空圧式 掘削孔径φ110～130mm		機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 削孔																																																																														
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）・排出ガス対策型（第2次基準値） 吐出量5.0～5.1m ³ /min	機一24	燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 削孔																																																																														
ガードレール支 柱 打 込 機	エアブレーカ式 プレーカ質量700kg級 打撃周波数530bpm	機一19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 打込																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 打込																																																																														
トラック（ク レーン装置付）	ベーストラック 4～4.5t積・吊能力2.9t	機一18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.49	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.31	ワイヤロープ設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.27	ターンバックル設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱 設置																																																																														
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	摘 要																																																																														
ダウンザホール マシン	[空圧式]最大削孔径φ230mm	機一25	機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 削孔																																																																														
	[空圧式]最大削孔径φ140mm		機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 削孔																																																																														
空 気 圧 縮 機	[可搬式・エンジン駆動・スクリュ型（超低騒音型）] 排出ガス対策型（第3次基準値） 吐出量4.0～5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機一24	燃料消費量 →34 機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 削孔																																																																														
ガードレール支 柱 打 込 機	[エアブレーカ式] 通称（プレーカ質量）700kg級 打撃周波数530bpm	機一19	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.49	端末基礎（鋼管杭） 打込																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →43 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 打込																																																																														
ト ラ ッ ク	[クレーン装置付] 通称4～4.5t積級 吊能力2.9t	機一18	運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.49	端末基礎・端末金具 設置（鋼管杭）																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.48	中間支柱・端末支柱 設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →30 機械損料数量 →1.31	ワイヤロープ設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.27	ターンバックル設置																																																																														
			運転労務数量 →1.00 燃料消費量 →31 機械損料数量 →1.41	橋梁部基礎・支柱 設置																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
切削オーバーレイ工	<p>① 路面切削工</p> <p>①-2 切削オーバーレイ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業から概ね切削した舗装厚分を即日で急速施工する作業に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) アスファルト混合物が購入方式の場合 (2) 施工箇所が車道・路肩部の場合 (3) 切削作業がストレートアスファルト、改質アスファルトの場合 <p>1-2 適用できない範囲</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) アスファルト混合物がプラント方式の場合 (2) 複数の路面切削機による並列切削作業を行う場合 (3) 施工箇所が歩道部の場合 (4) 排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）の切削、又は特殊結合材(エポキシ樹脂)及び特殊骨材(エメリー)を含むアスファルト舗装の切削 (5) 排水性舗装の舗設、又は橋面防水工を同時に施工する橋面舗装 (6) シックリフト工法、QRP工法等特殊な工法の場合 (7) 路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわし (8) 平均切削深さが12cmを超えるもの <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	<p>① 路面切削工</p> <p>①-2 切削オーバーレイ工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業から概ね切削した舗装厚分を即日で急速施工する作業に適用する。ただし、交差点内の施工を含みかつ従道路側の交通規制を伴う交差点部の施工に際し、交差点部を小規模に分割し施工する場合は、当該交差点部分のみ別途考慮する。</p> <p>1-1 適用できる範囲</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) アスファルト混合物が購入方式の場合 (2) 施工箇所が車道・路肩部の場合 (3) 切削作業がストレートアスファルト、改質アスファルトの場合 (4) 切削作業の対象が排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）で、既設導水パイプの撤去を含まない場合 <p>1-2 適用できない範囲</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) アスファルト混合物がプラント方式の場合 (2) 複数の路面切削機による並列切削作業を行う場合 (3) 施工箇所が歩道部の場合 (4) 特殊結合材(エポキシ樹脂)及び特殊骨材(エメリー)を含むアスファルト舗装の切削 (5) 排水性舗装（ポーラスアスファルト、開粒度アスファルト）の切削において、路面切削機にて導水パイプを舗装版とまとめて切削する場合 (6) 排水性舗装の舗設、又は橋面防水工を同時に施工する橋面舗装 (7) シックリフト工法、QRP工法等特殊な工法の場合 (8) 路面切削機を使用しない道路打換え工のための舗装版とりこわし (9) 平均切削深さが12cmを超えるもの <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																												
切削オーバーレイ工	<p>3. 機種 の 選 定 切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削</td> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>廢材運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 10t積級</td> <td>〃</td> <td>必要数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路面清掃</td> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホップ容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合材敷均し</td> <td>アスファルト フィニッシャー</td> <td>ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制)・ 舗装幅2.3～6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合材締固め</td> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 切削オーバーレイ工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平均切削深さ</th> <th colspan="2">7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層</th> <th>二層</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>即日舗設</td> <td style="text-align: center;">732</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">640</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">503</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、施工箇所間及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、「第5編11章道路舗装」により別途計上する。 3. 上表には清掃作業を含む。 4. 平均切削深さは、次式を標準とする。 $H = \frac{Av}{W} \times 100$ H: 1現場の平均切削深さ (cm) Av: 1現場の平均切削断面積 (m²) W: 平均切削幅員 (m)</p> <p>5-2 廢材運搬工 廢材運搬工は、「第5編13章道路維持修繕①-1路面切削工」による。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	路面切削	路面切削機	ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1		廢材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数		路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホップ容量1.5m ³	〃	1		合材敷均し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制)・ 舗装幅2.3～6.0m	〃	1		合材締固め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	1		タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	3	5	平均切削深さ	7cm以下		7cmを超え12cm以下	一層	二層		即日舗設	732	—	640		—	503		<p>3. 機種 の 選 定 切削オーバーレイ工に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削</td> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>廢材運搬</td> <td>ダンプトラック</td> <td>オンロード・ディーゼル 通称10t積級</td> <td>〃</td> <td>必要数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路面清掃</td> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ ホップ³収集容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合材敷均し</td> <td>アスファルト フィニッシャー</td> <td>ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制)・ 舗装幅2.3～6.0m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合材締固め</td> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 編 成 人 員 切削オーバーレイ工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 施 工 歩 掛 5-1 日当り施工量 切削オーバーレイ工の日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り施工量 (m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平均切削深さ</th> <th colspan="2">7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層</th> <th>二層</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>即日舗設</td> <td style="text-align: center;">732</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">640</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">503</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、施工箇所間及び機械待避場所と施工箇所間の自走による移動を含むが、運搬車両による移動は別途計上する。 2. 既設導水パイプの撤去が必要な場合は別途考慮する。 3. 多層舗設の場合で、他日に表層のみを施工する場合の表層は、「第5編11章道路舗装」により別途計上する。 4. 上表には清掃作業を含む。 5. 平均切削深さは、次式を標準とする。 $H = \frac{Av}{W} \times 100$ H: 1現場の平均切削深さ (cm) Av: 1現場の平均切削断面積 (m²) W: 平均切削幅員 (m)</p> <p>5-2 廢材運搬工 廢材運搬工は、「第5編13章道路維持修繕①-1路面切削工」による。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	路面切削	路面切削機	ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m	台	1		廢材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 通称10t積級	〃	必要数		路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ ホップ ³ 収集容量1.5m ³	〃	1		合材敷均し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制)・ 舗装幅2.3～6.0m	〃	1		合材締固め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	〃	1		タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	1		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	1	3	5	平均切削深さ	7cm以下		7cmを超え12cm以下	一層	二層		即日舗設	732	—	640		—	503		
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																										
路面切削	路面切削機	ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ23cm	台	1																																																																																																																											
廢材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 10t積級	〃	必要数																																																																																																																											
路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ホップ容量1.5m ³	〃	1																																																																																																																											
合材敷均し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制)・ 舗装幅2.3～6.0m	〃	1																																																																																																																											
合材締固め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	1																																																																																																																											
	タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	1																																																																																																																											
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																													
1	3	5																																																																																																																													
平均切削深さ	7cm以下		7cmを超え12cm以下																																																																																																																												
	一層	二層																																																																																																																													
即日舗設	732	—	640																																																																																																																												
	—	503																																																																																																																													
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																																										
路面切削	路面切削機	ホイール式・廢材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値) 切削幅2.0m×深さ0.23m	台	1																																																																																																																											
廢材運搬	ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 通称10t積級	〃	必要数																																																																																																																											
路面清掃	路面清掃車	ブラシ・四輪式 路面切削工事用・ ホップ ³ 収集容量1.5m ³	〃	1																																																																																																																											
合材敷均し	アスファルト フィニッシャー	ホイール型 排出ガス対策型(2014年規制)・ 舗装幅2.3～6.0m	〃	1																																																																																																																											
合材締固め	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量10t	〃	1																																																																																																																											
	タイヤローラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13～14t	〃	1																																																																																																																											
土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																													
1	3	5																																																																																																																													
平均切削深さ	7cm以下		7cmを超え12cm以下																																																																																																																												
	一層	二層																																																																																																																													
即日舗設	732	—	640																																																																																																																												
	—	503																																																																																																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																				
切削オーバーレイ工	<p>5-3 舗装工材料 (1) アスファルト混合物のロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>区 分</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア ス フ ァ ル ト 混 合 物</td> <td>車 道 及 び 路 肩</td> <td>+0.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2. すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まず諸雑費で計上する。</p> <p>(2) 瀝青材料の散布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 瀝青材料の散布量 (一層100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ッ ク コ ー ト</td> <td>ℓ</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>ブ ラ イ ム コ ー ト</td> <td>＃</td> <td>126</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 基層にグースアスファルト混合物を使用する場合の瀝青材料は、タックコート（ゴム入り）を使用する。 2. 上記の散布量には、材料ロス分を含む。</p> <p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、切削作業に使用する雑器具（スコップ、ホウキ）の費用、路面切削機のビットの損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費、乳剤散布機損料、舗装用器具（レーキ、舗装養生テープ）及び加熱燃料等の費用、切削に伴う段差すりつけ設置、撤去（労務を含む）にかかる費用（必要な場合）であり、労務費と組合せ機械（路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャ、ロードローラ、タイヤローラ）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平均切削深さ</th> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">即日 舗 設</td> <td>一層</td> <td>16 (設置のみ 19, 設置撤去 20)</td> <td>15 (設置のみ 18, 設置撤去 19)</td> </tr> <tr> <td>二層</td> <td>—</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 段差すりつけが必要な場合は、() 内の率を計上する。</p>	種 別	区 分	ロ ス 率	ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07	種 別	単 位	数 量	タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43	ブ ラ イ ム コ ー ト	＃	126	平均切削深さ		7cm以下	7cmを超え12cm以下	即日 舗 設	一層	16 (設置のみ 19, 設置撤去 20)	15 (設置のみ 18, 設置撤去 19)	二層	—	14	<p>5-3 舗装工材料 (1) アスファルト混合物のロス率 (K) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 ロス率(K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>区 分</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア ス フ ァ ル ト 混 合 物</td> <td>車 道 及 び 路 肩</td> <td>+0.07</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ロス率は、材料ロスに対する材料補正である。 2. すりつけに使用する混合物は、ロス率に含まず諸雑費で計上する。</p> <p>(2) 瀝青材料の散布量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 瀝青材料の散布量 (一層100m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>タ ッ ク コ ー ト</td> <td>L</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>ブ ラ イ ム コ ー ト</td> <td>＃</td> <td>126</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 基層にグースアスファルト混合物を使用する場合の瀝青材料は、タックコート（ゴム入り）を使用する。 2. 上記の散布量には、材料ロス分を含む。</p> <p>6. 諸 雑 費 諸雑費は、切削作業に使用する雑器具（スコップ、ホウキ）の費用、路面切削機のビットの損耗費、路面清掃車のブラシの損耗費、乳剤散布機損料、舗装用器具（レーキ、舗装養生テープ）及び加熱燃料等の費用、切削に伴う段差すりつけ設置、撤去（労務を含む）にかかる費用（必要な場合）であり、労務費と組合せ機械（路面切削機、路面清掃車、アスファルトフィニッシャ、ロードローラ、タイヤローラ）の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平均切削深さ</th> <th>7cm以下</th> <th>7cmを超え12cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">即日 舗 設</td> <td>一層</td> <td>16 (設置のみ 19, 設置撤去 20)</td> <td>15 (設置のみ 18, 設置撤去 19)</td> </tr> <tr> <td>二層</td> <td>—</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 段差すりつけが必要な場合は、() 内の率を計上する。</p>	種 別	区 分	ロ ス 率	ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07	種 別	単 位	数 量	タ ッ ク コ ー ト	L	43	ブ ラ イ ム コ ー ト	＃	126	平均切削深さ		7cm以下	7cmを超え12cm以下	即日 舗 設	一層	16 (設置のみ 19, 設置撤去 20)	15 (設置のみ 18, 設置撤去 19)	二層	—	14	
種 別	区 分	ロ ス 率																																																					
ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07																																																					
種 別	単 位	数 量																																																					
タ ッ ク コ ー ト	ℓ	43																																																					
ブ ラ イ ム コ ー ト	＃	126																																																					
平均切削深さ		7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																				
即日 舗 設	一層	16 (設置のみ 19, 設置撤去 20)	15 (設置のみ 18, 設置撤去 19)																																																				
	二層	—	14																																																				
種 別	区 分	ロ ス 率																																																					
ア ス フ ァ ル ト 混 合 物	車 道 及 び 路 肩	+0.07																																																					
種 別	単 位	数 量																																																					
タ ッ ク コ ー ト	L	43																																																					
ブ ラ イ ム コ ー ト	＃	126																																																					
平均切削深さ		7cm以下	7cmを超え12cm以下																																																				
即日 舗 設	一層	16 (設置のみ 19, 設置撤去 20)	15 (設置のみ 18, 設置撤去 19)																																																				
	二層	—	14																																																				

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																																				
切削オーバーレイ工	<p>7. 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(注)1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>瀝青材料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>路面切削機運転</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車運転</td> <td>ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシュヤ運転</td> <td>ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t 締固め幅2.1m</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 100×厚さ(m)×締固め後密度(t/m³)×(1+K) 2. D: 日当り施工量(m²/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">適用単価表</th> <th colspan="3">指 定 事 項</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">7cm以下 一層舗設</th> <th colspan="2">7cmを超え12cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層舗設</th> <th>二層舗設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ23cm</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 215 燃料消費量 1.28 機械損料数量</td> <td>1.00 240 1.28</td> <td>1.00 207 1.28</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m³</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量 39 燃料消費量 1.15 機械損料数量</td> <td>1.00 43 1.28</td> <td>1.00 38 1.15</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシュヤ</td> <td>ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 59 燃料消費量 1.28 機械損料数量</td> <td>1.00 67 1.41</td> <td>1.00 65 1.41</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t 締固め幅2.1m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 29 燃料消費量 1.28 機械損料数量</td> <td>1.00 29 1.28</td> <td>1.00 32 1.28</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 22 燃料消費量 1.28 機械損料数量</td> <td>1.00 23 1.28</td> <td>1.00 25 1.41</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特殊作業員		〃	3×100/D	〃	普通作業員		〃	5×100/D	〃	アスファルト混合物		t		(注)1, 表5.2	瀝青材料		ℓ		表5.3	路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m ³	〃	100/D	〃	アスファルトフィニッシュヤ運転	ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m	〃	100/D	〃	ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃	タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t	〃	100/D	〃	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項			7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下		一層舗設	二層舗設	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 215 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 240 1.28	1.00 207 1.28	路面清掃車	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 39 燃料消費量 1.15 機械損料数量	1.00 43 1.28	1.00 38 1.15	アスファルトフィニッシュヤ	ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m	機-18	運転労務数量 59 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 67 1.41	1.00 65 1.41	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t 締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 29 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 29 1.28	1.00 32 1.28	タイヤローラ	普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t	機-18	運転労務数量 22 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 23 1.28	1.00 25 1.41	<p>7. 単 価 表 (1) 切削オーバーレイ100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表4.1, 表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5×100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>(注)1, 表5.2</td> </tr> <tr> <td>瀝青材料</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表5.3</td> </tr> <tr> <td>路面切削機運転</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ0.23m</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表5.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車運転</td> <td>ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ収集容量1.5m³</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシュヤ運転</td> <td>ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ運転</td> <td>マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表6.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 100×厚さ(m)×締固め後密度(t/m³)×(1+K) 2. D: 日当り施工量(m²/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">適用単価表</th> <th colspan="3">指 定 事 項</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">7cm以下 一層舗設</th> <th colspan="2">7cmを超え12cm以下</th> </tr> <tr> <th>一層舗設</th> <th>二層舗設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路面切削機</td> <td>ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ0.23m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 215 燃料消費量 1.28 機械損料数量</td> <td>1.00 240 1.28</td> <td>1.00 207 1.28</td> </tr> <tr> <td>路面清掃車</td> <td>ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ収集容量1.5m³</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量 39 燃料消費量 1.15 機械損料数量</td> <td>1.00 43 1.28</td> <td>1.00 38 1.15</td> </tr> <tr> <td>アスファルトフィニッシュヤ</td> <td>ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 59 燃料消費量 1.28 機械損料数量</td> <td>1.00 67 1.41</td> <td>1.00 65 1.41</td> </tr> <tr> <td>ロードローラ</td> <td>マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 29 燃料消費量 1.28 機械損料数量</td> <td>1.00 29 1.28</td> <td>1.00 32 1.28</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ</td> <td>普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量 22 燃料消費量 1.28 機械損料数量</td> <td>1.00 23 1.28</td> <td>1.00 25 1.41</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1	特殊作業員		〃	3×100/D	〃	普通作業員		〃	5×100/D	〃	アスファルト混合物		t		(注)1, 表5.2	瀝青材料		ℓ		表5.3	路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ0.23m	日	100/D	表5.1 機械損料	路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ収集容量1.5m ³	〃	100/D	〃	アスファルトフィニッシュヤ運転	ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m	〃	100/D	〃	ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t	〃	100/D	〃	タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t	〃	100/D	〃	諸 雑 費		式	1	表6.1	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項			7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下		一層舗設	二層舗設	路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ0.23m	機-18	運転労務数量 215 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 240 1.28	1.00 207 1.28	路面清掃車	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ収集容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 39 燃料消費量 1.15 機械損料数量	1.00 43 1.28	1.00 38 1.15	アスファルトフィニッシュヤ	ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m	機-18	運転労務数量 59 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 67 1.41	1.00 65 1.41	ロードローラ	マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t	機-18	運転労務数量 29 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 29 1.28	1.00 32 1.28	タイヤローラ	普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t	機-18	運転労務数量 22 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 23 1.28	1.00 25 1.41	
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																		
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
アスファルト混合物		t		(注)1, 表5.2																																																																																																																																																																																																																			
瀝青材料		ℓ		表5.3																																																																																																																																																																																																																			
路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ23cm	日	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																			
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m ³	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
アスファルトフィニッシュヤ運転	ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t 締固め幅2.1m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																				
			7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下																																																																																																																																																																																																																			
				一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																																																																																		
路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ23cm	機-18	運転労務数量 215 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 240 1.28	1.00 207 1.28																																																																																																																																																																																																																		
路面清掃車	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 39 燃料消費量 1.15 機械損料数量	1.00 43 1.28	1.00 38 1.15																																																																																																																																																																																																																		
アスファルトフィニッシュヤ	ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m	機-18	運転労務数量 59 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 67 1.41	1.00 65 1.41																																																																																																																																																																																																																		
ロードローラ	マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t 締固め幅2.1m	機-18	運転労務数量 29 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 29 1.28	1.00 32 1.28																																																																																																																																																																																																																		
タイヤローラ	普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t	機-18	運転労務数量 22 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 23 1.28	1.00 25 1.41																																																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																			
土木一般世話役		人	1×100/D	表4.1, 表5.1																																																																																																																																																																																																																			
特殊作業員		〃	3×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
普通作業員		〃	5×100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
アスファルト混合物		t		(注)1, 表5.2																																																																																																																																																																																																																			
瀝青材料		ℓ		表5.3																																																																																																																																																																																																																			
路面切削機運転	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ0.23m	日	100/D	表5.1 機械損料																																																																																																																																																																																																																			
路面清掃車運転	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ収集容量1.5m ³	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
アスファルトフィニッシュヤ運転	ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
ロードローラ運転	マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
タイヤローラ運転	普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t	〃	100/D	〃																																																																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表6.1																																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																																							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																																				
			7cm以下 一層舗設	7cmを超え12cm以下																																																																																																																																																																																																																			
				一層舗設	二層舗設																																																																																																																																																																																																																		
路面切削機	ホイール式・廃材積込装置付・排出ガス対策型(第3次基準値)切削幅2.0m×深さ0.23m	機-18	運転労務数量 215 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 240 1.28	1.00 207 1.28																																																																																																																																																																																																																		
路面清掃車	ブラシ・四輪式・路面切削工専用・ホッパ収集容量1.5m ³	機-19	運転労務数量 39 燃料消費量 1.15 機械損料数量	1.00 43 1.28	1.00 38 1.15																																																																																																																																																																																																																		
アスファルトフィニッシュヤ	ホイール型排出ガス対策型(2014年規制)舗装幅2.3~6.0m	機-18	運転労務数量 59 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 67 1.41	1.00 65 1.41																																																																																																																																																																																																																		
ロードローラ	マカダム・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量10t	機-18	運転労務数量 29 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 29 1.28	1.00 32 1.28																																																																																																																																																																																																																		
タイヤローラ	普通型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)運転質量13~14t	機-18	運転労務数量 22 燃料消費量 1.28 機械損料数量	1.00 23 1.28	1.00 25 1.41																																																																																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
道路打換え工	<p>④ 道路打換え工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、維持修繕アスファルト舗装のうち、舗装版とりこわしから舗装までを急速施工する日当り平均作業量が50m²以上420m²以下の現道打換え工事に適用する。 舗装版とは、コンクリート層及びアスファルト層を総称している。 また、排水性舗装、シックリフト工法、QRP工法等並びに、舗装版破砕工には適用しない。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[舗装版の切断] --> B[舗装版のとりこわし] A --> C[舗装版の直接掘削積込] B --> D[掘削積込] D --> E[路床・路盤の敷均し・転圧] C --> F[運搬・処分] E --> G[瀝青材散布] G --> H[舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し・転圧] H --> I[区画線工] </pre> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div>	<p>④ 道路打換え工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、維持修繕アスファルト舗装のうち、舗装版とりこわしから舗装までを急速施工する現道打換え工事に適用する。ただし、交差点内の施工を含みかつ従道路側の交通規制を伴う交差点部の施工に際し、交差点部を小規模に分割し施工する場合は、当該交差点部分のみ別途考慮する。 舗装版とは、コンクリート層及びアスファルト層を総称している。</p> <p>1-1 適用出来る範囲 (1) 日当り平均作業量が50m²以上420m²以下の場合</p> <p>1-2 適用出来ない範囲 (1) 急速施工（舗装版とりこわしから舗装までを1日で完了する施工）ではない場合 (2) 舗装版破砕工（舗装版のとりこわし及び掘削積込）のみを施工する場合 (3) 排水性舗装、シックリフト工法、QRP工法等を施工する場合</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[舗装版の切断] --> B[舗装版のとりこわし] A --> C[舗装版の直接掘削積込] B --> D[掘削積込] D --> E[路床・路盤の敷均し・転圧] C --> F[運搬・処分] E --> G[瀝青材散布] G --> H[舗装(アスファルト層・安定処理)敷均し・転圧] H --> I[区画線工] </pre> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> </div>	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																				
道路打換え工	<p>3. 機種を選定等 機械・規格は、図3-1及び表3.1を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">工種</th> <th rowspan="2">舗装版切</th> <th rowspan="2">条件 a</th> <th rowspan="2">条件 b</th> <th rowspan="2">とりこわし</th> <th rowspan="2">掘削</th> <th rowspan="2">積込み</th> <th rowspan="2">条件 c</th> <th colspan="2">路床及び路盤</th> <th colspan="2">舗装版</th> </tr> <tr> <th>敷均し</th> <th>転圧</th> <th>敷均し</th> <th>転圧</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用機械</td> <td rowspan="2">コンクリートカッタ別途計上</td> <td rowspan="2">騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1 上記以外の地域(注)3</td> <td rowspan="2">超えるもの 15cm 以下</td> <td>コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">1箇所当りの作業量 幅員2.5mかつ作業延長20m 以上</td> <td colspan="2">未満</td> <td colspan="2">舗装版</td> </tr> <tr> <td colspan="2">「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。</td> <td>敷均し</td> <td>転圧</td> <td>敷均し</td> <td>転圧</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>小型バックホウ</td> <td>タイヤローラ</td> <td>アスファルトフィニッシャ</td> <td>タイヤローラ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>バックホウ(直接掘削積込)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>バックホウ</td> <td>振動ローラ</td> <td>バックホウ(直接掘削積込)</td> <td>振動ローラ</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」の第2章適用範囲に示す地域等。 2. とりこわし舗装版の厚さが15cm以下の場合には、バックホウによる直接掘削積込を標準とする。施工については、以下の工種から選定すること。 とりこわし：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版のみ破砕する作業 掘削積込：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版を破砕後、バックホウにより舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業 直接掘削積込：バックホウにより直接舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業 3. 条件aで「上記以外の地域」となった場合においても、施工上、騒音振動対策が必要となった場合は、コンクリート圧砕装置又は舗装版の厚さにかかわらずバックホウによる直接掘削積込も選定することが出来る。 4. コンクリート圧砕装置を選定した場合には、使用するバックホウについては、超低騒音型建設機械を用いること。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 機種を選定</p>	工種	舗装版切	条件 a	条件 b	とりこわし	掘削	積込み	条件 c	路床及び路盤		舗装版		敷均し	転圧	敷均し	転圧	使用機械	コンクリートカッタ別途計上	騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1 上記以外の地域(注)3	超えるもの 15cm 以下	コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)	バックホウ	バックホウ	1箇所当りの作業量 幅員2.5mかつ作業延長20m 以上	未満		舗装版		「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。		敷均し	転圧	敷均し	転圧					大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)				小型バックホウ	タイヤローラ	アスファルトフィニッシャ	タイヤローラ					バックホウ(直接掘削積込)				バックホウ	振動ローラ	バックホウ(直接掘削積込)	振動ローラ	<p>3. 機種を選定等 機械・規格は、図3-1及び表3.1を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">工種</th> <th rowspan="2">舗装版切</th> <th rowspan="2">条件 a</th> <th rowspan="2">条件 b</th> <th rowspan="2">とりこわし</th> <th rowspan="2">掘削</th> <th rowspan="2">積込み</th> <th rowspan="2">条件 c</th> <th colspan="2">路床及び路盤</th> <th colspan="2">舗装版</th> </tr> <tr> <th>敷均し</th> <th>転圧</th> <th>敷均し</th> <th>転圧</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">使用機械</td> <td rowspan="2">コンクリートカッタ別途計上</td> <td rowspan="2">騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1 上記以外の地域(注)3</td> <td rowspan="2">超えるもの 平均幅員 2.5m 以上</td> <td>コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">バックホウ</td> <td rowspan="2">1箇所当りの作業量 幅員2.5mかつ作業延長20m 以上</td> <td colspan="2">未満</td> <td colspan="2">舗装版</td> </tr> <tr> <td colspan="2">「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。</td> <td>敷均し</td> <td>転圧</td> <td>敷均し</td> <td>転圧</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>小型バックホウ</td> <td>タイヤローラ</td> <td>アスファルトフィニッシャ</td> <td>タイヤローラ</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>バックホウ(直接掘削積込)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>バックホウ</td> <td>振動ローラ</td> <td>バックホウ(直接掘削積込)</td> <td>振動ローラ</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」の第2章適用範囲に示す地域等。 2. とりこわし舗装版の厚さが15cm以下の場合には、バックホウによる直接掘削積込を標準とする。施工については、以下の工種から選定すること。 とりこわし：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版のみ破砕する作業 掘削積込：大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置により舗装版を破砕後、バックホウにより舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業 直接掘削積込：バックホウにより直接舗装版、路盤・路床材を各々又は同時に掘削し、積込む作業 3. 条件aで「上記以外の地域」となった場合においても、施工上、騒音振動対策が必要となった場合は、コンクリート圧砕装置又は舗装版の厚さにかかわらずバックホウによる直接掘削積込も選定することが出来る。 4. コンクリート圧砕装置を選定した場合には、使用するバックホウについては、超低騒音型建設機械を用いること。</p> <p style="text-align: center;">図3-1 機種を選定</p>	工種	舗装版切	条件 a	条件 b	とりこわし	掘削	積込み	条件 c	路床及び路盤		舗装版		敷均し	転圧	敷均し	転圧	使用機械	コンクリートカッタ別途計上	騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1 上記以外の地域(注)3	超えるもの 平均幅員 2.5m 以上	コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)	バックホウ	バックホウ	1箇所当りの作業量 幅員2.5mかつ作業延長20m 以上	未満		舗装版		「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。		敷均し	転圧	敷均し	転圧					大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)				小型バックホウ	タイヤローラ	アスファルトフィニッシャ	タイヤローラ					バックホウ(直接掘削積込)				バックホウ	振動ローラ	バックホウ(直接掘削積込)	振動ローラ	
工種	舗装版切									条件 a	条件 b	とりこわし	掘削	積込み	条件 c	路床及び路盤						舗装版																																																																																																	
		敷均し	転圧	敷均し	転圧																																																																																																																		
使用機械	コンクリートカッタ別途計上	騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1 上記以外の地域(注)3	超えるもの 15cm 以下	コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)	バックホウ	バックホウ	1箇所当りの作業量 幅員2.5mかつ作業延長20m 以上	未満		舗装版																																																																																																													
				「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。				敷均し	転圧	敷均し	転圧																																																																																																												
				大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)				小型バックホウ	タイヤローラ	アスファルトフィニッシャ	タイヤローラ																																																																																																												
				バックホウ(直接掘削積込)				バックホウ	振動ローラ	バックホウ(直接掘削積込)	振動ローラ																																																																																																												
工種	舗装版切	条件 a	条件 b	とりこわし	掘削	積込み	条件 c	路床及び路盤		舗装版																																																																																																													
								敷均し	転圧	敷均し	転圧																																																																																																												
使用機械	コンクリートカッタ別途計上	騒音、振動対策技術指針の適用地域等(注)1 上記以外の地域(注)3	超えるもの 平均幅員 2.5m 以上	コンクリート圧砕装置 + バックホウ(ベスマシン)	バックホウ	バックホウ	1箇所当りの作業量 幅員2.5mかつ作業延長20m 以上	未満		舗装版																																																																																																													
				「第5編11章道路舗装①路盤工」及び「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」(平均幅員1.4m未満)による。				敷均し	転圧	敷均し	転圧																																																																																																												
				大型ブレーカ + バックホウ(ベスマシン)				小型バックホウ	タイヤローラ	アスファルトフィニッシャ	タイヤローラ																																																																																																												
				バックホウ(直接掘削積込)				バックホウ	振動ローラ	バックホウ(直接掘削積込)	振動ローラ																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																				
道路打換え工	<p style="text-align: center;">表3.1 機種の見直し</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート圧砕装置 によるとりこわし</td> <td rowspan="2">バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)] (コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ(クローラ型)</td> <td>開口幅730mm 破砕力600kN</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによる とりこわし</td> <td>大 型 プ レ ー カ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の敷均し</td> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m³(平積0.07~0.08m³)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の敷均し</td> <td>ア ス フ ア ル シ ャ フ イ ニ ッ シ ャ</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧</td> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の転圧</td> <td rowspan="2">振 動 ロ ー ラ (舗装用)</td> <td rowspan="2">搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) バックホウ、(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ、大型ブレーカ、アスファルトフィニッシャー、 タイヤローラ、振動ローラ(舗装用)は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	台	1			"	1		コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)] (コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ(クローラ型)	開口幅730mm 破砕力600kN	"	1		標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	"	1		大型ブレーカによる とりこわし	大 型 プ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	"	1		路床及び路盤の敷均し	小 型 バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m ³ (平積0.07~0.08m ³)	"	1		舗装の敷均し	ア ス フ ア ル シ ャ フ イ ニ ッ シ ャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	1		路床及び路盤の転圧	タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	1		舗装の転圧	振 動 ロ ー ラ (舗装用)	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	"	1		路床及び路盤の転圧	"	1		土木一般世話役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1	3	4	<p style="text-align: center;">表3.1 機種の見直し</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込</td> <td rowspan="2">バックホウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m³</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート圧砕装置 によるとりこわし</td> <td rowspan="2">バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)] (コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ(クローラ型)</td> <td>開口幅730mm 破砕力600kN</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m³</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによる とりこわし</td> <td>大 型 プ レ ー カ</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の敷均し</td> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.09~0.11m³</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の敷均し</td> <td>ア ス フ ア ル シ ャ フ イ ニ ッ シ ャ</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧</td> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装の転圧</td> <td rowspan="2">振 動 ロ ー ラ (舗装用)</td> <td rowspan="2">搭乗・コンバインド式・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路床及び路盤の転圧</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) バックホウ、(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ、大型ブレーカ、アスファルトフィニッシャー、 タイヤローラ、振動ローラ(舗装用)は、賃料とする。</p> <p>4. 編 成 人 員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 日当り編成人員 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土木一般世話役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	台	1			"	1		コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)] (コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ(クローラ型)	開口幅730mm 破砕力600kN	"	1		標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	"	1		大型ブレーカによる とりこわし	大 型 プ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	"	1		路床及び路盤の敷均し	小 型 バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.09~0.11m ³	"	1		舗装の敷均し	ア ス フ ア ル シ ャ フ イ ニ ッ シ ャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	1		路床及び路盤の転圧	タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t	"	1		舗装の転圧	振 動 ロ ー ラ (舗装用)	搭乗・コンバインド式・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 運転質量3~4t	"	1		路床及び路盤の転圧	"	1		土木一般世話役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1	3	4	
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																		
直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	台	1																																																																																																																																			
			"	1																																																																																																																																			
コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)] (コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ(クローラ型)	開口幅730mm 破砕力600kN	"	1																																																																																																																																			
		標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	"	1																																																																																																																																			
大型ブレーカによる とりこわし	大 型 プ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	"	1																																																																																																																																			
路床及び路盤の敷均し	小 型 バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m ³ (平積0.07~0.08m ³)	"	1																																																																																																																																			
舗装の敷均し	ア ス フ ア ル シ ャ フ イ ニ ッ シ ャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	1																																																																																																																																			
路床及び路盤の転圧	タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	"	1																																																																																																																																			
舗装の転圧	振 動 ロ ー ラ (舗装用)	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	"	1																																																																																																																																			
路床及び路盤の転圧			"	1																																																																																																																																			
土木一般世話役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																					
1	3	4																																																																																																																																					
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																		
直接掘削積込 バックホウによる 掘削積込	バックホウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	台	1																																																																																																																																			
			"	1																																																																																																																																			
コンクリート圧砕装置 によるとりこわし	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置 (小割機)] (コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックホウ(クローラ型)	開口幅730mm 破砕力600kN	"	1																																																																																																																																			
		標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	"	1																																																																																																																																			
大型ブレーカによる とりこわし	大 型 プ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	"	1																																																																																																																																			
路床及び路盤の敷均し	小 型 バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.09~0.11m ³	"	1																																																																																																																																			
舗装の敷均し	ア ス フ ア ル シ ャ フ イ ニ ッ シ ャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	"	1																																																																																																																																			
路床及び路盤の転圧	タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t	"	1																																																																																																																																			
舗装の転圧	振 動 ロ ー ラ (舗装用)	搭乗・コンバインド式・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 運転質量3~4t	"	1																																																																																																																																			
路床及び路盤の転圧			"	1																																																																																																																																			
土木一般世話役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																					
1	3	4																																																																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																												
道路打換え工	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 日当り施工量</p> <p style="text-align: center;">道路打換え工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り標準施工量(総施工量1,000m²未満) (m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上5層以下</td> <td>4層以上6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置15cm以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">250</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">200</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">160</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">140</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>復旧層数</th> <th>2層</th> <th>3, 4層</th> <th>5層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下</td> <td>360</td> <td>270</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下</td> <td>260</td> <td>210</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下</td> <td>200</td> <td>170</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り標準施工量(総施工量1,000m²以上) (m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上5層以下</td> <td>4層以上6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置15cm以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">260</td> <td style="text-align: center;">220</td> <td style="text-align: center;">180</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">150</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下</td> <td style="text-align: center;">210</td> <td style="text-align: center;">170</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>復旧層数</th> <th>2層</th> <th>3, 4層</th> <th>5層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下</td> <td>380</td> <td>300</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下</td> <td>270</td> <td>230</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下</td> <td>210</td> <td></td> <td>170</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 施工機械の運転時間</p> <p style="text-align: center;">100m²当りの機械の運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(1) とりこわし</p> <p style="text-align: center;">表5.3 とりこわし時間 (h/100m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>使用機械</th> <th>舗装版厚さ</th> <th>15cm以下</th> <th>15cmを超え30cm以下</th> <th>30cmを超え40cm以下</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによるとりこわし</td> <td>掘削積込に含む</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによるとりこわし</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置によるとりこわし</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.3</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">T_H</td> </tr> </tbody> </table>	全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置15cm以下	250	200	160	140	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下	復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	360	270	220	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	260	210	170	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	200	170	140	全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置15cm以下	260	220	180	150	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下	210	170	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下	200		復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	380	300	240	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	270	230	180	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	210		170	使用機械	舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	記号	バックホウによるとりこわし	掘削積込に含む	-	-	-	-	大型ブレーカによるとりこわし	-					コンクリート圧砕装置によるとりこわし	1.1		1.3	1.7	T _H	<p>5. 施 工 歩 掛</p> <p>5-1 日当り施工量</p> <p style="text-align: center;">道路打換え工の標準的な日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 日当り標準施工量(総施工量1,000m²未満) (m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上5層以下</td> <td>4層以上6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置15cm以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">250</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">200</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">160</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">140</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>復旧層数</th> <th>2層</th> <th>3, 4層</th> <th>5層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下</td> <td>360</td> <td>270</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下</td> <td>260</td> <td>210</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下</td> <td>200</td> <td>170</td> <td>140</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り標準施工量(総施工量1,000m²以上) (m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>全体掘削厚</th> <th colspan="2">40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3層以上5層以下</td> <td>4層以上6層以下</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置15cm以下</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">260</td> <td style="text-align: center;">220</td> <td style="text-align: center;">180</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">150</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下</td> <td style="text-align: center;">210</td> <td style="text-align: center;">170</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下</td> <td style="text-align: center;">200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(m²/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>復旧層数</th> <th>2層</th> <th>3, 4層</th> <th>5層</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下</td> <td>380</td> <td>300</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>復旧層数</td> <td>2層</td> <td>3, 4層</td> <td>5, 6層</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下</td> <td>270</td> <td>230</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下</td> <td>210</td> <td></td> <td>170</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-2 施工機械の運転時間</p> <p style="text-align: center;">100m²当りの機械の運転時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">(1) とりこわし</p> <p style="text-align: center;">表5.3 とりこわし時間 (h/100m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>使用機械</th> <th>舗装版厚さ</th> <th>15cm以下</th> <th>15cmを超え30cm以下</th> <th>30cmを超え40cm以下</th> <th>記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによるとりこわし</td> <td>掘削積込に含む</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカによるとりこわし</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置によるとりこわし</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.3</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">T_H</td> </tr> </tbody> </table>	全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置15cm以下	250	200	160	140	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下	復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	360	270	220	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	260	210	170	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	200	170	140	全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層	コンクリート圧砕装置15cm以下	260	220	180	150	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下	210	170	コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下	200		復旧層数	2層	3, 4層	5層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	380	300	240	復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	270	230	180	バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	210		170	使用機械	舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	記号	バックホウによるとりこわし	掘削積込に含む	-	-	-	-	大型ブレーカによるとりこわし	-					コンクリート圧砕装置によるとりこわし	1.1		1.3	1.7	T _H	
全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																																																																																																											
復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層																																																																																																																																																																																																											
コンクリート圧砕装置15cm以下	250	200	160	140																																																																																																																																																																																																											
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下																																																																																																																																																																																																															
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下																																																																																																																																																																																																															
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	360	270	220																																																																																																																																																																																																												
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	260	210	170																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	200	170	140																																																																																																																																																																																																												
全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																																																																																																											
復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層																																																																																																																																																																																																											
コンクリート圧砕装置15cm以下	260	220	180	150																																																																																																																																																																																																											
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下		210	170																																																																																																																																																																																																												
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下		200																																																																																																																																																																																																													
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	380	300	240																																																																																																																																																																																																												
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	270	230	180																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	210		170																																																																																																																																																																																																												
使用機械	舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	記号																																																																																																																																																																																																										
バックホウによるとりこわし	掘削積込に含む	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																										
大型ブレーカによるとりこわし	-																																																																																																																																																																																																														
コンクリート圧砕装置によるとりこわし	1.1		1.3	1.7	T _H																																																																																																																																																																																																										
全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																																																																																																											
復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層																																																																																																																																																																																																											
コンクリート圧砕装置15cm以下	250	200	160	140																																																																																																																																																																																																											
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下																																																																																																																																																																																																															
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下																																																																																																																																																																																																															
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	360	270	220																																																																																																																																																																																																												
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	260	210	170																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	200	170	140																																																																																																																																																																																																												
全体掘削厚	40cm以下		40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																																																																																																											
復旧層数	2層	3層以上5層以下	4層以上6層以下	5, 6層																																																																																																																																																																																																											
コンクリート圧砕装置15cm以下	260	220	180	150																																																																																																																																																																																																											
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ15cmを超え30cm以下		210	170																																																																																																																																																																																																												
コンクリート圧砕装置・大型ブレーカ30cmを超え40cm以下		200																																																																																																																																																																																																													
復旧層数	2層	3, 4層	5層																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cm以下	380	300	240																																																																																																																																																																																																												
復旧層数	2層	3, 4層	5, 6層																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚40cmを超え80cm以下	270	230	180																																																																																																																																																																																																												
バックホウによる直接掘削積込・掘削全体厚80cmを超え120cm以下	210		170																																																																																																																																																																																																												
使用機械	舗装版厚さ	15cm以下	15cmを超え30cm以下	30cmを超え40cm以下	記号																																																																																																																																																																																																										
バックホウによるとりこわし	掘削積込に含む	-	-	-	-																																																																																																																																																																																																										
大型ブレーカによるとりこわし	-																																																																																																																																																																																																														
コンクリート圧砕装置によるとりこわし	1.1		1.3	1.7	T _H																																																																																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																						
道路打換え工	<p>(2) 掘削積込</p> <p style="text-align: center;">表5.4 掘削積込時間 (h/100m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="3">舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込</td> <td>2.0</td> <td>3.3</td> <td>4.7</td> <td>T_{B1}</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> <td rowspan="2">2.1</td> <td rowspan="2">2.8</td> <td rowspan="2">3.5</td> <td rowspan="2">T_{B2}</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 路床及び路盤敷均し・転圧 (安定処理を含まず)</p> <p style="text-align: center;">表5.5 路床及び路盤の敷均し・転圧時間 (h/100m² 1層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="2">総施工量</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th colspan="2">作業時間</th> </tr> <tr> <td></td> <th>1,000m²未満</th> <th>1,000m²以上</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウによる敷均し</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T_D</td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安定処理は、(4)舗装 (アスファルト層・安定処理) 敷均し・転圧で計上する。 2. 1層当りとは、敷均し、転圧層数をいう。 3. 不陸整正は、掘削後の路床・路盤面の整正を目的とし、補足材の有無にかかわらず1層分計上する。</p> <p>(4) 舗装 (アスファルト層・安定処理) 敷均し・転圧</p> <p style="text-align: center;">表5.6 舗装敷均し・転圧時間 (h/100m² 1層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="2">総施工量</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th colspan="2">作業時間</th> </tr> <tr> <td></td> <th>1,000m²未満</th> <th>1,000m²以上</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルトフィニッシャーによる敷均し</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T_F</td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 表層を別途施工の場合は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。 2. 1層当りとは、敷均し、転圧層数をいう。</p> <p>5-3 労務歩掛 道路打換え100m²当りの作業歩掛は、5-2の(1)~(4)において使用する主機械の時間で、次式による。 $T' = \{[(T_H + T_{B2}) \text{ 又は } T_{B1}] + T_D \times \text{層数} + T_F \times \text{層数}\} \times 0.66 \text{ (h/100m}^2\text{)}$ 0.66: 一連作業のための重複度</p>	使用機械	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ			記号	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T _{B1}	大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T _{B2}	コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込	使用機械	総施工量		記号	作業時間			1,000m ² 未満	1,000m ² 以上		小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T _D	振動ローラによる転圧	0.7	0.6	タイヤローラによる転圧	0.7	0.6	使用機械	総施工量		記号	作業時間			1,000m ² 未満	1,000m ² 以上		アスファルトフィニッシャーによる敷均し	0.9	0.6	T _F	振動ローラによる転圧	0.9	0.6	タイヤローラによる転圧	0.9	0.6	<p>(2) 掘削積込</p> <p style="text-align: center;">表5.4 掘削積込時間 (h/100m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="3">舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th>40cm以下</th> <th>40cmを超え80cm以下</th> <th>80cmを超え120cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウによる直接掘削積込</td> <td>2.0</td> <td>3.3</td> <td>4.7</td> <td>T_{B1}</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> <td rowspan="2">2.1</td> <td rowspan="2">2.8</td> <td rowspan="2">3.5</td> <td rowspan="2">T_{B2}</td> </tr> <tr> <td>コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 路床及び路盤敷均し・転圧 (安定処理を含まず)</p> <p style="text-align: center;">表5.5 路床及び路盤の敷均し・転圧時間 (h/100m² 1層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="2">総施工量</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th colspan="2">作業時間</th> </tr> <tr> <td></td> <th>1,000m²未満</th> <th>1,000m²以上</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小型バックホウによる敷均し</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T_D</td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.7</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 安定処理は、(4)舗装 (アスファルト層・安定処理) 敷均し・転圧で計上する。 2. 1層当りとは、敷均し、転圧層数をいう。 3. 不陸整正は、掘削後の路床・路盤面の整正を目的とし、補足材の有無にかかわらず1層分計上する。</p> <p>(4) 舗装 (アスファルト層・安定処理) 敷均し・転圧</p> <p style="text-align: center;">表5.6 舗装敷均し・転圧時間 (h/100m² 1層当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">使用機械</th> <th colspan="2">総施工量</th> <th rowspan="2">記号</th> </tr> <tr> <th colspan="2">作業時間</th> </tr> <tr> <td></td> <th>1,000m²未満</th> <th>1,000m²以上</th> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルトフィニッシャーによる敷均し</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> <td rowspan="3">T_F</td> </tr> <tr> <td>振動ローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラによる転圧</td> <td>0.9</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 表層を別途施工の場合は、「第5編11章道路舗装③アスファルト舗装工」による。 2. 1層当りとは、敷均し、転圧層数をいう。</p> <p>5-3 労務歩掛 道路打換え100m²当りの作業歩掛は、5-2の(1)~(4)において使用する主機械の時間で、次式による。 $T' = \{[(T_H + T_{B2}) \text{ 又は } T_{B1}] + T_D \times \text{層数} + T_F \times \text{層数}\} \times 0.66 \text{ (h/100m}^2\text{)}$ 0.66: 一連作業のための重複度</p>	使用機械	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ			記号	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下	バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T _{B1}	大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T _{B2}	コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込	使用機械	総施工量		記号	作業時間			1,000m ² 未満	1,000m ² 以上		小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T _D	振動ローラによる転圧	0.7	0.6	タイヤローラによる転圧	0.7	0.6	使用機械	総施工量		記号	作業時間			1,000m ² 未満	1,000m ² 以上		アスファルトフィニッシャーによる敷均し	0.9	0.6	T _F	振動ローラによる転圧	0.9	0.6	タイヤローラによる転圧	0.9	0.6	
使用機械	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ			記号																																																																																																																					
	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																						
バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T _{B1}																																																																																																																					
大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T _{B2}																																																																																																																					
コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込																																																																																																																									
使用機械	総施工量		記号																																																																																																																						
	作業時間																																																																																																																								
	1,000m ² 未満	1,000m ² 以上																																																																																																																							
小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T _D																																																																																																																						
振動ローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																																																							
タイヤローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																																																							
使用機械	総施工量		記号																																																																																																																						
	作業時間																																																																																																																								
	1,000m ² 未満	1,000m ² 以上																																																																																																																							
アスファルトフィニッシャーによる敷均し	0.9	0.6	T _F																																																																																																																						
振動ローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																																																							
タイヤローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																																																							
使用機械	舗装版厚+路盤及び路床の掘削深さ			記号																																																																																																																					
	40cm以下	40cmを超え80cm以下	80cmを超え120cm以下																																																																																																																						
バックホウによる直接掘削積込	2.0	3.3	4.7	T _{B1}																																																																																																																					
大型ブレーカとりこわし後のバックホウによる掘削積込	2.1	2.8	3.5	T _{B2}																																																																																																																					
コンクリート圧砕装置とりこわし後のバックホウによる掘削積込																																																																																																																									
使用機械	総施工量		記号																																																																																																																						
	作業時間																																																																																																																								
	1,000m ² 未満	1,000m ² 以上																																																																																																																							
小型バックホウによる敷均し	0.7	0.6	T _D																																																																																																																						
振動ローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																																																							
タイヤローラによる転圧	0.7	0.6																																																																																																																							
使用機械	総施工量		記号																																																																																																																						
	作業時間																																																																																																																								
	1,000m ² 未満	1,000m ² 以上																																																																																																																							
アスファルトフィニッシャーによる敷均し	0.9	0.6	T _F																																																																																																																						
振動ローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																																																							
タイヤローラによる転圧	0.9	0.6																																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																										
道路打換え工	<p>5-4 諸雑費 諸雑費は、瀝青材料費及び散布費用，加熱器具燃料費，チゼル損耗費（大型コンクリートブレーカのみ），すりつけ作業等の費用であり，労務費，材料費，機械損料，機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">すりつけ作業 施工範囲</th> <th colspan="2">すりつけ作業の計上</th> </tr> <tr> <th>有 り</th> <th>無 し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全層打換えの場合</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>舗装版のみの打換えの場合</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 「全層打換え」とは，下層路盤又は路床まで打換える場合とする。</p> <p>5-5 道路打換え工事の運転日当り運転時間</p> <p style="text-align: center;">表5.8 運転日当り運転時間(T)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th colspan="2">項目</th> </tr> <tr> <th>全層打換えの場合</th> <th>舗装版のみの打換えの場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td style="text-align: center;">3.8</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (グ ロ ー ラ 型)</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> <td style="text-align: center;">2.3</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">4.9</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">4.8</td> </tr> <tr> <td>ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ</td> <td style="text-align: center;">2.2</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により，上表により難い場合は，別途考慮する。 2. 運転時間Tは，運転労務算出に用いる。</p>	すりつけ作業 施工範囲	すりつけ作業の計上		有 り	無 し	全層打換えの場合	7	3	舗装版のみの打換えの場合	9	4	機械名	項目		全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合	大 型 ブ レ ー カ	1.8	1.9	コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置	1.8	1.9	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	3.8	2.6	小 型 バ ッ ク ホ ウ (グ ロ ー ラ 型)	3.2	2.3	タ イ ヤ ロ ー ラ	4.6	4.9	振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	4.6	4.8	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ	2.2	2.7	<p>5-4 諸雑費 諸雑費は，瀝青材料費及び散布費用，加熱器具燃料費，チゼル損耗費（大型コンクリートブレーカのみ），すりつけ作業等の費用であり，労務費，材料費，機械損料，機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">すりつけ作業 施工範囲</th> <th colspan="2">すりつけ作業の計上</th> </tr> <tr> <th>有 り</th> <th>無 し</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全層打換えの場合</td> <td style="text-align: center;">7</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td>舗装版のみの打換えの場合</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 「全層打換え」とは，下層路盤又は路床まで打換える場合とする。 2. 「舗装版のみの打換え」には，上層路盤までの打換えを含む。</p> <p>5-5 道路打換え工事の運転日当り運転時間</p> <p style="text-align: center;">表5.8 運転日当り運転時間(T)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機械名</th> <th colspan="2">項目</th> </tr> <tr> <th>全層打換えの場合</th> <th>舗装版のみの打換えの場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 ブ レ ー カ</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置</td> <td style="text-align: center;">1.8</td> <td style="text-align: center;">1.9</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)</td> <td style="text-align: center;">3.8</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> </tr> <tr> <td>小 型 バ ッ ク ホ ウ (グ ロ ー ラ 型)</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> <td style="text-align: center;">2.3</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">4.9</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)</td> <td style="text-align: center;">4.6</td> <td style="text-align: center;">4.8</td> </tr> <tr> <td>ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ</td> <td style="text-align: center;">2.2</td> <td style="text-align: center;">2.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により，上表により難い場合は，別途考慮する。 2. 運転時間Tは，運転労務算出に用いる。</p>	すりつけ作業 施工範囲	すりつけ作業の計上		有 り	無 し	全層打換えの場合	7	3	舗装版のみの打換えの場合	9	4	機械名	項目		全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合	大 型 ブ レ ー カ	1.8	1.9	コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置	1.8	1.9	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	3.8	2.6	小 型 バ ッ ク ホ ウ (グ ロ ー ラ 型)	3.2	2.3	タ イ ヤ ロ ー ラ	4.6	4.9	振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	4.6	4.8	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ	2.2	2.7	
すりつけ作業 施工範囲	すりつけ作業の計上																																																																												
	有 り	無 し																																																																											
全層打換えの場合	7	3																																																																											
舗装版のみの打換えの場合	9	4																																																																											
機械名	項目																																																																												
	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合																																																																											
大 型 ブ レ ー カ	1.8	1.9																																																																											
コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置	1.8	1.9																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	3.8	2.6																																																																											
小 型 バ ッ ク ホ ウ (グ ロ ー ラ 型)	3.2	2.3																																																																											
タ イ ヤ ロ ー ラ	4.6	4.9																																																																											
振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	4.6	4.8																																																																											
ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ	2.2	2.7																																																																											
すりつけ作業 施工範囲	すりつけ作業の計上																																																																												
	有 り	無 し																																																																											
全層打換えの場合	7	3																																																																											
舗装版のみの打換えの場合	9	4																																																																											
機械名	項目																																																																												
	全層打換えの場合	舗装版のみの打換えの場合																																																																											
大 型 ブ レ ー カ	1.8	1.9																																																																											
コ ン ク リ ー ト 圧 砕 装 置	1.8	1.9																																																																											
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	3.8	2.6																																																																											
小 型 バ ッ ク ホ ウ (グ ロ ー ラ 型)	3.2	2.3																																																																											
タ イ ヤ ロ ー ラ	4.6	4.9																																																																											
振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	4.6	4.8																																																																											
ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ	2.2	2.7																																																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																
道路打換え工	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置+機械施工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>1×1/8×T' 表4.1, (注)1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>3×1/8×T' 表4.1, (注)1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>4×1/8×T' 表4.1, (注)1</td> </tr> <tr> <td>クラッシャー</td> <td></td> <td>m³</td> <td>A</td> <td>100m²×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注)2</td> </tr> <tr> <td>粒度調整砕石</td> <td></td> <td>〃</td> <td>B</td> <td>100m²×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注)2</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td>C</td> <td>100m²×仕上り厚×設計密度 (t/m³) ×(1+ロス率)=C, (注)3</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>日</td> <td></td> <td>T_H/T 表5.3, (注)4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T_H/T 表5.3, (注)4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置(小割機)]</td> <td>開口幅730mm 破砕力600kN</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T_H/T 表5.3, (注)4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T_{B1}又はT_{B2})/T 表5.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m³ (平積0.07~0.08m³)</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T_D×層数/T 表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運 転</td> <td>普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T_D×層数+T_F×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ (舗 装 用) 運 転</td> <td>搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T_D×層数+T_F×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T_F×層数/T 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T' : T' = {[(T_H+T_{B2}) 又は T_{B1}] + T_D×層数 + T_F×層数} × 0.66 (h/100m²) 0.66 : 一連作業のための重複度 T = 運転日当り運転時間 (h/日) T = 運転日当り運転時間 (h/日)</p> <p>2. 路盤材料のロス率は、+0.27とする。 3. ロス率は、「第2編13章道路維持修繕①-2切削オーバーレイ工5-3舗装工材料(1)アスファルト混合物のロス率」による。 4. 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置は、図3-1及び表3.1により必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		1×1/8×T' 表4.1, (注)1	特殊作業員		〃		3×1/8×T' 表4.1, (注)1	普通作業員		〃		4×1/8×T' 表4.1, (注)1	クラッシャー		m ³	A	100m ² ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注)2	粒度調整砕石		〃	B	100m ² ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注)2	アスファルト混合物		t	C	100m ² ×仕上り厚×設計密度 (t/m ³) ×(1+ロス率)=C, (注)3	大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)	日		T _H /T 表5.3, (注)4 機械賃料	(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃		T _H /T 表5.3, (注)4 機械賃料	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置(小割機)]	開口幅730mm 破砕力600kN	〃		T _H /T 表5.3, (注)4 機械損料	バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃		(T _{B1} 又はT _{B2})/T 表5.4 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m ³ (平積0.07~0.08m ³)	〃		T _D ×層数/T 表5.5 機械損料	タイヤローラ運 転	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃		(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料	振 動 ロ ー ラ (舗 装 用) 運 転	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	〃		(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃		T _F ×層数/T 表5.6 機械賃料	諸 雑 費 計		式	1	表5.7	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置+機械施工100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>1×1/8×T' 表4.1, (注)1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>3×1/8×T' 表4.1, (注)1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>4×1/8×T' 表4.1, (注)1</td> </tr> <tr> <td>クラッシャー</td> <td></td> <td>m³</td> <td>A</td> <td>100m²×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注)2</td> </tr> <tr> <td>粒度調整砕石</td> <td></td> <td>〃</td> <td>B</td> <td>100m²×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注)2</td> </tr> <tr> <td>アスファルト混合物</td> <td></td> <td>t</td> <td>C</td> <td>100m²×仕上り厚×設計密度 (t/m³) ×(1+ロス率)=C, (注)3</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ運転</td> <td>油圧ブレーカ バケット容量0.2m³対応 ベースマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)</td> <td>日</td> <td></td> <td>T_H/T 表5.3, (注)4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m³</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T_H/T 表5.3, (注)4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置(小割機)]</td> <td>開口幅730mm 破砕力600kN</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T_H/T 表5.3, (注)4 機械損料</td> </tr> <tr> <td>バックホウ(クローラ型)運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m³</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T_{B1}又はT_{B2})/T 表5.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>小型バックホウ(クローラ型)運 転</td> <td>標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.09~0.11m³</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T_D×層数/T 表5.5 機械損料</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運 転</td> <td>普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T_D×層数+T_F×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>振 動 ロ ー ラ (舗 装 用) 運 転</td> <td>搭乗・コンバインド式・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 運転質量3~4t</td> <td>〃</td> <td></td> <td>(T_D×層数+T_F×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転</td> <td>ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m</td> <td>〃</td> <td></td> <td>T_F×層数/T 表5.6 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 計</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. T' : T' = {[(T_H+T_{B2}) 又は T_{B1}] + T_D×層数 + T_F×層数} × 0.66 (h/100m²) 0.66 : 一連作業のための重複度 T = 運転日当り運転時間 (h/日)</p> <p>2. 路盤材料のロス率は、+0.27とする。 3. ロス率は、「第2編13章道路維持修繕①-2切削オーバーレイ工5-3舗装工材料(1)アスファルト混合物のロス率」による。 4. 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕装置は、図3-1及び表3.1により必要な場合は、別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人		1×1/8×T' 表4.1, (注)1	特殊作業員		〃		3×1/8×T' 表4.1, (注)1	普通作業員		〃		4×1/8×T' 表4.1, (注)1	クラッシャー		m ³	A	100m ² ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注)2	粒度調整砕石		〃	B	100m ² ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注)2	アスファルト混合物		t	C	100m ² ×仕上り厚×設計密度 (t/m ³) ×(1+ロス率)=C, (注)3	大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)	日		T _H /T 表5.3, (注)4 機械賃料	(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	〃		T _H /T 表5.3, (注)4 機械賃料	バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置(小割機)]	開口幅730mm 破砕力600kN	〃		T _H /T 表5.3, (注)4 機械損料	バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	〃		(T _{B1} 又はT _{B2})/T 表5.4 機械賃料	小型バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.09~0.11m ³	〃		T _D ×層数/T 表5.5 機械損料	タイヤローラ運 転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t	〃		(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料	振 動 ロ ー ラ (舗 装 用) 運 転	搭乗・コンバインド式・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 運転質量3~4t	〃		(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料	ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃		T _F ×層数/T 表5.6 機械賃料	諸 雑 費 計		式	1	表5.7	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		1×1/8×T' 表4.1, (注)1																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		3×1/8×T' 表4.1, (注)1																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		4×1/8×T' 表4.1, (注)1																																																																																																																																																															
クラッシャー		m ³	A	100m ² ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注)2																																																																																																																																																															
粒度調整砕石		〃	B	100m ² ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注)2																																																																																																																																																															
アスファルト混合物		t	C	100m ² ×仕上り厚×設計密度 (t/m ³) ×(1+ロス率)=C, (注)3																																																																																																																																																															
大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)	日		T _H /T 表5.3, (注)4 機械賃料																																																																																																																																																															
(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃		T _H /T 表5.3, (注)4 機械賃料																																																																																																																																																															
バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置(小割機)]	開口幅730mm 破砕力600kN	〃		T _H /T 表5.3, (注)4 機械損料																																																																																																																																																															
バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃		(T _{B1} 又はT _{B2})/T 表5.4 機械賃料																																																																																																																																																															
小型バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m ³ (平積0.07~0.08m ³)	〃		T _D ×層数/T 表5.5 機械損料																																																																																																																																																															
タイヤローラ運 転	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	〃		(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																															
振 動 ロ ー ラ (舗 装 用) 運 転	搭乗・コンバインド式・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	〃		(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																															
ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃		T _F ×層数/T 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費 計		式	1	表5.7																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																															
土木一般世話役		人		1×1/8×T' 表4.1, (注)1																																																																																																																																																															
特殊作業員		〃		3×1/8×T' 表4.1, (注)1																																																																																																																																																															
普通作業員		〃		4×1/8×T' 表4.1, (注)1																																																																																																																																																															
クラッシャー		m ³	A	100m ² ×仕上り厚×(1+ロス率)=A, (注)2																																																																																																																																																															
粒度調整砕石		〃	B	100m ² ×仕上り厚×(1+ロス率)=B, (注)2																																																																																																																																																															
アスファルト混合物		t	C	100m ² ×仕上り厚×設計密度 (t/m ³) ×(1+ロス率)=C, (注)3																																																																																																																																																															
大型ブレーカ運転	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む・超低騒音型 排出ガス対策型(第3次基準値)	日		T _H /T 表5.3, (注)4 機械賃料																																																																																																																																																															
(コンクリート圧砕装置ベースマシン)バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	〃		T _H /T 表5.3, (注)4 機械賃料																																																																																																																																																															
バックホウ用アタッチメント [コンクリート圧砕装置(小割機)]	開口幅730mm 破砕力600kN	〃		T _H /T 表5.3, (注)4 機械損料																																																																																																																																																															
バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	〃		(T _{B1} 又はT _{B2})/T 表5.4 機械賃料																																																																																																																																																															
小型バックホウ(クローラ型)運 転	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.09~0.11m ³	〃		T _D ×層数/T 表5.5 機械損料																																																																																																																																																															
タイヤローラ運 転	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t	〃		(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																															
振 動 ロ ー ラ (舗 装 用) 運 転	搭乗・コンバインド式・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 運転質量3~4t	〃		(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.5, 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																															
ア ス フ ァ ル ト フ ィ ニ ッ シ ャ 運 転	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	〃		T _F ×層数/T 表5.6 機械賃料																																																																																																																																																															
諸 雑 費 計		式	1	表5.7																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用	
道路打換え工	(2) 機械運転単価表			
	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
	バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 0.95 (全層打換え) 0.65 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 36 (全層打換え) 24 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.27 (全層打換え) 1.24 (舗装版のみ打換え)
	大 型 プ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-28	運転労務数量→ 0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 15 (全層打換え) 16 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.29 (全層打換え) 1.27 (舗装版のみ打換え)
	(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックハウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 17 (全層打換え) 18 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.38 (全層打換え) 1.36 (舗装版のみ打換え)
	小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11m ³ (平積0.07~0.08m ³)	機-18	運転労務数量→ 0.80 (全層打換え) 0.58 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 9 (全層打換え) 7 (舗装版のみ打換え) 機 械 損 料 数 量 → 1.38 (全層打換え) 1.14 (舗装版のみ打換え)
	タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量8~20t	機-28	運転労務数量→ 1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 32 (全層打換え) 34 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装版のみ打換え)
	振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	搭乗・コンバインド式・ 低騒音型・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 運転質量3~4t	機-28	運転労務数量→ 1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 17 (全層打換え) 18 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装版のみ打換え)
アスファルトフィニッシャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-28	運転労務数量→ 0.55 (全層打換え) 0.68 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 31 (全層打換え) 38 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.10 (全層打換え) 1.11 (舗装版のみ打換え)	
	(2) 機械運転単価表			
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	
バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	機-28	運転労務数量→ 0.95 (全層打換え) 0.65 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 36 (全層打換え) 24 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.27 (全層打換え) 1.24 (舗装版のみ打換え)	
大 型 プ レ ー カ	油圧ブレーカ バケット容量0.2m ³ 対応 ベースマシン含む 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値)	機-28	運転労務数量→ 0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 15 (全層打換え) 16 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.29 (全層打換え) 1.27 (舗装版のみ打換え)	
(コンクリート圧砕装置ベースマシン) バックハウ(クローラ型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.45m ³	機-28	運転労務数量→ 0.45 (全層打換え) 0.48 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 17 (全層打換え) 18 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.38 (全層打換え) 1.36 (舗装版のみ打換え)	
小 型 バ ッ ク ホ ウ (ク ロ ー ラ 型)	標準型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) バケット容量0.09~0.11m ³	機-18	運転労務数量→ 0.80 (全層打換え) 0.58 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 9 (全層打換え) 7 (舗装版のみ打換え) 機 械 損 料 数 量 → 1.38 (全層打換え) 1.14 (舗装版のみ打換え)	
タ イ ヤ ロ ー ラ	普通型・超低騒音型・ 排出ガス対策型(2014年規制) 運転質量13~14t	機-28	運転労務数量→ 1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 25 (全層打換え) 26 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装版のみ打換え)	
振 動 ロ ー ラ (舗 装 用)	搭乗・コンバインド式・ 超低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 運転質量3~4t	機-28	運転労務数量→ 1.00 (全層打換え) 1.00 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 17 (全層打換え) 18 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.34 (全層打換え) 1.34 (舗装版のみ打換え)	
アスファルトフィニッシャ	ホイール型・低騒音型・ 排出ガス対策型(第3次基準値) 舗装幅2.3~6.0m	機-28	運転労務数量→ 0.55 (全層打換え) 0.68 (舗装版のみ打換え) 燃 料 消 費 量 → 31 (全層打換え) 38 (舗装版のみ打換え) 機 械 賃 料 数 量 → 1.10 (全層打換え) 1.11 (舗装版のみ打換え)	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																														
アスファルト注入工	<p>⑥ アスファルト注入工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、コンクリート舗装版及びオーバーレイされたコンクリート舗装版（コンクリート版厚20～25cm）のアスファルト注入作業に適用する。</p> <p>2. 機種の選定</p> <p>2-1 削孔機械 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 削孔機械</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハン ド ハ ン マ</td> <td>20kg級</td> <td>台</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第1次基準値） 吐出量7.5～7.8m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>普通型 2t積</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>空気圧縮機及び機械運搬用</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-2 注入機械 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 注入機械</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルトケツトル</td> <td>定置式 タンク容量6,000 ℓ</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ディストリビュータ</td> <td>自走式（トラック架装式） タンク容量4,000～4,500ℓ</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>普通型 2t積</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>注入時の散水、注入屑処理用</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 施 工 量</p> <p>3-1 削孔径及び削孔数 削孔径は、50mmを標準とし、作業面積 1 m²当りの削孔数は、次表の範囲で現場条件等により決定する。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 削孔数 (穴/m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>削 孔 数</td> <td>0.1～0.35</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2 注入材使用量 (1) 注入材の使用量 注入材（プロンアスファルト）の使用量は、次式による。 使用量 (t/m²) = ディストリビュータ吐出量 (t/m²) × (1+K) ……式3.1 K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.2 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.01</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 注入量 作業面積 1 m²当り注入量（ディストリビュータ吐出量）は、次表の範囲で現場条件等により決定する。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 注入量 (t/m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>注 入 量</td> <td>0.001～0.008</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	ハン ド ハ ン マ	20kg級	台	2		空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第1次基準値） 吐出量7.5～7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	1		ト ラ ッ ク	普通型 2t積	〃	1	空気圧縮機及び機械運搬用	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	アスファルトケツトル	定置式 タンク容量6,000 ℓ	台	1		ディストリビュータ	自走式（トラック架装式） タンク容量4,000～4,500ℓ	〃	1		ト ラ ッ ク	普通型 2t積	〃	1	注入時の散水、注入屑処理用	削 孔 数	0.1～0.35	ロ ス 率	+0.01	注 入 量	0.001～0.008	<div style="font-size: 4em; color: red; margin: 0;">}</div> <div style="font-size: 2em; color: red; margin: 0;">廃止</div>	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																													
ハン ド ハ ン マ	20kg級	台	2																																														
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型（第1次基準値） 吐出量7.5～7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	1																																														
ト ラ ッ ク	普通型 2t積	〃	1	空気圧縮機及び機械運搬用																																													
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																													
アスファルトケツトル	定置式 タンク容量6,000 ℓ	台	1																																														
ディストリビュータ	自走式（トラック架装式） タンク容量4,000～4,500ℓ	〃	1																																														
ト ラ ッ ク	普通型 2t積	〃	1	注入時の散水、注入屑処理用																																													
削 孔 数	0.1～0.35																																																
ロ ス 率	+0.01																																																
注 入 量	0.001～0.008																																																

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																					
アスファルト 注入工	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 削孔歩掛</p> <p>1日当りの削孔数は、350個/日を標準とし、歩掛は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 削孔歩掛 (100穴当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハ ン ド ハ ン マ 損 料</td> <td>20kg級</td> <td>日</td> <td>0.6</td> <td>0.3×2台</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>〃</td> <td>0.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>普通型 2t積</td> <td>h</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>9</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. トラックの運転労務は含まない。 2. 空気圧縮機は、賃料とする。 3. 諸雑費は、ビット及びビット損耗費、布栓等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-2 注入歩掛</p> <p>1日当り注入量(ディストリビュータ吐出量)は、5.5t/日を標準とし、歩掛は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 注入歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>アスファルトケットル運転</td> <td>定置式 タンク容量6,000ℓ</td> <td>日</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>ディストリビュータ運転</td> <td>自走式(トラック架装式) タンク容量4,000~4,500ℓ</td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>普通型 2t積</td> <td>h</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 各機械の運転労務は含まない。 2. 諸雑費は、木栓、モルタル等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に、上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4-3 機械運転労務歩掛</p> <p>(1) トラック及びディストリビュータ 運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。</p> <p>(2) アスファルトケットル 運転労務は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.3 アスファルトケットル運転労務 (人/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>労 務 歩 掛</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-4 加熱用燃料</p> <p>加熱用燃料の消費量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 加熱用燃料消費量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>使用機械</th> <th>燃 料 名</th> <th>消 費 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ディストリビュータ</td> <td>重油 (A)</td> <td>32 ℓ/日</td> </tr> <tr> <td>アスファルトケットル</td> <td>重油 (A)</td> <td>157 ℓ/日</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	0.3		特 殊 作 業 員		〃	1.6		普 通 作 業 員		〃	0.2		ハ ン ド ハ ン マ 損 料	20kg級	日	0.6	0.3×2台	空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	0.3		ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t積	h	1.8		諸 雑 費 率		%	9		名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	0.2	特 殊 作 業 員		〃	0.4	普 通 作 業 員		〃	1.0	アスファルトケットル運転	定置式 タンク容量6,000ℓ	日	0.2	ディストリビュータ運転	自走式(トラック架装式) タンク容量4,000~4,500ℓ	〃	0.2	ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t積	h	1.2	諸 雑 費 率		%	2	職 種	労 務 歩 掛	特 殊 作 業 員	0.7	使用機械	燃 料 名	消 費 量	ディストリビュータ	重油 (A)	32 ℓ/日	アスファルトケットル	重油 (A)	157 ℓ/日	廃止	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																				
土 木 一 般 世 話 役		人	0.3																																																																																					
特 殊 作 業 員		〃	1.6																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	0.2																																																																																					
ハ ン ド ハ ン マ 損 料	20kg級	日	0.6	0.3×2台																																																																																				
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	〃	0.3																																																																																					
ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t積	h	1.8																																																																																					
諸 雑 費 率		%	9																																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																					
土 木 一 般 世 話 役		人	0.2																																																																																					
特 殊 作 業 員		〃	0.4																																																																																					
普 通 作 業 員		〃	1.0																																																																																					
アスファルトケットル運転	定置式 タンク容量6,000ℓ	日	0.2																																																																																					
ディストリビュータ運転	自走式(トラック架装式) タンク容量4,000~4,500ℓ	〃	0.2																																																																																					
ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t積	h	1.2																																																																																					
諸 雑 費 率		%	2																																																																																					
職 種	労 務 歩 掛																																																																																							
特 殊 作 業 員	0.7																																																																																							
使用機械	燃 料 名	消 費 量																																																																																						
ディストリビュータ	重油 (A)	32 ℓ/日																																																																																						
アスファルトケットル	重油 (A)	157 ℓ/日																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																											
アスファルト 注入工	<p>5. 内訳書及び単価表</p> <p>(1) 削孔及び注入内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>工 種</th> <th>種 別</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスファルト注入工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>削 孔</td> <td>φ50mm</td> <td>穴</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>注 入</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>単価表(3)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 削孔100穴当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>空 気 圧 縮 機 運 転</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>ハ ン ド ハ ン マ</td> <td>20kg級</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>普通型 2t積</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) アスファルト注入1t当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ン ア ス フ ァ ル ト</td> <td>IIS K2207 針入度20~30</td> <td>t</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>アスファルトケトル運転</td> <td>定置式 タンク容量6,000ℓ</td> <td>日</td> <td></td> <td>表4.2 単価表(4) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ディストリビュータ運転</td> <td>自走式(トラック架装式) タンク容量4,000~4,500ℓ</td> <td>〃</td> <td></td> <td>表4.2 単価表(5) 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>普通型 2t積</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.2 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) アスファルトケトル(6,000ℓ)運転1日当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>加 熱 用 燃 料 費</td> <td></td> <td>ℓ</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>アスファルトケトル</td> <td>定置式 タンク容量6,000ℓ</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工 種	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要	アスファルト注入工							削 孔	φ50mm	穴		単価表(2)		注 入		t		単価表(3)	合 計						名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	日		表4.1 機械賃料	ハ ン ド ハ ン マ	20kg級	〃		表4.1 機械損料	ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t積	h		表4.1 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ブ ロ ン ア ス フ ァ ル ト	IIS K2207 針入度20~30	t		式3.1	アスファルトケトル運転	定置式 タンク容量6,000ℓ	日		表4.2 単価表(4) 機械損料	ディストリビュータ運転	自走式(トラック架装式) タンク容量4,000~4,500ℓ	〃		表4.2 単価表(5) 機械損料	ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t積	h		表4.2 機械損料	諸 雑 費		式	1	表4.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表4.3	加 熱 用 燃 料 費		ℓ		表4.4	アスファルトケトル	定置式 タンク容量6,000ℓ	日	1	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					<div style="font-size: 2em; color: red; font-weight: bold;">} 廃止</div>	
工 種	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																									
アスファルト注入工																																																																																																																																																														
	削 孔	φ50mm	穴		単価表(2)																																																																																																																																																									
	注 入		t		単価表(3)																																																																																																																																																									
合 計																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																										
空 気 圧 縮 機 運 転	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型(第1次基準値) 吐出量7.5~7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	日		表4.1 機械賃料																																																																																																																																																										
ハ ン ド ハ ン マ	20kg級	〃		表4.1 機械損料																																																																																																																																																										
ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t積	h		表4.1 機械損料																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																										
ブ ロ ン ア ス フ ァ ル ト	IIS K2207 針入度20~30	t		式3.1																																																																																																																																																										
アスファルトケトル運転	定置式 タンク容量6,000ℓ	日		表4.2 単価表(4) 機械損料																																																																																																																																																										
ディストリビュータ運転	自走式(トラック架装式) タンク容量4,000~4,500ℓ	〃		表4.2 単価表(5) 機械損料																																																																																																																																																										
ト ラ ッ ク 運 転	普通型 2t積	h		表4.2 機械損料																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表4.2																																																																																																																																																										
計																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		人		表4.3																																																																																																																																																										
加 熱 用 燃 料 費		ℓ		表4.4																																																																																																																																																										
アスファルトケトル	定置式 タンク容量6,000ℓ	日	1	機械損料																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																				
アスファルト 注入工	<p>(5) ディストリビュータ運転1日当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="320 363 1052 651"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転手 (一般)</td> <td></td> <td>人</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加熱用燃料費</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>運転用燃料費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>運転1h当り燃料消費量 ×T</td> <td>「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」 による</td> </tr> <tr> <td>ディストリ ビュータ</td> <td>自走式 (トラック架装式) タンク容量4,000～ 4,500ℓ</td> <td>日</td> <td>1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>普通型 6～6.5t積</td> <td>h</td> <td>4.3</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ディストリビュータの運転日当り標準運転時間 (T) は、4.3h/日とする。</p> <p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="320 722 1052 837"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空 気 圧 縮 機</td> <td>可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 吐出量7.5～7.8m³/min 吐出圧力0.7MPa</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→50 機械賃料数量→1.7</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>普通型 2t積</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運転手 (一般)		人	1		加熱用燃料費		0		表4.4	運転用燃料費		〃	運転1h当り燃料消費量 ×T	「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」 による	ディストリ ビュータ	自走式 (トラック架装式) タンク容量4,000～ 4,500ℓ	日	1	機械損料	ト ラ ッ ク	普通型 6～6.5t積	h	4.3	機械損料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 吐出量7.5～7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→50 機械賃料数量→1.7	ト ラ ッ ク	普通型 2t積	機-6		<p style="text-align: center; color: red; font-size: 2em;">} 廃止</p>	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																			
運転手 (一般)		人	1																																																				
加熱用燃料費		0		表4.4																																																			
運転用燃料費		〃	運転1h当り燃料消費量 ×T	「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」 による																																																			
ディストリ ビュータ	自走式 (トラック架装式) タンク容量4,000～ 4,500ℓ	日	1	機械損料																																																			
ト ラ ッ ク	普通型 6～6.5t積	h	4.3	機械損料																																																			
諸 雑 費		式	1																																																				
計																																																							
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																				
空 気 圧 縮 機	可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・ 排出ガス対策型 (第1次基準値) 吐出量7.5～7.8m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	機-16	燃料消費量→50 機械賃料数量→1.7																																																				
ト ラ ッ ク	普通型 2t積	機-6																																																					

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																								
路面清掃工	<p>⑩ 道路清掃工</p> <p>⑩-1 路面清掃工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、真空式及びブラシ式路面清掃車による道路清掃作業に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">路面清掃車</td> <td>真空式</td> <td>リヤダンプ 6.0m³級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>リヤリフトダンプ 3.5m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>リヤリフトダンプ 5.5m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>ブラシ式</td> <td>リヤダンプ 2.5m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>リヤリフトダンプ 2.5m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>フロントリフトダンプ 2.2m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(注) 1. 真空式には真空還流式を含む。 2. ブラシ式には降灰対応型を含む。</p> <p>4. 組合せ機械 (1) フロントリフトダンプ及びリヤリフトダンプ式は、ダンプトラック（オンロード・ディーゼル4 t積級）の組合せを標準とし、ダンプトラックの運転時間は、路面清掃車と同一とすることを標準とする。 (2) 散水車は、清掃車の散水能力、給水条件等により必要な場合は、別途計上することが出来る。なお、運転時間は、路面清掃車と同一とすることを標準とする。 (3) 粗大塵埃の量が多く、別途収集が必要な場合は、別途計上する。 (4) 組合せ機械を貸与機械とする場合は、官保有の規格により積算する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	路面清掃車	真空式	リヤダンプ 6.0m ³ 級	台	1		リヤリフトダンプ 3.5m ³ 級	〃	1		リヤリフトダンプ 5.5m ³ 級	〃	1	ブラシ式	リヤダンプ 2.5m ³ 級	〃	1		リヤリフトダンプ 2.5m ³ 級	〃	1		フロントリフトダンプ 2.2m ³ 級	〃	1	<p>⑩ 道路清掃工</p> <p>⑩-1 路面清掃工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、真空式及びブラシ式路面清掃車による道路清掃作業に適用する。ただし、塵埃量が1.2m³/km以上の場合は、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種の選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">路面清掃車</td> <td rowspan="3">真空式</td> <td>リヤダンプ 6.0m³級</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>リヤリフトダンプ 3.5m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>リヤリフトダンプ 5.5m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ブラシ式</td> <td>リヤダンプ 2.5m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>リヤリフトダンプ 2.5m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>フロントリフトダンプ 2.2m³級</td> <td>〃</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(注) 1. 真空式には真空還流式を含む。 2. ブラシ式には降灰対応型を含む。</p> <p>4. 組合せ機械 (1) フロントリフトダンプ及びリヤリフトダンプ式は、ダンプトラック（オンロード・ディーゼル通称4 t積級）の組合せを標準とし、ダンプトラックの運転時間は、路面清掃車と同一とすることを標準とする。 (2) 散水車は、清掃車の散水能力、給水条件等により必要な場合は、別途計上することが出来る。なお、運転時間は、路面清掃車と同一とすることを標準とする。 (3) 粗大塵埃の量が多く、別途収集が必要な場合は、別途計上する。 (4) 組合せ機械を貸与機械とする場合は、官保有の規格により積算する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	路面清掃車	真空式	リヤダンプ 6.0m ³ 級	台	1	リヤリフトダンプ 3.5m ³ 級	〃	1	リヤリフトダンプ 5.5m ³ 級	〃	1	ブラシ式	リヤダンプ 2.5m ³ 級	〃	1	リヤリフトダンプ 2.5m ³ 級	〃	1	フロントリフトダンプ 2.2m ³ 級	〃	1	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																							
路面清掃車	真空式	リヤダンプ 6.0m ³ 級	台	1																																																							
		リヤリフトダンプ 3.5m ³ 級	〃	1																																																							
		リヤリフトダンプ 5.5m ³ 級	〃	1																																																							
	ブラシ式	リヤダンプ 2.5m ³ 級	〃	1																																																							
	リヤリフトダンプ 2.5m ³ 級	〃	1																																																								
	フロントリフトダンプ 2.2m ³ 級	〃	1																																																								
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																							
路面清掃車	真空式	リヤダンプ 6.0m ³ 級	台	1																																																							
		リヤリフトダンプ 3.5m ³ 級	〃	1																																																							
		リヤリフトダンプ 5.5m ³ 級	〃	1																																																							
	ブラシ式	リヤダンプ 2.5m ³ 級	〃	1																																																							
		リヤリフトダンプ 2.5m ³ 級	〃	1																																																							
		フロントリフトダンプ 2.2m ³ 級	〃	1																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																										
路面清掃工	<p>5. 路面清掃作業歩掛</p> <p>路面の清掃にかかる事前の路肩掃き出し作業として、路面清掃車1台に対して以下の人員を計上する事を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 路面清掃作業歩掛 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、組合せ機械の労務は含まない。 2. 塵埃の処分費が必要な場合は、別途考慮する。 3. 路面清掃車の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。 4. 上表は、土砂の掘り起こし、粗大塵埃の除去、掃き残し処理、障害物の除去等を行う場合の標準であり、特に固着した土砂の剥取り等が必要な場合は別途考慮する。 5. 歩道掃き出しの必要な場合は、表5.2の歩掛を計上する。ただし、路面清掃作業と並行作業を行う場合に適用するものとし、これにより難しい場合(歩道清掃、路肩清掃を兼ねる場合等)は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 歩道掃き出し歩掛 (歩道1km当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.31</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 路面清掃車運転時間</p> <p>作業に必要な運転時間は、次式による。</p> $T_1 = \frac{L}{V} + \frac{\ell}{v}$ <p>T₁ : 作業に必要な運転時間(通過、反転、アイドリング等の全時間を含む)(h) L : 清掃延長(km) V : 清掃速度(km/h) ℓ : 移動距離(km) v : 移動速度(km/h)</p> <p>(1) 清掃延長(L)</p> <p>清掃を実施する道路の延長であって、ブラシを回転させながら走行する区間は清掃延長とするが、清掃を必要としない部分で1箇所の延長が50m以上の区間がある場合、その区間については移動距離とする。</p> <p>(2) 清掃速度(V)</p> <p>機械毎の清掃速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 路面清掃車の清掃速度 (km/h)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機種</th> <th rowspan="2">塵埃量</th> <th colspan="4">(km/h)</th> </tr> <tr> <th>0.1m³/km未満</th> <th>0.1m³/km以上 0.2m³/km未満</th> <th>0.2m³/km以上 0.4m³/km未満</th> <th>0.4m³/km以上 1.2m³/km未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>真空式</td> <td></td> <td>4.4</td> <td>4.1</td> <td>2.9</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ブラシ式</td> <td></td> <td>6.0</td> <td>5.0</td> <td>3.9</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、塵埃排出及び給水にかかわる時間を含んでいる。 2. 上記の塵埃量を超える場合又は清掃車が1回で塵埃を清掃できない場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.8	普通作業員	〃	1.2	名 称	単 位	数 量	普通作業員	人	0.31	機種	塵埃量	(km/h)				0.1m ³ /km未満	0.1m ³ /km以上 0.2m ³ /km未満	0.2m ³ /km以上 0.4m ³ /km未満	0.4m ³ /km以上 1.2m ³ /km未満	真空式		4.4	4.1	2.9	2.0	ブラシ式		6.0	5.0	3.9	2.6	<p>5. 路面清掃作業歩掛</p> <p>路面の清掃にかかる事前の路肩掃き出し作業として、路面清掃車1台に対して以下の人員を計上する事を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 路面清掃作業歩掛 (人/日)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、組合せ機械の労務は含まない。 2. 塵埃の処分費が必要な場合は、別途考慮する。 3. 路面清掃車の運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。 4. 上表は、土砂の掘り起こし、粗大塵埃の除去、掃き残し処理、障害物の除去等を行う場合の標準であり、特に固着した土砂の剥取り等が必要な場合は別途考慮する。 5. 歩道掃き出しの必要な場合は、表5.2の歩掛を計上する。ただし、路面清掃作業と並行作業を行う場合に適用するものとし、これにより難しい場合(歩道清掃、路肩清掃を兼ねる場合等)は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 歩道掃き出し歩掛 (歩道1km当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td>人</td> <td>0.31</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 路面清掃車運転時間</p> <p>作業に必要な運転時間は、次式による。</p> $T_1 = \frac{L}{V} + \frac{\ell}{v}$ <p>T₁ : 作業に必要な運転時間(通過、反転、アイドリング等の全時間を含む)(h) L : 清掃延長(km) V : 清掃速度(km/h) ℓ : 移動距離(km) v : 移動速度(km/h)</p> <p>(1) 清掃延長(L)</p> <p>清掃を実施する道路の延長であって、ブラシを回転させながら走行する区間は清掃延長とするが、清掃を必要としない部分で1箇所の延長が50m以上の区間がある場合、その区間については移動距離とする。</p> <p>(2) 清掃速度(V)</p> <p>機械毎の清掃速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 路面清掃車の清掃速度 (km/h)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機種</th> <th rowspan="2">塵埃量</th> <th colspan="4">(km/h)</th> </tr> <tr> <th>0.1m³/km未満</th> <th>0.1m³/km以上 0.2m³/km未満</th> <th>0.2m³/km以上 0.4m³/km未満</th> <th>0.4m³/km以上 1.2m³/km未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>真空式</td> <td></td> <td>4.4</td> <td>4.1</td> <td>2.9</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ブラシ式</td> <td></td> <td>6.0</td> <td>5.0</td> <td>3.9</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、塵埃排出及び給水にかかわる時間を含んでいる。 2. 上記の塵埃量を超える場合又は清掃車が1回で塵埃を清掃できない場合は、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	0.8	普通作業員	〃	1.2	名 称	単 位	数 量	普通作業員	人	0.31	機種	塵埃量	(km/h)				0.1m ³ /km未満	0.1m ³ /km以上 0.2m ³ /km未満	0.2m ³ /km以上 0.4m ³ /km未満	0.4m ³ /km以上 1.2m ³ /km未満	真空式		4.4	4.1	2.9	2.0	ブラシ式		6.0	5.0	3.9	2.6	
名 称	単 位	数 量																																																																											
土木一般世話役	人	0.8																																																																											
普通作業員	〃	1.2																																																																											
名 称	単 位	数 量																																																																											
普通作業員	人	0.31																																																																											
機種	塵埃量	(km/h)																																																																											
		0.1m ³ /km未満	0.1m ³ /km以上 0.2m ³ /km未満	0.2m ³ /km以上 0.4m ³ /km未満	0.4m ³ /km以上 1.2m ³ /km未満																																																																								
真空式		4.4	4.1	2.9	2.0																																																																								
ブラシ式		6.0	5.0	3.9	2.6																																																																								
名 称	単 位	数 量																																																																											
土木一般世話役	人	0.8																																																																											
普通作業員	〃	1.2																																																																											
名 称	単 位	数 量																																																																											
普通作業員	人	0.31																																																																											
機種	塵埃量	(km/h)																																																																											
		0.1m ³ /km未満	0.1m ³ /km以上 0.2m ³ /km未満	0.2m ³ /km以上 0.4m ³ /km未満	0.4m ³ /km以上 1.2m ³ /km未満																																																																								
真空式		4.4	4.1	2.9	2.0																																																																								
ブラシ式		6.0	5.0	3.9	2.6																																																																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																																																																																												
路面清掃工	<p>(3) 移動距離 (0)</p> <p>①移動距離は、路面清掃車における次の区間の全走行距離をいう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 現場と残土処理場の間 2) 現場と給水場所の間 3) 現場と現場の間 (清掃を必要としない部分で1箇所の延長が50m以上の区間) 4) 基地と現場の間 <p>②上記の移動距離 (0) の算出にあたっては、次の諸元を考慮して決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 清掃車1台のホッパ当り清掃延長 (△L) $\triangle L = \frac{\text{ホッパ容量 (m}^3\text{)} \times \text{ホッパ係数}}{\text{塵埃量 (m}^3\text{/km)}} \quad (\text{km})$ <p style="text-align: center;">表6.2 ホッパ容量とホッパ係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種</th> <th colspan="3">真 空 式</th> <th colspan="3">ブ ラ シ 式</th> </tr> <tr> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th></th> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th>フロントリフトダンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6.0m³級</td> <td>3.5m³級・5.5m³級</td> <td></td> <td>2.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.2m³級</td> </tr> <tr> <td>ホ ッ パ 係</td> <td>0.51</td> <td>0.52</td> <td></td> <td>0.74</td> <td>0.60</td> <td>0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 散水量 (Q)</p> <p style="text-align: center;">機械毎の清掃に必要な散水量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 清掃延長1km当り散水量 (m³/km)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種</th> <th colspan="3">真 空 式</th> <th colspan="3">ブ ラ シ 式</th> </tr> <tr> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th></th> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th>フロントリフトダンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>散水方法</td> <td>6.0m³級</td> <td>3.5m³級</td> <td>5.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.2m³級</td> </tr> <tr> <td>清 掃 車 の み</td> <td colspan="3">0.19</td> <td colspan="3">0.07</td> </tr> <tr> <td>散 水 車 の み</td> <td colspan="3">0.17</td> <td colspan="3">0.15</td> </tr> <tr> <td>清掃車 + 散水車</td> <td colspan="3">0.20</td> <td colspan="3">0.05</td> </tr> <tr> <td>散水車 + 散水車</td> <td colspan="3">0.10</td> <td colspan="3">0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 散水方法は、現場条件、実情等を考慮して決定する。 ただし、散水方法及び散水量は標準であり、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>(4) 移動速度 (v)</p> <p style="text-align: center;">機械毎の移動速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.4 移動速度 (km/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種</th> <th colspan="3">真 空 式</th> <th colspan="3">ブ ラ シ 式</th> </tr> <tr> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th></th> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th>フロントリフトダンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6.0m³級</td> <td>3.5m³級</td> <td>5.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.2m³級</td> </tr> <tr> <td>移 動 速 度</td> <td colspan="3">30</td> <td colspan="3">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 燃料消費量</p> <p style="text-align: center;">「第2編1章一般事項②原動機燃料消費量」による。</p>	機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式			リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ		6.0m ³ 級	3.5m ³ 級・5.5m ³ 級		2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級	ホ ッ パ 係	0.51	0.52		0.74	0.60	0.55	機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式			リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ	散水方法	6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級	清 掃 車 の み	0.19			0.07			散 水 車 の み	0.17			0.15			清掃車 + 散水車	0.20			0.05			散水車 + 散水車	0.10			0.08			機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式			リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ		6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級	移 動 速 度	30			20			<p>(3) 移動距離 (0)</p> <p>①移動距離は、路面清掃車における次の区間の全走行距離をいう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 現場と残土処理場の間 2) 現場と給水場所の間 3) 現場と現場の間 (清掃を必要としない部分で1箇所の延長が50m以上の区間) 4) 基地と現場の間 <p>②上記の移動距離 (0) の算出にあたっては、次の諸元を考慮して決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 清掃車1台のホッパ当り清掃延長 (△L) $\triangle L = \frac{\text{ホッパ収集容量 (m}^3\text{)} \times \text{ホッパ係数}}{\text{塵埃量 (m}^3\text{/km)}} \quad (\text{km})$ <p style="text-align: center;">表6.2 ホッパ収集容量とホッパ係数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種</th> <th colspan="3">真 空 式</th> <th colspan="3">ブ ラ シ 式</th> </tr> <tr> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th></th> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th>フロントリフトダンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6.0m³級</td> <td>3.5m³級・5.5m³級</td> <td></td> <td>2.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.2m³級</td> </tr> <tr> <td>ホ ッ パ 係</td> <td>0.51</td> <td>0.52</td> <td></td> <td>0.74</td> <td>0.60</td> <td>0.55</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 散水量 (Q)</p> <p style="text-align: center;">機械毎の清掃に必要な散水量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.3 清掃延長1km当り散水量 (m³/km)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種</th> <th colspan="3">真 空 式</th> <th colspan="3">ブ ラ シ 式</th> </tr> <tr> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th></th> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th>フロントリフトダンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>散水方法</td> <td>6.0m³級</td> <td>3.5m³級</td> <td>5.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.2m³級</td> </tr> <tr> <td>清 掃 車 の み</td> <td colspan="3">0.19</td> <td colspan="3">0.07</td> </tr> <tr> <td>散 水 車 の み</td> <td colspan="3">0.17</td> <td colspan="3">0.15</td> </tr> <tr> <td>清掃車 + 散水車</td> <td colspan="3">0.20</td> <td colspan="3">0.05</td> </tr> <tr> <td>散水車 + 散水車</td> <td colspan="3">0.10</td> <td colspan="3">0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 散水方法は、現場条件、実情等を考慮して決定する。 ただし、散水方法及び散水量は標準であり、これにより難い場合は、別途考慮する。</p> <p>(4) 移動速度 (v)</p> <p style="text-align: center;">機械毎の移動速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.4 移動速度 (km/h)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種</th> <th colspan="3">真 空 式</th> <th colspan="3">ブ ラ シ 式</th> </tr> <tr> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th></th> <th>リヤダンプ</th> <th>リヤリフトダンプ</th> <th>フロントリフトダンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6.0m³級</td> <td>3.5m³級</td> <td>5.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.2m³級</td> </tr> <tr> <td>移 動 速 度</td> <td colspan="3">30</td> <td colspan="3">20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 燃料消費量</p> <p style="text-align: center;">「第2編1章一般事項②原動機燃料消費量」による。</p>	機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式			リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ		6.0m ³ 級	3.5m ³ 級・5.5m ³ 級		2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級	ホ ッ パ 係	0.51	0.52		0.74	0.60	0.55	機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式			リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ	散水方法	6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級	清 掃 車 の み	0.19			0.07			散 水 車 の み	0.17			0.15			清掃車 + 散水車	0.20			0.05			散水車 + 散水車	0.10			0.08			機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式			リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ		6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級	移 動 速 度	30			20			
機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式																																																																																																																																																																																																											
	リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ																																																																																																																																																																																																									
	6.0m ³ 級	3.5m ³ 級・5.5m ³ 級		2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級																																																																																																																																																																																																									
ホ ッ パ 係	0.51	0.52		0.74	0.60	0.55																																																																																																																																																																																																									
機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式																																																																																																																																																																																																											
	リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ																																																																																																																																																																																																									
散水方法	6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級																																																																																																																																																																																																									
清 掃 車 の み	0.19			0.07																																																																																																																																																																																																											
散 水 車 の み	0.17			0.15																																																																																																																																																																																																											
清掃車 + 散水車	0.20			0.05																																																																																																																																																																																																											
散水車 + 散水車	0.10			0.08																																																																																																																																																																																																											
機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式																																																																																																																																																																																																											
	リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ																																																																																																																																																																																																									
	6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級																																																																																																																																																																																																									
移 動 速 度	30			20																																																																																																																																																																																																											
機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式																																																																																																																																																																																																											
	リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ																																																																																																																																																																																																									
	6.0m ³ 級	3.5m ³ 級・5.5m ³ 級		2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級																																																																																																																																																																																																									
ホ ッ パ 係	0.51	0.52		0.74	0.60	0.55																																																																																																																																																																																																									
機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式																																																																																																																																																																																																											
	リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ																																																																																																																																																																																																									
散水方法	6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級																																																																																																																																																																																																									
清 掃 車 の み	0.19			0.07																																																																																																																																																																																																											
散 水 車 の み	0.17			0.15																																																																																																																																																																																																											
清掃車 + 散水車	0.20			0.05																																																																																																																																																																																																											
散水車 + 散水車	0.10			0.08																																																																																																																																																																																																											
機 種	真 空 式			ブ ラ シ 式																																																																																																																																																																																																											
	リヤダンプ	リヤリフトダンプ		リヤダンプ	リヤリフトダンプ	フロントリフトダンプ																																																																																																																																																																																																									
	6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級																																																																																																																																																																																																									
移 動 速 度	30			20																																																																																																																																																																																																											

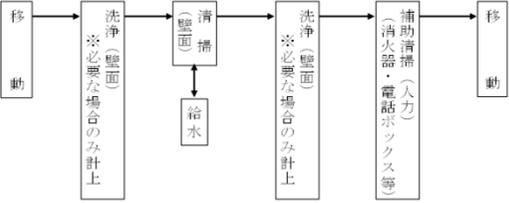
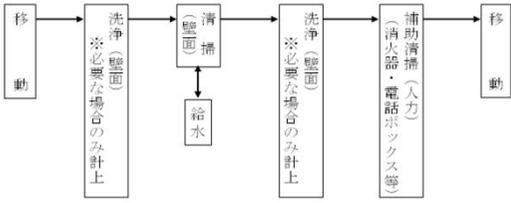
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																										
路面清掃工	<p>7. 諸 雑 費</p> <p>諸雑費は、スコップ、ほうき及びブラシの損耗費（ブラシ交換労務を含む）等の費用であり、労務費、路面清掃車の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>清掃車の保有区分</th> <th>真 空 式</th> <th>ブ ラ シ 式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>官 貸 与</td> <td style="text-align: center;">(3) 33</td> <td style="text-align: center;">(4) 26</td> </tr> <tr> <td>業 者 持 込</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は散水車使用の有無にかかわらず適用し、散水車の保有区分が「官貸与」、「業者持込」のいずれにかかわらず適用する。 2. 上表はダンプトラック使用の有無にかかわらず適用し、ダンプトラックの保有区分が、「官貸与」、「業者持込」のいずれにかかわらず適用する。 3. ブラシを官側から支給する場合の諸雑費率は、() 内を使用する。</p> <p>8. 単 価 表</p> <p>(1) 路面清掃作業1km当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$0.8 \times T_1 / T \times 1 / L$</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$1.2 \times T_1 / T \times 1 / L$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>路 面 清 掃 車 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td>T_1 / L</td> <td>単価表(3)又は(4)機械損料</td> </tr> <tr> <td>散 水 車 運 転</td> <td></td> <td>"</td> <td>T_1 / L</td> <td>必要に応じて計上機械損料</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>T_1 / L</td> <td>必要に応じて計上機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T：路面清掃車運転日当り運転時間 ブラシ式フロントリフトダンプ2.2m³：7.6h/日 ブラシ式リヤダンプ、リヤリフトダンプ：6.8h/日 真空式リヤダンプ、リヤリフトダンプ：7.2h/日 T₁：作業に必要な運転時間（通過、反転、アイドリング等の全時間を含む）(h) L：清掃延長 (km)</p> <p>(2) 歩道掃き出し1km当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.31</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	清掃車の保有区分	真 空 式	ブ ラ シ 式	官 貸 与	(3) 33	(4) 26	業 者 持 込	21	19	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$0.8 \times T_1 / T \times 1 / L$	表5.1	普 通 作 業 員		"	$1.2 \times T_1 / T \times 1 / L$	"	路 面 清 掃 車 運 転		h	T_1 / L	単価表(3)又は(4)機械損料	散 水 車 運 転		"	T_1 / L	必要に応じて計上機械損料	ダンプトラック運転		"	T_1 / L	必要に応じて計上機械損料	諸 雑 費	式		1	表7.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.31	表5.2	諸 雑 費	式		1		計					<p>7. 諸 雑 費</p> <p>諸雑費は、スコップ、ほうき及びブラシの損耗費（ブラシ交換労務を含む）等の費用であり、労務費、路面清掃車の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>清掃車の保有区分</th> <th>真 空 式</th> <th>ブ ラ シ 式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>官 貸 与</td> <td style="text-align: center;">(3) 33</td> <td style="text-align: center;">(4) 26</td> </tr> <tr> <td>業 者 持 込</td> <td style="text-align: center;">21</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は散水車使用の有無にかかわらず適用し、散水車の保有区分が「官貸与」、「業者持込」のいずれにかかわらず適用する。 2. 上表はダンプトラック使用の有無にかかわらず適用し、ダンプトラックの保有区分が、「官貸与」、「業者持込」のいずれにかかわらず適用する。 3. ブラシを官側から支給する場合の諸雑費率は、() 内を使用する。</p> <p>8. 単 価 表</p> <p>(1) 路面清掃作業1km当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$0.8 \times T_1 / T \times 1 / L$</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>$1.2 \times T_1 / T \times 1 / L$</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>路 面 清 掃 車 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td>T_1 / L</td> <td>単価表(3)又は(4)機械損料</td> </tr> <tr> <td>散 水 車 運 転</td> <td></td> <td>"</td> <td>T_1 / L</td> <td>必要に応じて計上機械損料</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>T_1 / L</td> <td>必要に応じて計上機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T：路面清掃車運転日当り運転時間 ブラシ式フロントリフトダンプ2.2m³：7.6h/日 ブラシ式リヤダンプ、リヤリフトダンプ：6.8h/日 真空式リヤダンプ、リヤリフトダンプ：7.2h/日 T₁：作業に必要な運転時間（通過、反転、アイドリング等の全時間を含む）(h) L：清掃延長 (km)</p> <p>(2) 歩道掃き出し1km当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.31</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>式</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	清掃車の保有区分	真 空 式	ブ ラ シ 式	官 貸 与	(3) 33	(4) 26	業 者 持 込	21	19	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	$0.8 \times T_1 / T \times 1 / L$	表5.1	普 通 作 業 員		"	$1.2 \times T_1 / T \times 1 / L$	"	路 面 清 掃 車 運 転		h	T_1 / L	単価表(3)又は(4)機械損料	散 水 車 運 転		"	T_1 / L	必要に応じて計上機械損料	ダンプトラック運転		"	T_1 / L	必要に応じて計上機械損料	諸 雑 費	式		1	表7.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.31	表5.2	諸 雑 費	式		1		計					
	清掃車の保有区分	真 空 式	ブ ラ シ 式																																																																																																																																										
官 貸 与	(3) 33	(4) 26																																																																																																																																											
業 者 持 込	21	19																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	$0.8 \times T_1 / T \times 1 / L$	表5.1																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		"	$1.2 \times T_1 / T \times 1 / L$	"																																																																																																																																									
路 面 清 掃 車 運 転		h	T_1 / L	単価表(3)又は(4)機械損料																																																																																																																																									
散 水 車 運 転		"	T_1 / L	必要に応じて計上機械損料																																																																																																																																									
ダンプトラック運転		"	T_1 / L	必要に応じて計上機械損料																																																																																																																																									
諸 雑 費	式		1	表7.1																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		人	0.31	表5.2																																																																																																																																									
諸 雑 費	式		1																																																																																																																																										
計																																																																																																																																													
清掃車の保有区分	真 空 式	ブ ラ シ 式																																																																																																																																											
官 貸 与	(3) 33	(4) 26																																																																																																																																											
業 者 持 込	21	19																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
土 木 一 般 世 話 役		人	$0.8 \times T_1 / T \times 1 / L$	表5.1																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		"	$1.2 \times T_1 / T \times 1 / L$	"																																																																																																																																									
路 面 清 掃 車 運 転		h	T_1 / L	単価表(3)又は(4)機械損料																																																																																																																																									
散 水 車 運 転		"	T_1 / L	必要に応じて計上機械損料																																																																																																																																									
ダンプトラック運転		"	T_1 / L	必要に応じて計上機械損料																																																																																																																																									
諸 雑 費	式		1	表7.1																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
普 通 作 業 員		人	0.31	表5.2																																																																																																																																									
諸 雑 費	式		1																																																																																																																																										
計																																																																																																																																													

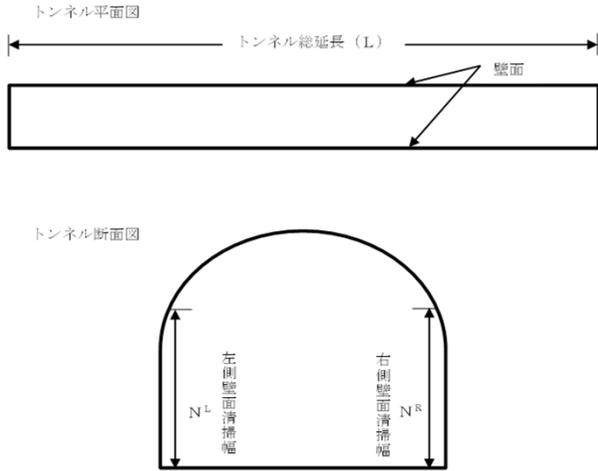
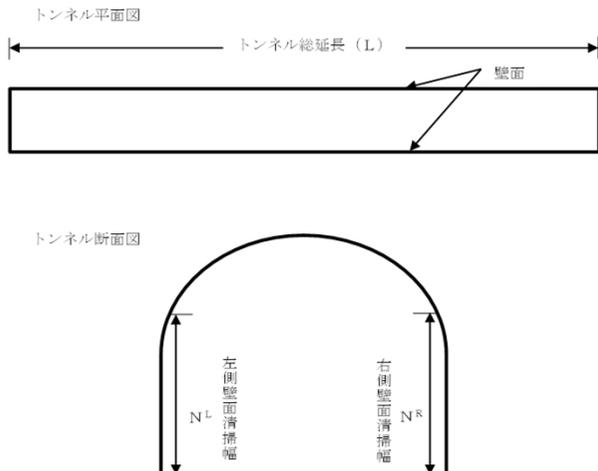
土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																						
路面清掃工	(3) 路面清掃車（ブラシ式フロントリフトダンプ2.2m ² ）運転1時間当り単価表	(3) 路面清掃車（ブラシ式フロントリフトダンプ2.2m ³ ）運転1時間当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運 転 手（特 殊）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>助 手（普 通 作 業 員）</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>0 又は m³</td> <td></td> <td>「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による</td> </tr> <tr> <td>路 面 清 掃 車</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td>機械損料 表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運 転 手（特 殊）		人	1/T		助 手（普 通 作 業 員）		〃	1/T		燃 料 費		0 又は m ³		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による	路 面 清 掃 車		h	1	機械損料 表8.1	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運 転 手（特 殊）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>助 手（普 通 作 業 員）</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>L 又は m³</td> <td></td> <td>「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による</td> </tr> <tr> <td>路 面 清 掃 車</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td>機械損料 表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運 転 手（特 殊）		人	1/T		助 手（普 通 作 業 員）		〃	1/T		燃 料 費		L 又は m ³		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による	路 面 清 掃 車		h	1	機械損料 表8.1	諸 雑 費		式	1		計					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
	運 転 手（特 殊）		人	1/T																																																																					
	助 手（普 通 作 業 員）		〃	1/T																																																																					
	燃 料 費		0 又は m ³		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による																																																																				
	路 面 清 掃 車		h	1	機械損料 表8.1																																																																				
	諸 雑 費		式	1																																																																					
	計																																																																								
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
運 転 手（特 殊）		人	1/T																																																																						
助 手（普 通 作 業 員）		〃	1/T																																																																						
燃 料 費		L 又は m ³		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による																																																																					
路 面 清 掃 車		h	1	機械損料 表8.1																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(注) T：路面清掃車（ブラシ式フロントリフトダンプ2.2m ² ）運転日当り運転時間 7.6h/日	(注) T：路面清掃車（ブラシ式フロントリフトダンプ2.2m ³ ）運転日当り運転時間 7.6h/日																																																																							
	(4) 路面清掃車（ブラシ式、真空式）運転1時間当り単価表	(4) 路面清掃車（ブラシ式、真空式）運転1時間当り単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運 転 手（一 般）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>助 手（普 通 作 業 員）</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>0 又は m³</td> <td></td> <td>「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による</td> </tr> <tr> <td>路 面 清 掃 車</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td>機械損料 表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運 転 手（一 般）		人	1/T		助 手（普 通 作 業 員）		〃	1/T		燃 料 費		0 又は m ³		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による	路 面 清 掃 車		h	1	機械損料 表8.1	諸 雑 費		式	1		計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運 転 手（一 般）</td> <td></td> <td>人</td> <td>1/T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>助 手（普 通 作 業 員）</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1/T</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃 料 費</td> <td></td> <td>L 又は m³</td> <td></td> <td>「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による</td> </tr> <tr> <td>路 面 清 掃 車</td> <td></td> <td>h</td> <td>1</td> <td>機械損料 表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	運 転 手（一 般）		人	1/T		助 手（普 通 作 業 員）		〃	1/T		燃 料 費		L 又は m ³		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による	路 面 清 掃 車		h	1	機械損料 表8.1	諸 雑 費		式	1		計					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
運 転 手（一 般）		人	1/T																																																																						
助 手（普 通 作 業 員）		〃	1/T																																																																						
燃 料 費		0 又は m ³		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による																																																																					
路 面 清 掃 車		h	1	機械損料 表8.1																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																					
運 転 手（一 般）		人	1/T																																																																						
助 手（普 通 作 業 員）		〃	1/T																																																																						
燃 料 費		L 又は m ³		「第2編1章一般事項 ②原動機燃料消費量」による																																																																					
路 面 清 掃 車		h	1	機械損料 表8.1																																																																					
諸 雑 費		式	1																																																																						
計																																																																									
	(注) T：路面清掃車（ブラシ式リヤダンプ、リヤリフトダンプ）運転日当り運転時間 6.8h/日 路面清掃車（真空式リヤダンプ、リヤリフトダンプ）運転日当り運転時間 7.2h/日	(注) T：路面清掃車（ブラシ式リヤダンプ、リヤリフトダンプ）運転日当り運転時間 6.8h/日 路面清掃車（真空式リヤダンプ、リヤリフトダンプ）運転日当り運転時間 7.2h/日																																																																							
	(5) 機械運転単価表	(5) 機械運転単価表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>散 水 車</td> <td>全機種</td> <td>機-6</td> <td>散水車使用の場合に計上</td> </tr> <tr> <td>ダ ンプ ト ラ ッ ク</td> <td>オンロード・ディーゼル 4t積級</td> <td>機-7</td> <td>ダンプトラック使用の場合に計上</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	散 水 車	全機種	機-6	散水車使用の場合に計上	ダ ンプ ト ラ ッ ク	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-7	ダンプトラック使用の場合に計上	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>散 水 車</td> <td>全機種</td> <td>機-6</td> <td>散水車使用の場合に計上</td> </tr> <tr> <td>ダ ンプ ト ラ ッ ク</td> <td>オンロード・ディーゼル 通称4t積級</td> <td>機-7</td> <td>ダンプトラック使用の場合に計上</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	散 水 車	全機種	機-6	散水車使用の場合に計上	ダ ンプ ト ラ ッ ク	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	機-7	ダンプトラック使用の場合に計上																																															
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																						
散 水 車	全機種	機-6	散水車使用の場合に計上																																																																						
ダ ンプ ト ラ ッ ク	オンロード・ディーゼル 4t積級	機-7	ダンプトラック使用の場合に計上																																																																						
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																						
散 水 車	全機種	機-6	散水車使用の場合に計上																																																																						
ダ ンプ ト ラ ッ ク	オンロード・ディーゼル 通称4t積級	機-7	ダンプトラック使用の場合に計上																																																																						
	表8.1 建設機械等損料算定表対象規格表	表8.1 建設機械等損料算定表対象規格表																																																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">路面清掃車</th> <th colspan="3">真空式</th> <th colspan="3">ブラシ式</th> </tr> <tr> <th>リヤ ダンプ</th> <th>リヤ リフトダンプ</th> <th>リヤ リフトダンプ</th> <th>リヤ ダンプ</th> <th>リヤ リフトダンプ</th> <th>フロント リフトダンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6.0m²級</td> <td>3.5m²級</td> <td>5.5m²級</td> <td>2.5m²級</td> <td>2.5m²級</td> <td>2.2m²級</td> </tr> <tr> <td></td> <td>真空・リヤダンプ式 ホッパ容量 5.5～6.5m³</td> <td>真空・リヤリフト式 ホッパ容量 3.5m³</td> <td>真空・リヤリフト式 ホッパ容量 5.5～6.1m³</td> <td>ブラシ・四輪式 ホッパ容量 2.5～3.1m³</td> <td>ブラシ・四輪式 ホッパ容量 2.5～3.1m³</td> <td>ブラシ・三輪式 ホッパ容量 2.2m³</td> </tr> </tbody> </table>	路面清掃車	真空式			ブラシ式			リヤ ダンプ	リヤ リフトダンプ	リヤ リフトダンプ	リヤ ダンプ	リヤ リフトダンプ	フロント リフトダンプ		6.0m ² 級	3.5m ² 級	5.5m ² 級	2.5m ² 級	2.5m ² 級	2.2m ² 級		真空・リヤダンプ式 ホッパ容量 5.5～6.5m ³	真空・リヤリフト式 ホッパ容量 3.5m ³	真空・リヤリフト式 ホッパ容量 5.5～6.1m ³	ブラシ・四輪式 ホッパ容量 2.5～3.1m ³	ブラシ・四輪式 ホッパ容量 2.5～3.1m ³	ブラシ・三輪式 ホッパ容量 2.2m ³	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">路面清掃車</th> <th colspan="3">真空式</th> <th colspan="3">ブラシ式</th> </tr> <tr> <th>リヤ ダンプ</th> <th>リヤ リフトダンプ</th> <th>リヤ リフトダンプ</th> <th>リヤ ダンプ</th> <th>リヤ リフトダンプ</th> <th>フロント リフトダンプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6.0m³級</td> <td>3.5m³級</td> <td>5.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.5m³級</td> <td>2.2m³級</td> </tr> <tr> <td></td> <td>真空・リヤダンプ式 ホッパ³収集容量 5.5～6.5m³</td> <td>真空・リヤリフト式 ホッパ³収集容量 3.5m³</td> <td>真空・リヤリフト式 ホッパ³収集容量 5.5～6.5m³</td> <td>ブラシ・四輪式 ホッパ³収集容量 2.5m³</td> <td>ブラシ・四輪式 ホッパ³収集容量 2.5m³</td> <td>ブラシ・三輪式 ホッパ³収集容量 2.2m³</td> </tr> </tbody> </table>	路面清掃車	真空式			ブラシ式			リヤ ダンプ	リヤ リフトダンプ	リヤ リフトダンプ	リヤ ダンプ	リヤ リフトダンプ	フロント リフトダンプ		6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級		真空・リヤダンプ式 ホッパ ³ 収集容量 5.5～6.5m ³	真空・リヤリフト式 ホッパ ³ 収集容量 3.5m ³	真空・リヤリフト式 ホッパ ³ 収集容量 5.5～6.5m ³	ブラシ・四輪式 ホッパ ³ 収集容量 2.5m ³	ブラシ・四輪式 ホッパ ³ 収集容量 2.5m ³	ブラシ・三輪式 ホッパ ³ 収集容量 2.2m ³																	
路面清掃車	真空式			ブラシ式																																																																					
	リヤ ダンプ	リヤ リフトダンプ	リヤ リフトダンプ	リヤ ダンプ	リヤ リフトダンプ	フロント リフトダンプ																																																																			
	6.0m ² 級	3.5m ² 級	5.5m ² 級	2.5m ² 級	2.5m ² 級	2.2m ² 級																																																																			
	真空・リヤダンプ式 ホッパ容量 5.5～6.5m ³	真空・リヤリフト式 ホッパ容量 3.5m ³	真空・リヤリフト式 ホッパ容量 5.5～6.1m ³	ブラシ・四輪式 ホッパ容量 2.5～3.1m ³	ブラシ・四輪式 ホッパ容量 2.5～3.1m ³	ブラシ・三輪式 ホッパ容量 2.2m ³																																																																			
路面清掃車	真空式			ブラシ式																																																																					
	リヤ ダンプ	リヤ リフトダンプ	リヤ リフトダンプ	リヤ ダンプ	リヤ リフトダンプ	フロント リフトダンプ																																																																			
	6.0m ³ 級	3.5m ³ 級	5.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.5m ³ 級	2.2m ³ 級																																																																			
	真空・リヤダンプ式 ホッパ ³ 収集容量 5.5～6.5m ³	真空・リヤリフト式 ホッパ ³ 収集容量 3.5m ³	真空・リヤリフト式 ホッパ ³ 収集容量 5.5～6.5m ³	ブラシ・四輪式 ホッパ ³ 収集容量 2.5m ³	ブラシ・四輪式 ホッパ ³ 収集容量 2.5m ³	ブラシ・三輪式 ホッパ ³ 収集容量 2.2m ³																																																																			
	9. 参 考	9. 参 考																																																																							
	<p>助手について</p> <p>(1) 助手は機械的経験、知識を有するものとする。</p> <p>(2) ダンプトラック、散水車等には計上しない。</p> <p>(3) 助手の作業基準</p> <p>①機械に関すること（整備点検、給油脂、清掃、運転補助）。</p> <p>②当該機械の安全確認、機械の誘導、塵埃搬出回数の確認。</p>	<p>助手について</p> <p>(1) 助手は機械的経験、知識を有するものとする。</p> <p>(2) ダンプトラック、散水車等には計上しない。</p> <p>(3) 助手の作業基準</p> <p>①機械に関すること（整備点検、給油脂、清掃、運転補助）。</p> <p>②当該機械の安全確認、機械の誘導、塵埃搬出回数の確認。</p>																																																																							

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																												
トンネル清掃工	<p>⑳ トンネル清掃工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、回転ブラシ式トンネル清掃車によるトンネル清掃作業に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 「洗浄」とは、ブラシを回転させず壁面に散水する作業をいう。 3. 「清掃」とは、ブラシを回転させ壁面の汚れを取る作業をいう。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル清掃車</td> <td>2本ブラシ式</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表より難しい場合は、別途考慮する。</p> </div> <p>4. 組合せ機械 散水車は、清掃車の散水能力、給水条件等により必要な場合に計上することが出来る。なお、運転時間は主機械と同一とすることを標準とする。</p> <p>5. トンネル清掃作業歩掛 トンネル清掃車1台に対して以下の人員を計上する。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.1 トンネル清掃作業歩掛 (人/日)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、組合せ機械の労務は含まない。 2. 上表は、機械清掃が出来ない部分(消火器・電話ボックス等)の補助清掃を含む。 3. 運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル清掃車	2本ブラシ式	台	1		名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	1.0	特殊作業員	〃	1.0	普通作業員	〃	2.0	<p>⑲ トンネル清掃工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、回転ブラシ式トンネル清掃車(2本ブラシ式)によるトンネル清掃作業に適用する。なお、トンネル内装板やトンネル非常用設備等障害物の有無にかかわらず適用出来る。ただし、2本ブラシのうち、ブラシ1本のみを使用して清掃作業を行う場合は、別途考慮する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 2. 「洗浄」とは、ブラシを回転させず壁面に散水する作業をいう。 3. 「清掃」とは、ブラシを回転させ壁面の汚れを取る作業をいう。</p> <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル清掃車</td> <td>2本ブラシ式</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表より難しい場合は、別途考慮する。</p> </div> <p>4. 組合せ機械 散水車は、清掃車の散水能力、給水条件等により必要な場合に計上することが出来る。なお、運転時間は主機械と同一とすることを標準とする。</p> <p>5. トンネル清掃作業歩掛 トンネル清掃車1台に対して以下の人員を計上する。</p> <div style="text-align: center;"> <p>表5.1 トンネル清掃作業歩掛 (人/日)</p> <table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td>〃</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、組合せ機械の労務は含まない。 2. 上表は、機械清掃が出来ない部分(消火器・電話ボックス等)の補助清掃を含む。 3. 運転労務は、「第2編1章一般事項①建設機械運転労務」による。</p> </div>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	トンネル清掃車	2本ブラシ式	台	1		名 称	単 位	数 量	土木一般世話役	人	1.0	特殊作業員	〃	1.0	普通作業員	〃	2.0	
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																											
トンネル清掃車	2本ブラシ式	台	1																																												
名 称	単 位	数 量																																													
土木一般世話役	人	1.0																																													
特殊作業員	〃	1.0																																													
普通作業員	〃	2.0																																													
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																											
トンネル清掃車	2本ブラシ式	台	1																																												
名 称	単 位	数 量																																													
土木一般世話役	人	1.0																																													
特殊作業員	〃	1.0																																													
普通作業員	〃	2.0																																													

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用
トンネル清掃工	<p>6. トンネル清掃車運転時間 作業に必要な運転時間は、次式による。</p> $T_1 = \left[\frac{N}{V_1} + \frac{n}{V_2} + \alpha N \right] L + \frac{\ell}{v}$ <p> T_1 : 作業に必要な運転時間 (給水, 移動, アイドリング等の全時間を含む) (h) L : トンネル総延長 (km) N : 清掃回数 (回) n : 洗浄回数 (回) V_1 : 清掃速度 (km/h) V_2 : 洗浄速度 (km/h) α : 清掃 1 km 当り必要水量の給水時間 (h/km) ℓ : 移動距離 (km) v : 移動速度 (km/h) </p> 	<p>6. トンネル清掃車運転時間 作業に必要な運転時間は、次式による。</p> $T_1 = \left[\frac{N}{V_1} + \frac{n}{V_2} + \alpha N \right] L + \frac{\ell}{v}$ <p> T_1 : 作業に必要な運転時間 (給水, 移動, アイドリング等の全時間を含む) (h) L : トンネル総延長 (km) N : 清掃回数 (回) n : 洗浄回数 (回) V_1 : 清掃速度 (km/h) V_2 : 洗浄速度 (km/h) α : 清掃 1 km 当り必要水量の給水時間 (h/km) ℓ : 移動距離 (km) v : 移動速度 (km/h) </p> 	

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																				
トンネル清掃工	<p>(1) トンネル総延長 (L) 清掃を実施するトンネルの総延長をいう。</p> <p>(2) 清掃回数 (N) 清掃回数は、次式による。 $N = N^L + N^R$ $N^L = \text{左側清掃壁面幅 (m)} \div (\text{ブラシ幅} - 0.1) \text{ (小数第 1 位切り上げ)}$ $N^R = \text{右側清掃壁面幅 (m)} \div (\text{ブラシ幅} - 0.1) \text{ (")}$ </p> <p>(3) 洗浄回数 (n) 洗浄が必要な場合の洗浄回数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 1 洗浄回数 (n) (回)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">洗浄回数 (両壁面分)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">2</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上記回数以上に特に洗浄が必要な場合は、別途考慮する。 2. 上記回数は、トンネル清掃車により洗浄を行う場合の回数であり、洗浄装置付散水車等で清掃と同時に洗浄を行う場合は回数に含めない。</p> <p>(4) 清掃速度 (V₁) 清掃速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 2 清掃速度 (V₁) (km/h)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">清 掃 速 度</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1.1</td> </tr> </table> <p>(5) 洗浄速度 (V₂) 洗浄速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 3 洗浄速度 (V₂) (km/h)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">洗 浄 速 度</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">3.3</td> </tr> </table> <p>(6) 清掃 1 km 当り 給水時間 (α) 清掃 1 km 当りの給水に要する時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 4 清掃 1 km 当り 給水時間 (α) (h/km)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">清掃 1 km 当り 給水時間</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">0.3</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上記時間には、洗浄及び清掃に要する給水時間を含む。 2. 給水時間には、給水の準備時間を含む。 3. 清掃 1 km 当りの使用水量 (q) は、3.0 m³とする。</p> <p>(7) 移動距離 (ℓ) 移動距離は、次の区間の全走行距離をいう。 1) 現場と給水場所の間 2) 現場と現場の間 3) 基地と現場の間</p> <p>(8) 移動速度 (v) 移動速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 5 移動速度 (v) (km/h)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">移 動 速 度</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">30</td> </tr> </table>	洗浄回数 (両壁面分)	2	清 掃 速 度	1.1	洗 浄 速 度	3.3	清掃 1 km 当り 給水時間	0.3	移 動 速 度	30	<p>(1) トンネル総延長 (L) 清掃を実施するトンネルの総延長をいう。</p> <p>(2) 清掃回数 (N) 清掃回数は、次式による。 $N = N^L + N^R$ $N^L = \text{左側清掃壁面幅 (m)} \div (\text{ブラシ幅} - 0.1) \text{ (小数第 1 位切り上げ)}$ $N^R = \text{右側清掃壁面幅 (m)} \div (\text{ブラシ幅} - 0.1) \text{ (")}$ </p> <p>(3) 洗浄回数 (n) 洗浄が必要な場合の洗浄回数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 1 洗浄回数 (n) (回)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">洗浄回数 (両壁面分)</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">2</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上記回数以上に特に洗浄が必要な場合は、別途考慮する。 2. 上記回数は、トンネル清掃車により洗浄を行う場合の回数であり、洗浄装置付散水車等で清掃と同時に洗浄を行う場合は回数に含めない。</p> <p>(4) 清掃速度 (V₁) 清掃速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 2 清掃速度 (V₁) (km/h)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">清 掃 速 度</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1.1</td> </tr> </table> <p>(5) 洗浄速度 (V₂) 洗浄速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 3 洗浄速度 (V₂) (km/h)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">洗 浄 速 度</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">3.3</td> </tr> </table> <p>(6) 清掃 1 km 当り 給水時間 (α) 清掃 1 km 当りの給水に要する時間は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 4 清掃 1 km 当り 給水時間 (α) (h/km)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">清掃 1 km 当り 給水時間</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">0.3</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上記時間には、洗浄及び清掃に要する給水時間を含む。 2. 給水時間には、給水の準備時間を含む。 3. 清掃 1 km 当りの使用水量 (q) は、3.0 m³とする。</p> <p>(7) 移動距離 (ℓ) 移動距離は、次の区間の全走行距離をいう。 1) 現場と給水場所の間 2) 現場と現場の間 3) 基地と現場の間</p> <p>(8) 移動速度 (v) 移動速度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 6. 5 移動速度 (v) (km/h)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 2px;">移 動 速 度</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">30</td> </tr> </table>	洗浄回数 (両壁面分)	2	清 掃 速 度	1.1	洗 浄 速 度	3.3	清掃 1 km 当り 給水時間	0.3	移 動 速 度	30	
洗浄回数 (両壁面分)	2																						
清 掃 速 度	1.1																						
洗 浄 速 度	3.3																						
清掃 1 km 当り 給水時間	0.3																						
移 動 速 度	30																						
洗浄回数 (両壁面分)	2																						
清 掃 速 度	1.1																						
洗 浄 速 度	3.3																						
清掃 1 km 当り 給水時間	0.3																						
移 動 速 度	30																						

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																										
トンネル清掃工	<p>7. ブラシの損耗 ブラシの損耗度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 ブラシの損耗度</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>ブラシ径 (mm)</th> <th>材 質</th> <th>清掃延長当り使用個数(個/km)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回転ブラシ式</td> <td>800</td> <td>ポリプロピレン</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ブラシ単価=ブラシ購入価格+ブラシ交換労務費 ブラシ交換労務費は、ブラシ1個に対し普通作業員0.2人を計上する。 2. 清掃延長(L₁)は、トンネル総延長(L)と清掃回数(N)の積である。</p> <p>8. 諸 雑 費 諸雑費は、ブラシ、バケツ、洗剤等の費用であり、労務費、トンネル清掃車の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>9. 単 価 表 (1) 清掃延長1km当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$2.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル清掃車運転</td> <td></td> <td>h</td> <td>T_1 / L_1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>散水車運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_1 / L_1</td> <td>必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ブラシ</td> <td></td> <td>個</td> <td>0.02</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T : トンネル清掃車の運転日当り運転時間 (5.8h/日とする) T₁ : 作業に必要な運転時間 (給水、移動、アイドリング等の全時間を含む) (h) L₁ (清掃延長) : トンネル総延長 (L) × 清掃回数 (N)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル清掃車</td> <td>2本ブラシ式</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>散水車</td> <td>全機種</td> <td>機-6</td> <td>散水車使用の場合に計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) トンネル清掃車の運転日当り運転時間は、5.8h/日とする。</p>	機 種	ブラシ径 (mm)	材 質	清掃延長当り使用個数(個/km)	回転ブラシ式	800	ポリプロピレン	0.02	諸 雑 費 率	(%)	4	4	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	表5.1	特殊作業員		〃	$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	〃	普通作業員		〃	$2.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	〃	トンネル清掃車運転		h	T_1 / L_1	機械損料	散水車運転		〃	T_1 / L_1	必要に応じて計上 機械損料	ブラシ		個	0.02	表7.1	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	摘 要	トンネル清掃車	2本ブラシ式	機-6		散水車	全機種	機-6	散水車使用の場合に計上	<p>7. ブラシの損耗 ブラシの損耗度は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 ブラシの損耗度</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 種</th> <th>ブラシ径 (mm)</th> <th>材 質</th> <th>清掃延長当り使用個数(個/km)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回転ブラシ式</td> <td>800</td> <td>ポリプロピレン</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ブラシ単価=ブラシ購入価格+ブラシ交換労務費 ブラシ交換労務費は、ブラシ1個に対し普通作業員0.2人を計上する。 2. 清掃延長(L₁)は、トンネル総延長(L)と清掃回数(N)の積である。</p> <p>8. 諸 雑 費 諸雑費は、ブラシ、バケツ、洗剤等の費用であり、労務費、トンネル清掃車の機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>諸 雑 費 率</th> <th>(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table> <p>9. 単 価 表 (1) 清掃延長1km当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$2.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル清掃車運転</td> <td></td> <td>h</td> <td>T_1 / L_1</td> <td>機械損料</td> </tr> <tr> <td>散水車運転</td> <td></td> <td>〃</td> <td>T_1 / L_1</td> <td>必要に応じて計上 機械損料</td> </tr> <tr> <td>ブラシ</td> <td></td> <td>個</td> <td>0.02</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T : トンネル清掃車の運転日当り運転時間 (5.8h/日とする) T₁ : 作業に必要な運転時間 (給水、移動、アイドリング等の全時間を含む) (h) L₁ (清掃延長) : トンネル総延長 (L) × 清掃回数 (N)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル清掃車</td> <td>2本ブラシ式</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>散水車</td> <td>全機種</td> <td>機-6</td> <td>散水車使用の場合に計上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) トンネル清掃車の運転日当り運転時間は、5.8h/日とする。</p>	機 種	ブラシ径 (mm)	材 質	清掃延長当り使用個数(個/km)	回転ブラシ式	800	ポリプロピレン	0.02	諸 雑 費 率	(%)	4	4	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土木一般世話役		人	$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	表5.1	特殊作業員		〃	$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	〃	普通作業員		〃	$2.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	〃	トンネル清掃車運転		h	T_1 / L_1	機械損料	散水車運転		〃	T_1 / L_1	必要に応じて計上 機械損料	ブラシ		個	0.02	表7.1	諸 雑 費		式	1	表8.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	摘 要	トンネル清掃車	2本ブラシ式	機-6		散水車	全機種	機-6	散水車使用の場合に計上	
機 種	ブラシ径 (mm)	材 質	清掃延長当り使用個数(個/km)																																																																																																																																										
回転ブラシ式	800	ポリプロピレン	0.02																																																																																																																																										
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																																																												
4	4																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	表5.1																																																																																																																																									
特殊作業員		〃	$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	〃																																																																																																																																									
普通作業員		〃	$2.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	〃																																																																																																																																									
トンネル清掃車運転		h	T_1 / L_1	機械損料																																																																																																																																									
散水車運転		〃	T_1 / L_1	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																									
ブラシ		個	0.02	表7.1																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	摘 要																																																																																																																																										
トンネル清掃車	2本ブラシ式	機-6																																																																																																																																											
散水車	全機種	機-6	散水車使用の場合に計上																																																																																																																																										
機 種	ブラシ径 (mm)	材 質	清掃延長当り使用個数(個/km)																																																																																																																																										
回転ブラシ式	800	ポリプロピレン	0.02																																																																																																																																										
諸 雑 費 率	(%)																																																																																																																																												
4	4																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																									
土木一般世話役		人	$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	表5.1																																																																																																																																									
特殊作業員		〃	$1.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	〃																																																																																																																																									
普通作業員		〃	$2.0 \times T_1 / T \times 1 / L_1$	〃																																																																																																																																									
トンネル清掃車運転		h	T_1 / L_1	機械損料																																																																																																																																									
散水車運転		〃	T_1 / L_1	必要に応じて計上 機械損料																																																																																																																																									
ブラシ		個	0.02	表7.1																																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1	表8.1																																																																																																																																									
計																																																																																																																																													
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	摘 要																																																																																																																																										
トンネル清掃車	2本ブラシ式	機-6																																																																																																																																											
散水車	全機種	機-6	散水車使用の場合に計上																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																												
トンネル照明器具清掃工	<p>⑪ トンネル照明器具清掃工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル照明器具の高所作業車を用いた清掃作業に適用する。</p> <p>2. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>表面清掃</td> <td rowspan="2">高所作業車</td> <td rowspan="2">トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・作業床高9.9m・積載荷重1,000kg</td> <td rowspan="2">台</td> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>表面及び内面清掃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 表面清掃とは、灯具表面のみの清掃をいう。 2. 表面及び内面清掃とは、灯具表面と灯具カバーを開いて行うランプ及び反射板の清掃をいう。</p> <p>3. 清掃作業歩掛 清掃作業歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 清掃作業歩掛 (照明灯100灯当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>表面清掃</th> <th>表面及び内面清掃</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.4</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・作業床高9.9m・積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td>1.1</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、洗剤、ウエス、ブラシ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高所作業車は、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	表面清掃	高所作業車	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	台	1		表面及び内面清掃	名称	規格	単位	表面清掃	表面及び内面清掃	土木一般世話役		人	0.4	0.6	普通作業員		#	1.4	2.2	高所作業車運転	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	日	1.1	2.1	諸雑費率		%	5	5	<p>⑫ トンネル照明器具清掃工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、トンネル照明器具の高所作業車を用いた清掃作業に適用する。</p> <p>2. 機種の選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 機種の選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>表面清掃</td> <td rowspan="2">高所作業車</td> <td rowspan="2">トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td rowspan="2">台</td> <td rowspan="2">1</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>表面及び内面清掃</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 表面清掃とは、灯具表面のみの清掃をいう。 2. 表面及び内面清掃とは、灯具表面と灯具カバーを開いて行うランプ及び反射板の清掃をいう。</p> <p>3. 清掃作業歩掛 清掃作業歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 清掃作業歩掛 (照明灯100灯当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>表面清掃</th> <th>表面及び内面清掃</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td>1.4</td> <td>2.2</td> </tr> <tr> <td>高所作業車運転</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg</td> <td>日</td> <td>1.1</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費率</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、洗剤、ウエス、ブラシ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 高所作業車は、賃料とする。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	表面清掃	高所作業車	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	台	1		表面及び内面清掃	名称	規格	単位	表面清掃	表面及び内面清掃	土木一般世話役		人	0.4	0.6	普通作業員		#	1.4	2.2	高所作業車運転	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	1.1	2.1	諸雑費率		%	5	5	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																										
表面清掃	高所作業車	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	台	1																																																																											
表面及び内面清掃																																																																															
名称	規格	単位	表面清掃	表面及び内面清掃																																																																											
土木一般世話役		人	0.4	0.6																																																																											
普通作業員		#	1.4	2.2																																																																											
高所作業車運転	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・作業床高9.9m・積載荷重1,000kg	日	1.1	2.1																																																																											
諸雑費率		%	5	5																																																																											
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																										
表面清掃	高所作業車	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	台	1																																																																											
表面及び内面清掃																																																																															
名称	規格	単位	表面清掃	表面及び内面清掃																																																																											
土木一般世話役		人	0.4	0.6																																																																											
普通作業員		#	1.4	2.2																																																																											
高所作業車運転	トラック架装・伸縮ブーム・プラットフォーム型・最大地上高9.9m・最大積載荷重1,000kg	日	1.1	2.1																																																																											
諸雑費率		%	5	5																																																																											

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																								
トンネル照明 器具清掃工	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 表面清掃 照明灯 100 灯当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 作業床高 9.9m・ 積載荷重 1,000 kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 表面及び内面清掃 照明灯 100 灯当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 作業床高 9.9m・ 積載荷重 1,000 kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 作業床高 9.9m・ 積載荷重 1,000 kg</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 (表面清掃) → 22 (表面及び内面清掃) → 23 機械賃料数量 → 1.42</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 3.1	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 作業床高 9.9m・ 積載荷重 1,000 kg	日		表 3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 3.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 3.1	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 作業床高 9.9m・ 積載荷重 1,000 kg	日		表 3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 3.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	摘 要	高 所 作 業 車	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 作業床高 9.9m・ 積載荷重 1,000 kg	機-29	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 (表面清掃) → 22 (表面及び内面清掃) → 23 機械賃料数量 → 1.42	<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 表面清掃 照明灯 100 灯当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 最大地上高 9.9m・ 最大積載荷重 1,000 kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 表面及び内面清掃 照明灯 100 灯当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>高 所 作 業 車 運 転</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 最大地上高 9.9m・ 最大積載荷重 1,000 kg</td> <td>日</td> <td></td> <td>表 3.1 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 所 作 業 車</td> <td>トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 最大地上高 9.9m・ 最大積載荷重 1,000 kg</td> <td>機-29</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 (表面清掃) → 22 (表面及び内面清掃) → 23 機械賃料数量 → 1.42</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 3.1	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 最大地上高 9.9m・ 最大積載荷重 1,000 kg	日		表 3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 3.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 3.1	普 通 作 業 員		〃		〃	高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 最大地上高 9.9m・ 最大積載荷重 1,000 kg	日		表 3.1 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 3.1	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	摘 要	高 所 作 業 車	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 最大地上高 9.9m・ 最大積載荷重 1,000 kg	機-29	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 (表面清掃) → 22 (表面及び内面清掃) → 23 機械賃料数量 → 1.42	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表 3.1																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 作業床高 9.9m・ 積載荷重 1,000 kg	日		表 3.1 機械賃料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 3.1																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表 3.1																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 作業床高 9.9m・ 積載荷重 1,000 kg	日		表 3.1 機械賃料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 3.1																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	摘 要																																																																																																																																								
高 所 作 業 車	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 作業床高 9.9m・ 積載荷重 1,000 kg	機-29	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 (表面清掃) → 22 (表面及び内面清掃) → 23 機械賃料数量 → 1.42																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表 3.1																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 最大地上高 9.9m・ 最大積載荷重 1,000 kg	日		表 3.1 機械賃料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 3.1																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表 3.1																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
高 所 作 業 車 運 転	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 最大地上高 9.9m・ 最大積載荷重 1,000 kg	日		表 3.1 機械賃料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表 3.1																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	摘 要																																																																																																																																								
高 所 作 業 車	トラック架装・伸縮ブーム・ プラットフォーム型・ 最大地上高 9.9m・ 最大積載荷重 1,000 kg	機-29	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 (表面清掃) → 22 (表面及び内面清掃) → 23 機械賃料数量 → 1.42																																																																																																																																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																								
舗装版削孔工 (アスファルト舗装版)	<p>②⑥ 舗装版削孔工(アスファルト舗装版)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、アスファルト舗装版の削孔(ガードレールの支柱建込用の孔あけ等)において、削孔径 60mm を超え 200 mm以下、削孔深 400 mm以下 の場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種 の 選 定</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート穿孔機</td> <td>電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施 工 歩 掛 (1) 施工歩掛は次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 削孔歩掛 (100 孔当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ダイヤモンドビット</td> <td>各種</td> <td>個</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>コンクリート穿孔機</td> <td>電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm</td> <td>日</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、チューブ、アダプター、電力に関する経費、集塵機、集水機等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 足場が必要な場合、舗装版削孔時に発生する濁水の運搬及び処理費が必要な場合は別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm	台	1	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	特 殊 作 業 員		〃	2.0	普 通 作 業 員		〃	2.0	ダイヤモンドビット	各種	個	2.0	コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm	日	2.6	諸 雑 費 率		%	12	<p>②⑤ 舗装版削孔工(アスファルト舗装版)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、アスファルト舗装版の削孔(ガードレールの支柱建込用の孔あけ等)において、削孔径 60mm を超え 200 mm以下、削孔深 400 mm以下 の場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分である。 図2-1 施工フロー</p> </div> <p>3. 機種 の 選 定 機械・規格は次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表3.1 機種 の 選 定</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート穿孔機</td> <td>電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 施 工 歩 掛 (1) 施工歩掛は次表を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <caption>表4.1 削孔歩掛 (100 孔当り)</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ダイヤモンドビット</td> <td>各種</td> <td>個</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>コンクリート穿孔機</td> <td>電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm</td> <td>日</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、チューブ、アダプター、電力に関する経費、集塵機、集水機等の費用であり、労務費、材料費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 足場が必要な場合、舗装版削孔時に発生する濁水の運搬及び処理費が必要な場合は別途計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm	台	1	名 称	規 格	単 位	数 量	土 木 一 般 世 話 役		人	1.0	特 殊 作 業 員		〃	2.0	普 通 作 業 員		〃	2.0	ダイヤモンドビット	各種	個	2.0	コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm	日	2.6	諸 雑 費 率		%	12	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																								
コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm	台	1																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	2.0																																																																								
普 通 作 業 員		〃	2.0																																																																								
ダイヤモンドビット	各種	個	2.0																																																																								
コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm	日	2.6																																																																								
諸 雑 費 率		%	12																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																								
コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm	台	1																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																								
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0																																																																								
特 殊 作 業 員		〃	2.0																																																																								
普 通 作 業 員		〃	2.0																																																																								
ダイヤモンドビット	各種	個	2.0																																																																								
コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm	日	2.6																																																																								
諸 雑 費 率		%	12																																																																								

土木工事標準歩掛の一部見直し

工 種 名	現 行	改 定	適 用																																																																																																																																								
舗装版削孔工 (アスファルト舗装版)	<p>(2) 適用削孔径及び使用ビット径については次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 適用削孔径と使用ビット径 (mm)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>削孔径範囲 (mm)</td> <td>60を超え 64未満</td> <td>64以上 77未満</td> <td>77以上 90未満</td> <td>90以上 110未満</td> </tr> <tr> <td>使用ビット径</td> <td>64.7</td> <td>77.4</td> <td>90.8</td> <td>110.0</td> </tr> <tr> <td>削孔径範囲 (mm)</td> <td>110以上 128未満</td> <td>128以上 160未満</td> <td>160以上 180未満</td> <td>180以上 200以下</td> </tr> <tr> <td>使用ビット径</td> <td>128.5</td> <td>160.0</td> <td>180.0</td> <td>204.0</td> </tr> </table> <p>5. 単 価 表</p> <p>(1) アスファルト削孔 (コンクリート穿孔機) 100 孔当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート穿孔機用ビット</td> <td>ダイヤモンドビット</td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート穿孔機運転</td> <td>電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート穿孔機</td> <td>電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	削孔径範囲 (mm)	60を超え 64未満	64以上 77未満	77以上 90未満	90以上 110未満	使用ビット径	64.7	77.4	90.8	110.0	削孔径範囲 (mm)	110以上 128未満	128以上 160未満	160以上 180未満	180以上 200以下	使用ビット径	128.5	160.0	180.0	204.0	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コンクリート穿孔機用ビット	ダイヤモンドビット	個		〃	コンクリート穿孔機運転	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm	日		〃 機械損料	諸 雑 費		式	1	〃	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm	機-14		<p>(2) 適用削孔径及び使用ビット径については次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 適用削孔径と使用ビット径 (mm)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>削孔径範囲 (mm)</td> <td>60を超え 64未満</td> <td>64以上 77未満</td> <td>77以上 90未満</td> <td>90以上 110未満</td> </tr> <tr> <td>使用ビット径</td> <td>64.7</td> <td>77.4</td> <td>90.8</td> <td>110.0</td> </tr> <tr> <td>削孔径範囲 (mm)</td> <td>110以上 128未満</td> <td>128以上 160未満</td> <td>160以上 180未満</td> <td>180以上 200以下</td> </tr> <tr> <td>使用ビット径</td> <td>128.5</td> <td>160.0</td> <td>180.0</td> <td>204.0</td> </tr> </table> <p>5. 単 価 表</p> <p>(1) アスファルト削孔 (コンクリート穿孔機) 100 孔当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 4.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート穿孔機用ビット</td> <td>ダイヤモンドビット</td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート穿孔機運転</td> <td>電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート穿孔機</td> <td>電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	削孔径範囲 (mm)	60を超え 64未満	64以上 77未満	77以上 90未満	90以上 110未満	使用ビット径	64.7	77.4	90.8	110.0	削孔径範囲 (mm)	110以上 128未満	128以上 160未満	160以上 180未満	180以上 200以下	使用ビット径	128.5	160.0	180.0	204.0	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人		表 4.1	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コンクリート穿孔機用ビット	ダイヤモンドビット	個		〃	コンクリート穿孔機運転	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm	日		〃 機械損料	諸 雑 費		式	1	〃	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm	機-14		
削孔径範囲 (mm)	60を超え 64未満	64以上 77未満	77以上 90未満	90以上 110未満																																																																																																																																							
使用ビット径	64.7	77.4	90.8	110.0																																																																																																																																							
削孔径範囲 (mm)	110以上 128未満	128以上 160未満	160以上 180未満	180以上 200以下																																																																																																																																							
使用ビット径	128.5	160.0	180.0	204.0																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表 4.1																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
コンクリート穿孔機用ビット	ダイヤモンドビット	個		〃																																																																																																																																							
コンクリート穿孔機運転	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm	日		〃 機械損料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																								
コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ25cm	機-14																																																																																																																																									
削孔径範囲 (mm)	60を超え 64未満	64以上 77未満	77以上 90未満	90以上 110未満																																																																																																																																							
使用ビット径	64.7	77.4	90.8	110.0																																																																																																																																							
削孔径範囲 (mm)	110以上 128未満	128以上 160未満	160以上 180未満	180以上 200以下																																																																																																																																							
使用ビット径	128.5	160.0	180.0	204.0																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人		表 4.1																																																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																							
コンクリート穿孔機用ビット	ダイヤモンドビット	個		〃																																																																																																																																							
コンクリート穿孔機運転	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm	日		〃 機械損料																																																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																							
計																																																																																																																																											
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																																																																								
コンクリート穿孔機	電動式コアボーリングマシン・ 最大穿孔径φ250mm	機-14																																																																																																																																									